

第5次阿久比町総合計画策定のための
まちづくりアンケート調査結果報告書

平成21年8月

阿久比町

目次

I 調査の概要及び回答者の属性

1 調査の概要	1
（1）調査目的	1
（2）調査対象及び調査方法	1
（3）配布数及び回収結果	1
（4）本調査結果報告書の留意点	2
2 回答者の属性	3
（1）性別	3
（2）年齢	3
（3）職業	3
（4）家族構成	4
（5）居住地	5
（6）居住地区	5
（7）居住歴	6

II 調査結果

1 愛着度・定住意向について	7
（1）まちへの愛着度	7
（2）今後の定住意向	9
（3）住み続けたい主な理由	11
（4）住みたくない主な理由	12
2 まちの現状と今後の取り組みについて	13
（1）まちの各環境に対する満足度	13
（2）まちの各環境に対する重要度	22
（3）満足度と重要度の相関（優先度）	31
（4）今後のまちづくりの特色	34
3 生活環境について	36
（1）土地利用について	36
（2）優先すべき土地利用について	37
（3）優先すべき施設整備について	38
（4）自然環境や生活環境の保全について	40
（5）消防・防災対策について	41
4 保健・福祉・医療について	42
（1）保健・医療対策について	42
（2）子育て環境の充実について	43
（3）高齢者施策について	45
（4）身近な移動手段の確保について	46

5	産業振興について.....	47
	(1) 農業振興について.....	47
	(2) 商業振興について.....	48
	(3) 工業振興について.....	49
6	教育・文化・スポーツについて.....	50
	(1) 子どもの健全育成について.....	50
	(2) 生涯学習活動・文化活動について.....	51
	(3) スポーツ活動について.....	52
7	男女共同参画について.....	53
	(1) 男女共同参画社会について.....	53
8	住民活動等について.....	54
	(1) 地域活動・ボランティア活動について.....	54
	(2) 参加したい地域活動等について.....	56
9	協働のまちづくりについて.....	57
	(1) 住民参画・協働について.....	57
10	日ごろの行動について.....	58
	① 3R運動について.....	58
	② 環境に配慮した生活について.....	59
	③ 避難路・避難場所の認知度について.....	60
	④ 防災対策について.....	62
	⑤ 地域の防犯活動への参加について.....	64
	⑥ 健康診査の受診について.....	66
	⑦ 運動の習慣について.....	67
	⑧ 地域福祉活動への参加について.....	68
	⑨ インターネットの活用について.....	69
	⑩ 「広報あぐい」について.....	70
	⑪ 町のホームページについて.....	71
	⑫ 町政への関心について.....	72
	⑬ 町総合計画について.....	73
11	キャッチフレーズ及び自由意見.....	74
	(1) キャッチフレーズについて.....	74
	(2) 自由意見について.....	81
	資料：調査票.....	95

I 調査の概要及び回答者の属性

1 調査の概要

(1) 調査目的

本調査は、「第5次阿久比町総合計画」の策定にあたって、今後期待するまちづくりの方向、各分野における現状評価や施策要望など、住民の意識構造の実態を把握するとともに、ベンチマーク（成果指標）を導入した計画づくりを行うにあたって、現状数値の把握を目的に実施した。

(2) 調査対象及び調査方法

項目	内容
調査対象	20歳以上の町内に居住する男女
抽出法	無作為抽出（住民基本台帳より抽出）
調査方法	郵送法（郵送による配布・回収）
調査時期	平成21年6月
調査地域	町内全域。ただし、分析上は地域的傾向を把握するため、以下の4小学校区に区分した。 ①東部小学校区 ②英比小学校区 ③草木小学校区 ④南部小学校区

(3) 配布数及び回収結果

配布数	2,000
有効回収数	1,169
有効回収率	58.5%

(4) 本調査結果報告書の留意点

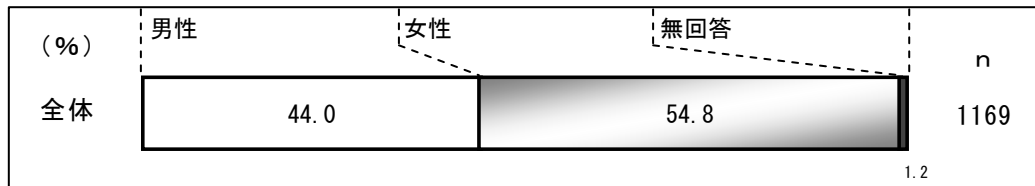
本報告書を理解する上で、次の点に留意する必要がある。

- 比率は百分率（％）で表し、小数点以下2位を四捨五入して算出している。従って、合計が100%を上下する場合もある。
- 基数となるべき実数は、“回答数=〇〇〇”として掲載し、各比率は回答数を100%として算出した。
- 質問の終わりに【複数回答】とある問は、1人の回答者が複数の回答を出してもよい問のため、各回答の合計比率は100%を超える場合がある。
- 文中、グラフ中の選択肢の文言は一部簡略化している。
- 問の中には「～に○をつけた方にうかがいます。」などいろいろな制限があり、また、属性別での職業別など回答者数が少なく、有意性の低いものも含まれる。

2 回答者の属性

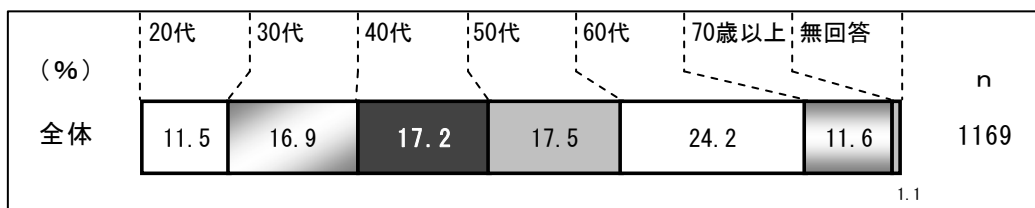
(1) 性別

回答者の性別は、「女性」が54.8%、「男性」が44.0%となっている。



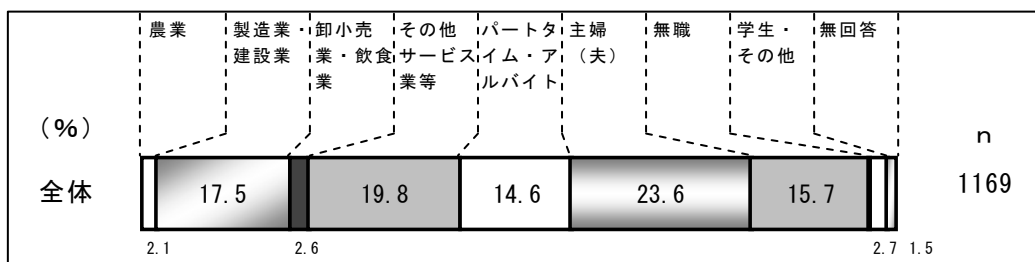
(2) 年齢

回答者の年齢は、「60代」が24.2%で最も多く、次いで「50代」(17.5%)、「40代」(17.2%)、「30代」(16.9%)、「70歳以上」(11.6%)、「20代」(11.5%)の順となっている。



(3) 職業

回答者の職業は、「主婦(夫)」が23.6%で最も多く、次いで「その他サービス業等」(19.8%)、「パートタイム・アルバイト」(14.6%)、「無職」(15.7%)、「製造業・建設業」(17.5%)、「学生・その他」(2.7%)、「卸小売業・飲食業」(2.6%)、「農業」(2.1%)の順となっている。



(4) 家族構成

回答者の家族構成は、3歳児未満の乳幼児については、「いない」が69.5%、「いる」が8.1%となっている。

幼稚園児・保育園児については、「いない」が68.3%、「いる」が8.7%となっている。

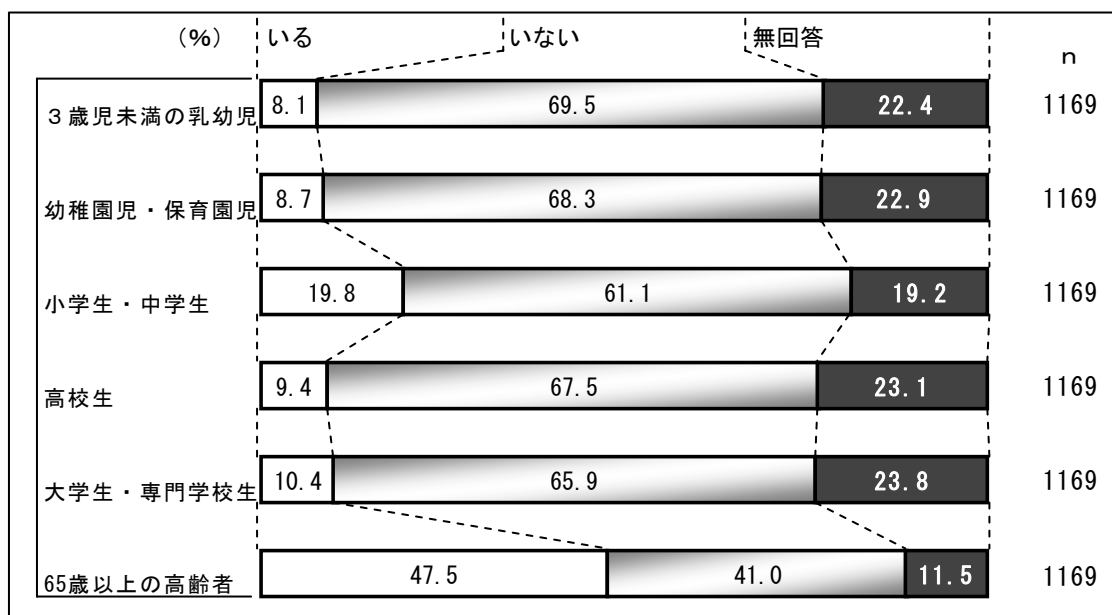
小学生・中学生については、「いない」が61.1%、「いる」が19.8%となっている。

高校生については、「いない」が67.5%、「いる」が9.4%となっている。

大学生・専門学校生については、「いない」が65.9%、「いる」が10.4%となっている。

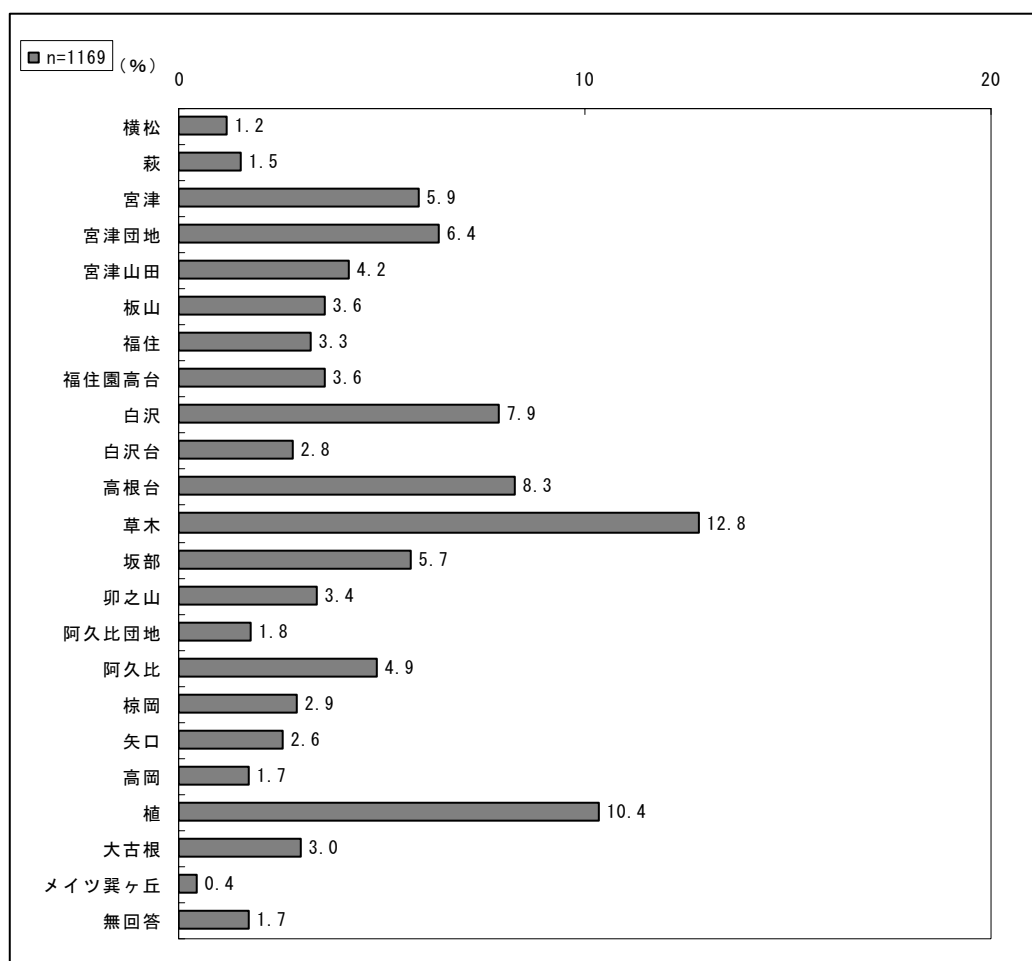
65歳以上の高齢者については、「いる」が47.5%、「いない」が41.0%となっている。

	(家族構成／%)	
	いる	いない
3歳児未満の乳幼児	8.1	69.5
幼稚園児・保育園児	8.7	68.3
小学生・中学生	19.8	61.1
高校生	9.4	67.5
大学生・専門学校生	10.4	65.9
65歳以上の高齢者	47.5	41.0



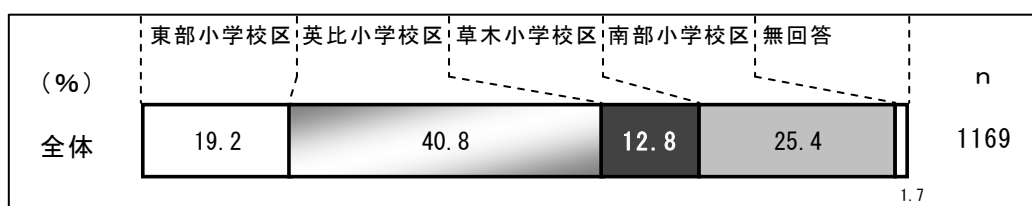
(5) 居住地

回答者の居住地は、「草木」が12.8%と最も多く、次いで、「植」(10.4%)、「高根台」(8.3%)、「白沢」(7.9%)、「宮津団地」(6.4%)、「宮津」(5.9%)、「坂部」(5.7%)、「阿久比」(4.9%)、「宮津山田」(4.2%)、「板山」(3.6%)、「福住園高台」(3.6%)、「卯之山」(3.4%)、「福住」(3.3%)、「大古根」(3.0%)、「棕岡」(2.9%)、「白沢台」(2.8%)、「矢口」(2.6%)、「阿久比団地」(1.8%)、「高岡」(1.7%)、「萩」(1.5%)、「横松」(1.2%)、「メイツ巽ヶ丘」(0.4%)の順となっている。



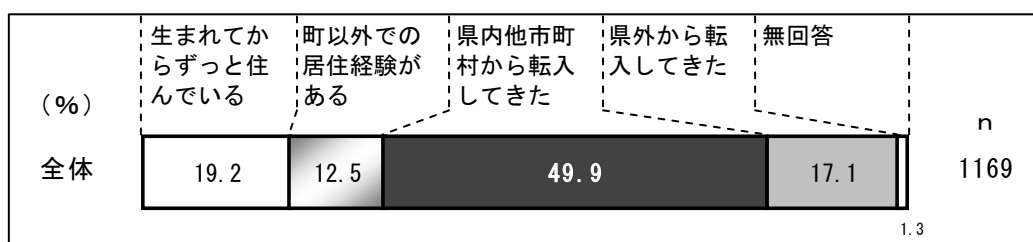
(6) 居住地区

回答者の居住地区は、「英比小学校区」が40.8%で最も多く、次いで「南部小学校区」(25.4%)、「東部小学校区」(19.2%)、「草木小学校区」(12.8%)の順となっている。



(7) 居住歴

回答者の居住歴は、「県内他市町村から転入してきた」が49.9%と最も多く、次いで、「生まれてからずっと住んでいる」(19.2%)、「県外から転入してきた」(17.1%)、「町以外での居住経験がある」(12.5%)の順となっている。また、阿久比町の“出身者”(「生まれてからずっと住んでいる」及び「町以外での居住経験がある」の合計)は31.7%、“転入者”(「県内他市町村から転入してきた」及び「県外から転入してきた」の合計)は67.0%となっている。



II 調查結果

1 愛着度・定住意向について

(1) まちへの愛着度

問2 あなたは、阿久比町に「自分のまち」としての愛着を感じていますか。

- “愛着を感じている” が 71.9%。一方、“感じていない” は 9.0%。

住民のまちに対する愛着度を把握するため、愛着を「感じている」、「どちらかといえば感じている」、「どちらともいえない」、「どちらかといえば感じていない」、「感じていない」の中から1つを選んでもらった。

その結果、愛着を「感じている」と回答した人が 41.2%と最も多く、次いで、「どちらかといえば感じている」(30.7%)が続き、これらをあわせた“愛着を感じている”という人が 71.9%となっている。これに対して、“愛着を感じていない”(「どちらかといえば感じていない」4.6%及び「感じていない」4.4%の合計)は 9.0%にとどまり、総じてまちへの愛着度は高いといえる。なお、「どちらともいえない」は 17.7%であった。

属性別でみると、性別では、男女ともに“愛着を感じている”が7割を超える。

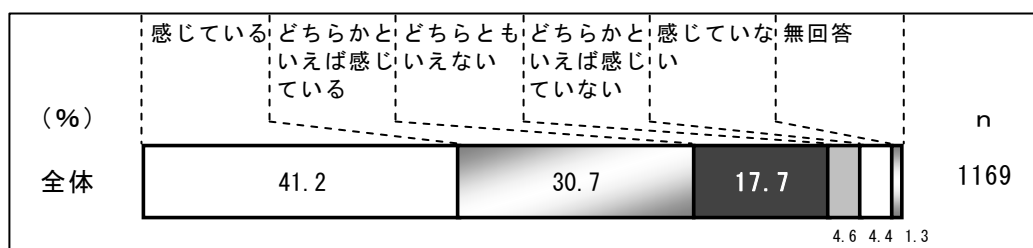
年齢別でみると、「感じている」と回答した率が世代により差がみられ、70歳以上では 55.1%と半数を超える一方、30代では 29.3%と約3割にとどまる。しかし、「どちらかといえば感じている」をあわせた“愛着を感じている”率では最も低い40代でも 67.6%と7割弱にのぼる。

職業別では、“愛着を感じている”率は、農業で最も高くなっている。

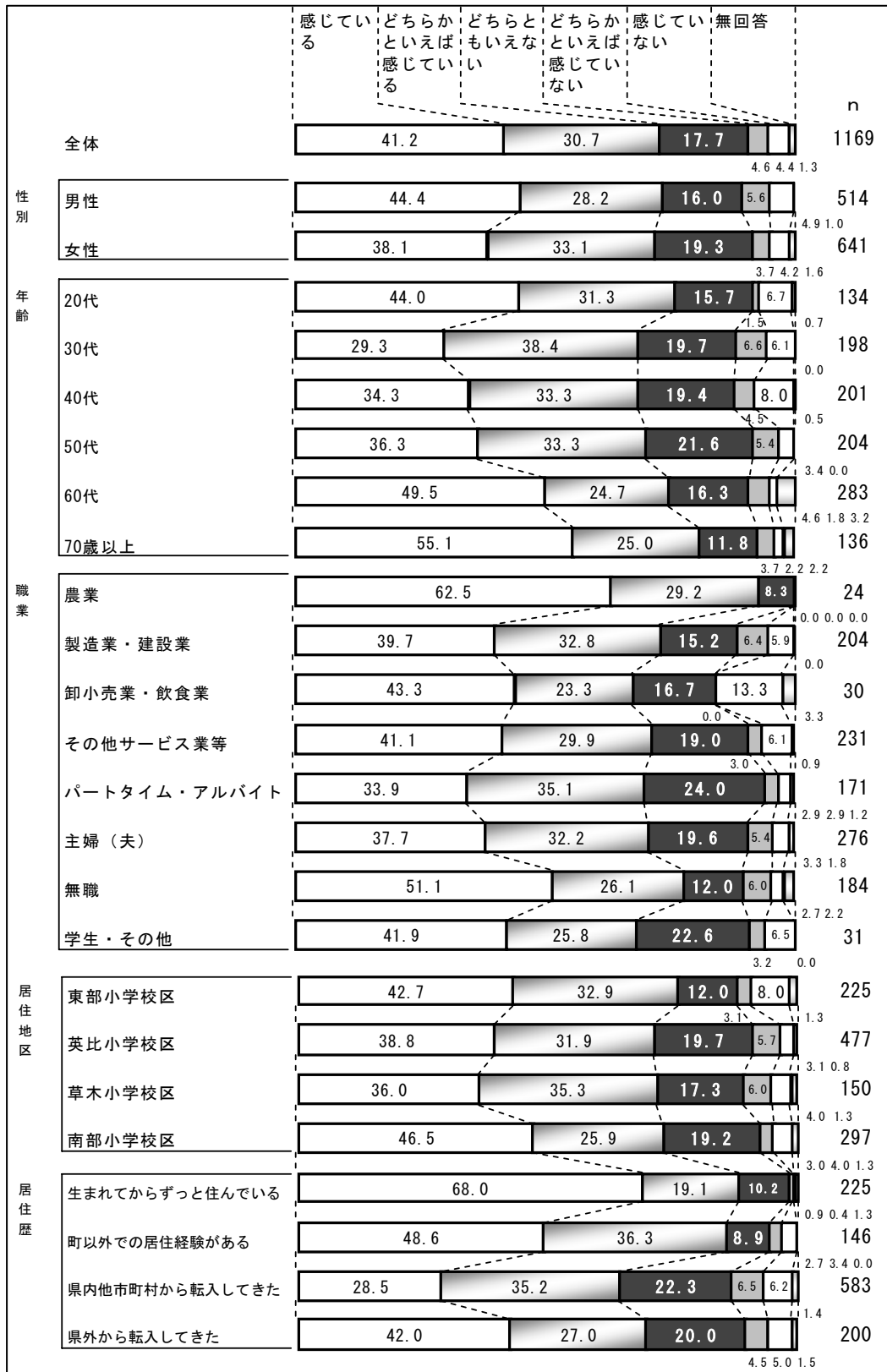
居住地区別では、“愛着を感じている”率は、すべての地区で7割を超え、東部小学校で 75.6%と最も高くなっている。

居住歴別では、生まれてからずっと住んでいる、町以外での居住経験があった町出身者の“愛着を感じている”率が高い傾向がみられた。[図表1～2参照]

図表1 まちへの愛着度 (全体)



図表2 まちへの愛着度（全体、性別、年齢、職業、居住地区、居住歴）



(2) 今後の定住意向

問3① あなたは、今後も阿久比町に住み続けたいと思いますか。

- “住み続けたい” が 75.9%。一方、“住みたくない” は 11.1%。

今後も町に住み続けたいかどうかをたずねたところ、「住み続けたい」と答えた人が 48.2%で最も多く、これに「どちらかといえば住み続けたい」(27.7%)をあわせた 75.9%の人が“住み続けたい”という意向を示している。一方、「どちらかといえば住みたくない」(9.1%)及び「住みたくない」(2.0%)と答えた“住みたくない”という人の合計は 11.1%にとどまる。なお、「どちらともいえない」は 10.7%であった。

属性別でみると、性別では、男女とも“住み続けたい”が7割以上を占める。

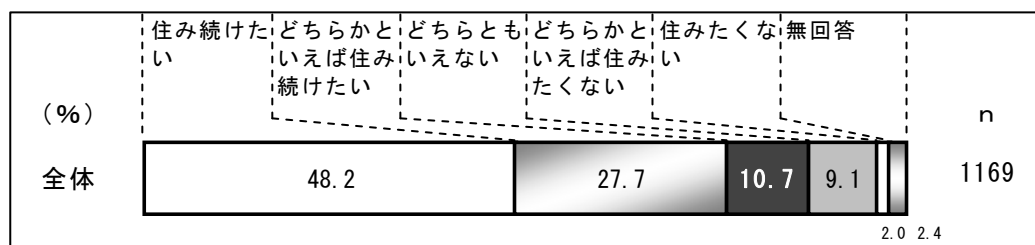
年齢別では、「住み続けたい」と回答する率に世代により差がみられ、70歳以上では 70.6%と約7割を占める一方、20代では 29.9%と約3割にとどまる。しかし、「どちらかといえば住み続けたい」をあわせた“住み続けたい”率では最も低い20代でも 67.2%でも7割弱にのぼる。

職業別では、農業で“住み続けたい”と回答する率が最も高い。

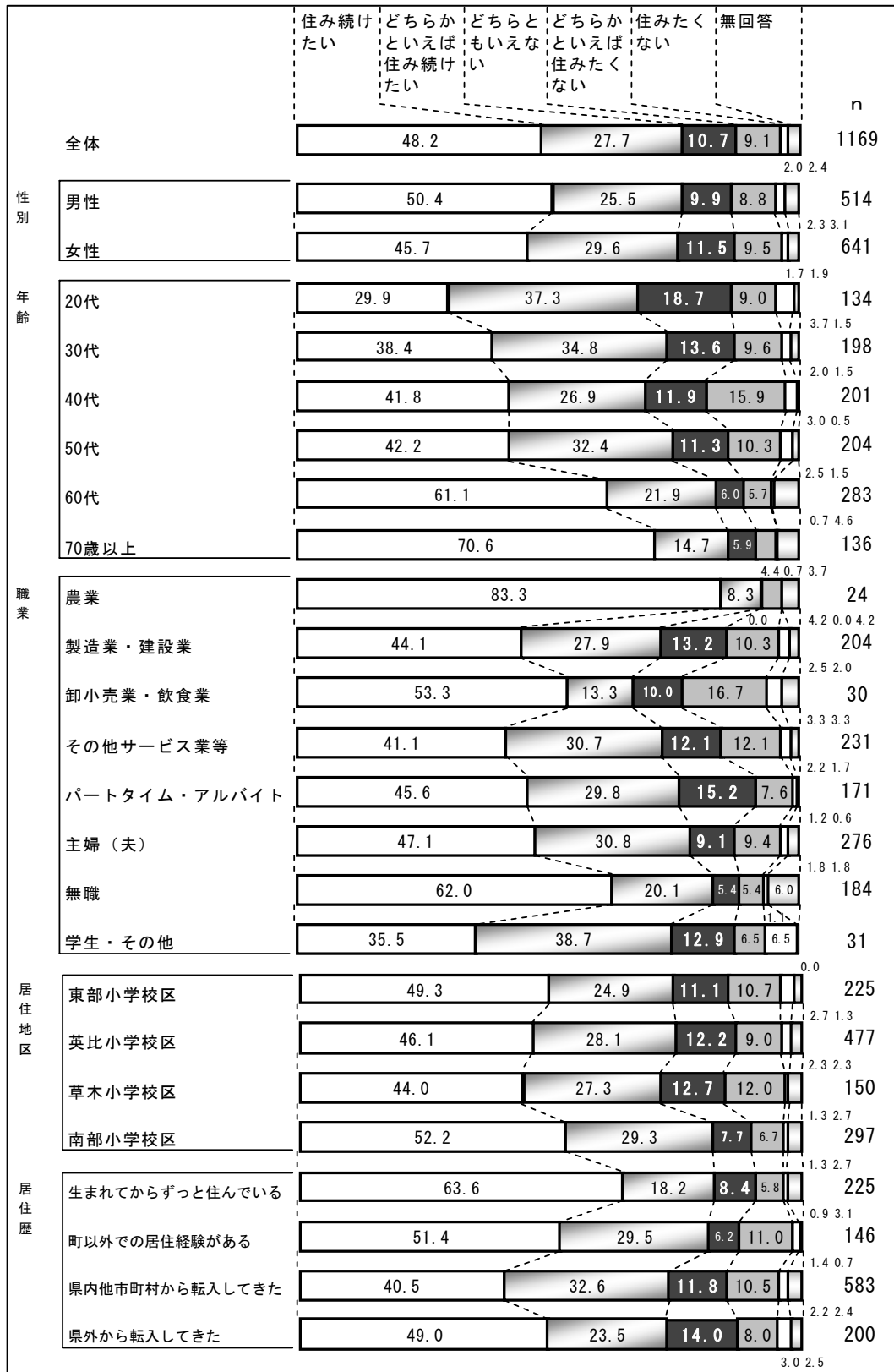
居住地区別で“住み続けたい”率をみると、南部小学校区で 81.5%と8割を超え、次いで東部小学校区及び英比小学校区(同率 74.2%)、草木小学校区(71.3%)の順となっている。

居住歴別では、生まれてからずっと住んでいる、町以外での居住経験があった町出身者の“住み続けたい”率が高い傾向がみられた。[図表3～4参照]

図表3 今後の定住意向(全体)



図表4 今後の定住意向（全体、性別、年齢、職業、居住地区、居住歴）



(3) 住み続けたい主な理由

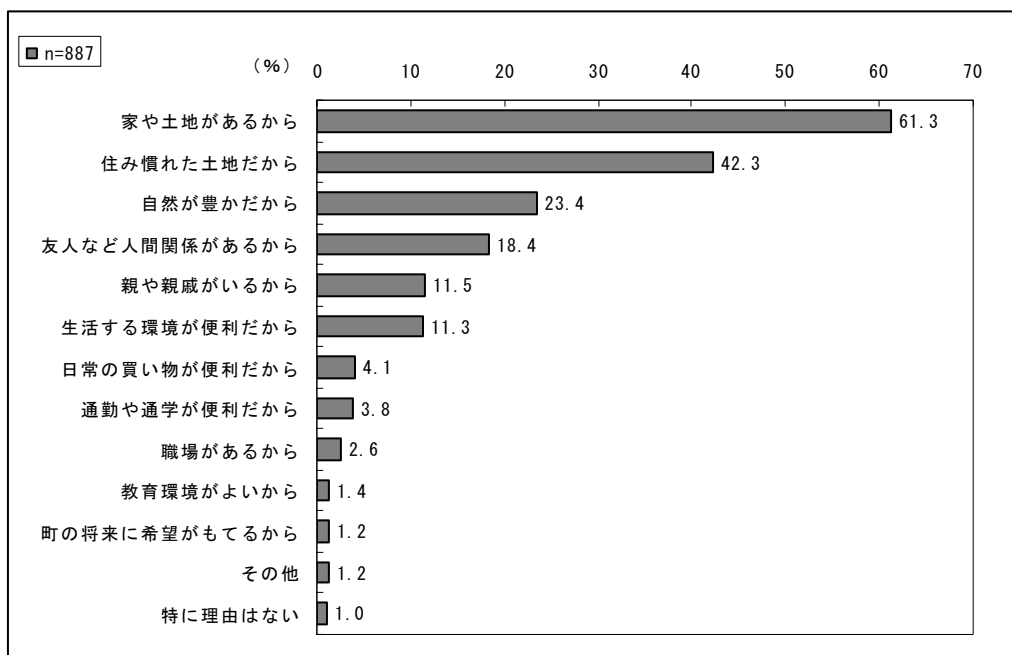
問3② 住み続けたい主な理由は何ですか。(①で「1.」または「2.」に○をつけた方のみ)【複数回答】



- “住み続けたい”主な理由の第1位は、「家や土地があるから」。次いで「住み慣れた土地だから」、「自然が豊かだから」の順。

問3で“住み続けたい”と回答した人(全体の75.9%・887人)にその理由をたずねたところ、「家や土地があるから」が61.3%で第1位に挙げられ、次いで、「住み慣れた土地だから」(42.3%)が続き、以下、「自然が豊かだから」(23.4%)、「友人など人間関係があるから」(18.4%)、「親や親戚がいるから」(11.5%)などの順となっている。[図表5参照]

図表5 住み続けたい主な理由(全体/複数回答)



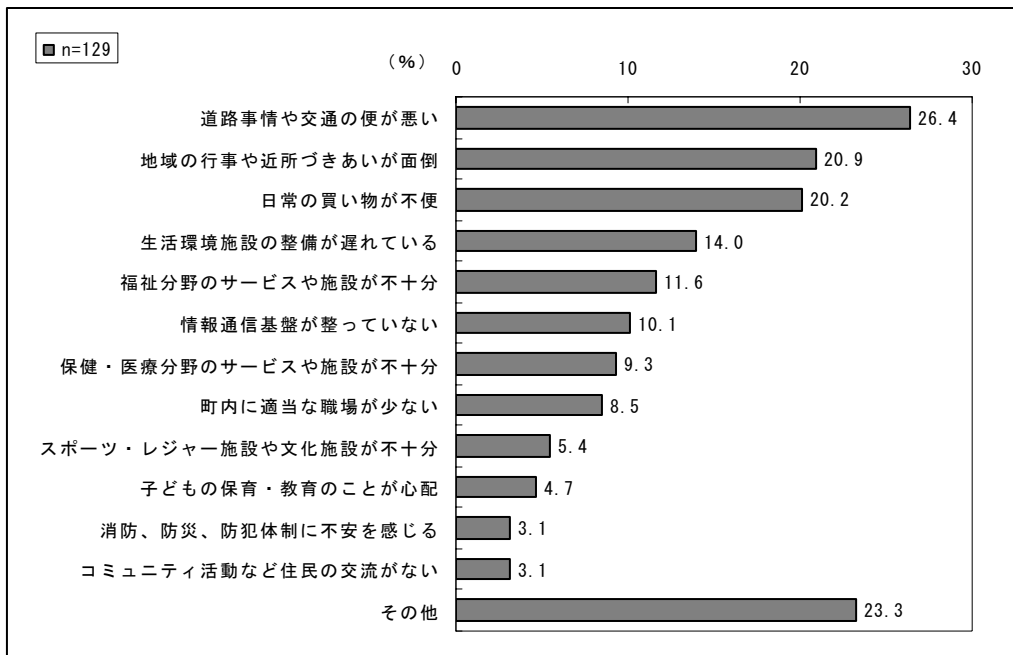
(4) 住みたくない主な理由

問3③ 住みたくない主な理由は何ですか。(①で「4.」または「5.」に○をつけた方のみ)【複数回答】

- 住みたくない主な理由は、「道路事情や交通の便が悪い」が最も多く、次いで「地域の行事や近所づきあいが面倒」が続く。

問3で“住みたくない”と回答した人(全体の11.1%・129人)にその理由をたずねたところ、「道路事情や交通の便が悪い」(26.4%)が第1位に挙げられ、次いで「その他」(23.3%)、「地域の行事や近所づきあいが面倒」(20.9%)、「日常の買い物不便」(20.2%)が2割強で続き、以下、「生活環境施設の整備が遅れている」(14.0%)、「福祉分野のサービスや施設が不十分」(11.6%)などの順となっている。[図表6参照]

図表6 住みたくない主な理由(全体/複数回答)



2 まちの現状と今後の取り組みについて

(1) まちの各環境に対する満足度

問4 阿久比町について、現状の満足度と、今後の重要度をおたずねします。



- 評価の最も高い項目は「上水道の整備」。次いで「ごみ処理対策・リサイクル」、「消防・防災対策の充実」の順。
- 評価の最も低い項目は「雇用対策と勤労者福祉の充実」。次いで「情報通信網の整備」及び「商業の振興」の順。

阿久比町の各環境に対する住民の評価について、満足度をたずねた39の設問項目の傾向を、“満足”（「満足している」及び「どちらかといえば満足している」の合計）、「どちらともいえない」、「不満」（「どちらかといえば不満である」及び「不満である」の合計）の3区分にまとめ、その比率でみていくと、“満足”と回答した率は、「上水道の整備」（53.9%）で最も高く、次いで「ごみ処理対策・リサイクル」（49.4%）、「下水道の整備」（40.5%）、「公共交通機関の便利さ」（37.1%）、「消防・防災対策の充実」（34.6%）などの順となっている。一方、“不満”と回答した率は、「公共交通機関の便利さ」（38.9%）で最も高く、次いで「道路の整備」（36.7%）、「防犯対策の充実」（30.8%）、「情報通信網の整備」（27.7%）、「公園・緑地・グラウンドの整備」（27.4%）などの順であった。

さらに、加重平均値【※後述参照】による評価点（満足度：最高点10点、中間点0点、最低点-10点）による分析を行った。

この結果、評価点の最も高い項目は「上水道の整備」（2.82点）となっており、次いで第2位が「ごみ処理対策・リサイクル」（2.39点）、第3位が「消防・防災対策の充実」（1.69点）と続き、以下、「下水道の整備」（1.12点）、「地域間交流・国際交流の推進」（0.98点）などの順となっている。一方、評価点の低い方からみると、「雇用対策と勤労者福祉の充実」（-1.26点）が最も低く、次いで第2位が「情報通信網の整備」及び「商業の振興」（同点-1.19点）と続き、以下、「社会保障の充実」（-1.11点）、「工業の振興」（-0.98点）などとなっており、評価がプラス点の項目は21項目、中間点が1項目、マイナス点の項目は17項目となっている。【図表7～13参照】

東部小学校区

満足度の上位3項目は第1位が「ごみ処理対策・リサイクル」(2.59点)、第2位が「上水道の整備」(2.35点)、第3位が「消防・防災対策の充実」(1.79点)の順。一方、下位3項目は第1位が「雇用対策と勤労者福祉の充実」(-1.68点)、第2位が「社会保障の充実」(-1.65点)、第3位が「商業の振興」(-1.56点)の順。

設定した39項目のうちプラス評価の項目は23項目、マイナス評価の項目は16項目となっている。

英比小学校区

満足度の上位3項目は第1位が「上水道の整備」(3.02点)、第2位が「ごみ処理対策・リサイクル」(2.25点)、第3位が「消防・防災対策の充実」(1.31点)の順。一方、下位3項目は第1位が「社会保障の充実」(-1.28点)、第2位が「情報通信網の整備」(-1.22点)、第3位が「雇用対策と勤労者福祉の充実」(-1.16点)の順。

設定した39項目のうちプラス評価の項目は16項目、マイナス評価の項目は23項目となっている。

草木小学校区

満足度の上位3項目は第1位が「ごみ処理対策・リサイクル」(2.14点)、第2位が「消防・防災対策の充実」(1.71点)、第3位が「上水道の整備」(1.44点)の順。一方、下位3項目は第1位が「公共交通機関の便利さ」(-5.69点)、第2位が「下水道の整備」(-1.92点)、第3位が「情報通信網の整備」(-1.63点)の順。

設定した39項目のうちプラス評価の項目は18項目、マイナス評価の項目は21項目となっている。

南部小学校区

満足度の上位3項目は第1位が「上水道の整備」(3.66点)、第2位が「ごみ処理対策・リサイクル」(2.62点)、第3位が「消防・防災対策の充実」(2.28点)の順。一方、下位3項目は第1位が「商業の振興」(-1.21点)、第2位が「雇用対策と勤労者福祉の充実」(-1.11点)、第3位が「道路の整備」(-1.04点)の順。

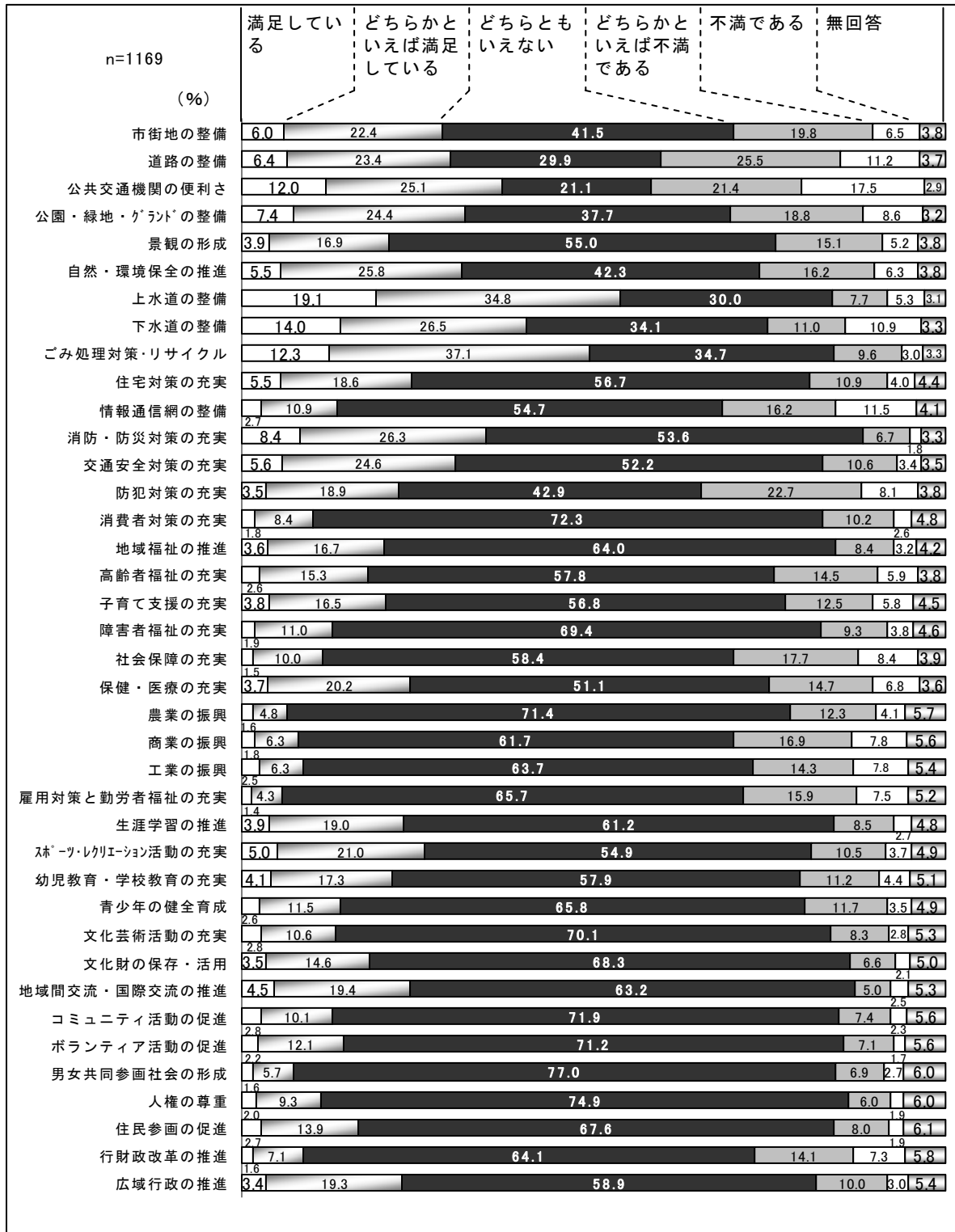
設定した39項目のうちプラス評価の項目は29項目、中間点が1項目、マイナス評価の項目は9項目となっている。

※評価点（加重平均値）の算出方法

5段階の評価にそれぞれ点数を与え、評価点を算出する。

$$\text{評価点} = \frac{\left[\begin{array}{l} \text{「満足している」の回答者数} \times 10 \text{点} + \text{「どちらかといえ} \\ \text{ば満足している」の回答者数} \times 5 \text{点} + \text{「どちらともいえ} \\ \text{ない」の回答者数} \times 0 \text{点} + \text{「どちらかといえ} \\ \text{ば不満である」の回答者数} \times -5 \text{点} + \text{「不満である」の回答者数} \times -10 \text{点} \end{array} \right]}{\left[\begin{array}{l} \text{「満足している」、「どちらかとい} \\ \text{えば満足している」、「どちら} \\ \text{ともいえない」、「どちらかとい} \\ \text{えば不満である」、「不満である」} \\ \text{の回答者数} \end{array} \right]}$$

図表7 まちの各環境に対する満足度(全体/%)



図表8 まちの各環境に対する満足度(全体/%)

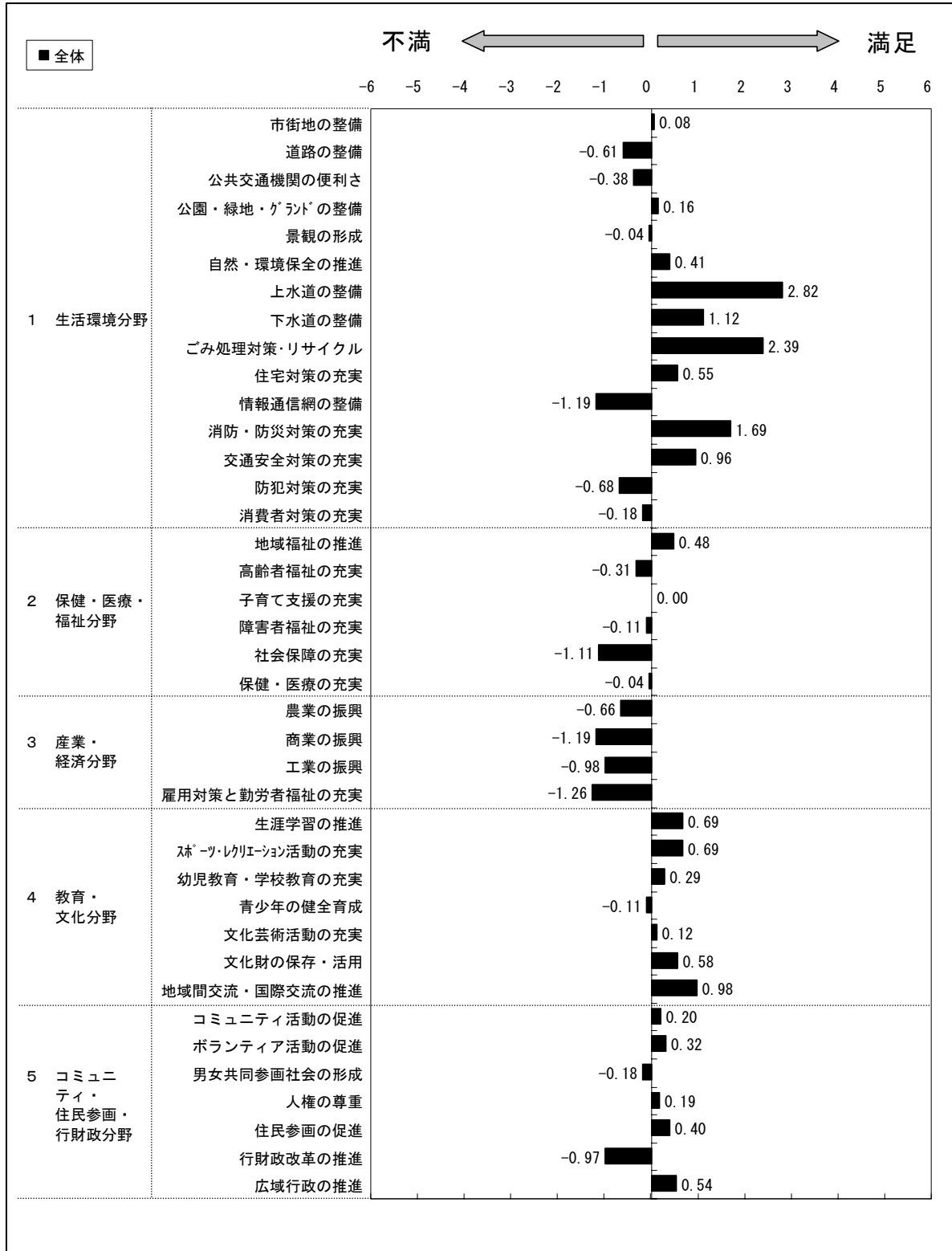
	“満足”	どちらとも いえない	“不満”
(1) 市街地の整備	28.4	41.5	26.3
(2) 道路の整備	29.8	29.9	②36.7
(3) 公共交通機関の利便さ	④37.1	21.1	①38.9
(4) 公園・緑地・グラウンドの整備	31.8	37.7	⑤27.4
(5) 景観の形成	20.8	55.0	20.3
(6) 自然・環境保全の推進	31.3	42.3	22.5
(7) 上水道の整備	①53.9	30.0	13.0
(8) 下水道の整備	③40.5	34.1	22.0
(9) ごみ処理対策・リサイクル	②49.4	34.7	12.6
(10) 住宅対策の充実	24.1	56.7	14.9
(11) 情報通信網の整備	13.6	54.7	④27.6
(12) 消防・防災対策の充実	⑤34.7	53.6	8.5
(13) 交通安全対策の充実	30.2	52.2	14.0
(14) 防犯対策の充実	22.4	42.9	③30.8
(15) 消費者対策の充実	10.2	72.3	12.7
(16) 地域福祉の推進	20.3	64.0	11.5
(17) 高齢者福祉の充実	17.9	57.8	20.4
(18) 子育て支援の充実	20.3	56.8	18.3
(19) 障害者福祉の充実	12.9	69.4	13.1
(20) 社会保障の充実	11.5	58.4	26.1
(21) 保健・医療の充実	23.9	51.1	21.5
(22) 農業の振興	6.4	71.4	16.4
(23) 商業の振興	8.1	61.7	24.6
(24) 工業の振興	8.8	63.7	22.1
(25) 雇用対策と勤労者福祉の充実	5.7	65.7	23.4
(26) 生涯学習の推進	22.9	61.2	11.1
(27) スポーツ・レクリエーション活動の充実	26.0	54.9	14.2
(28) 幼児教育・学校教育の充実	21.4	57.9	15.6
(29) 青少年の健全育成	14.1	65.8	15.2
(30) 文化芸術活動の充実	13.4	70.1	11.1
(31) 文化財の保存・活用	18.1	68.3	8.6
(32) 地域間交流・国際交流の推進	23.9	63.2	7.5
(33) コミュニティ活動の促進	12.9	71.9	9.7
(34) ボランティア活動の促進	14.3	71.2	8.8
(35) 男女共同参画社会の形成	7.3	77.0	9.7
(36) 人権の尊重	11.3	74.9	7.9
(37) 住民参画の促進	16.6	67.6	9.8
(38) 行財政改革の推進	8.7	64.1	21.4
(39) 広域行政の推進	22.7	58.9	13.0

※丸数字は上位項目の順位。無回答は除く。

図表9 まちの各環境に対する満足度(全体/評価点)

全体

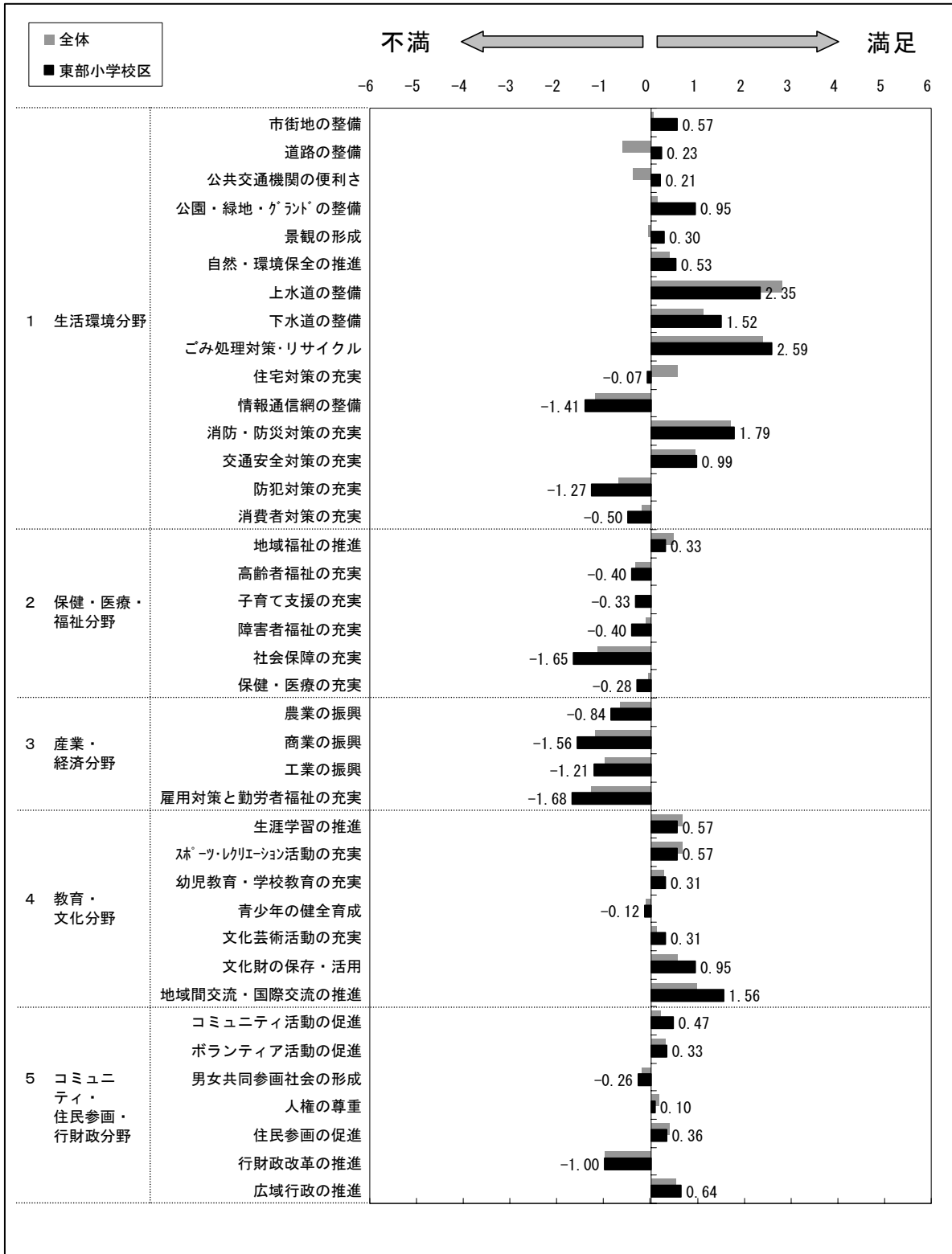
(単位：評価点)



図表 10 まちの各環境に対する満足度(東部小学校区/評価点)

東部小学校区

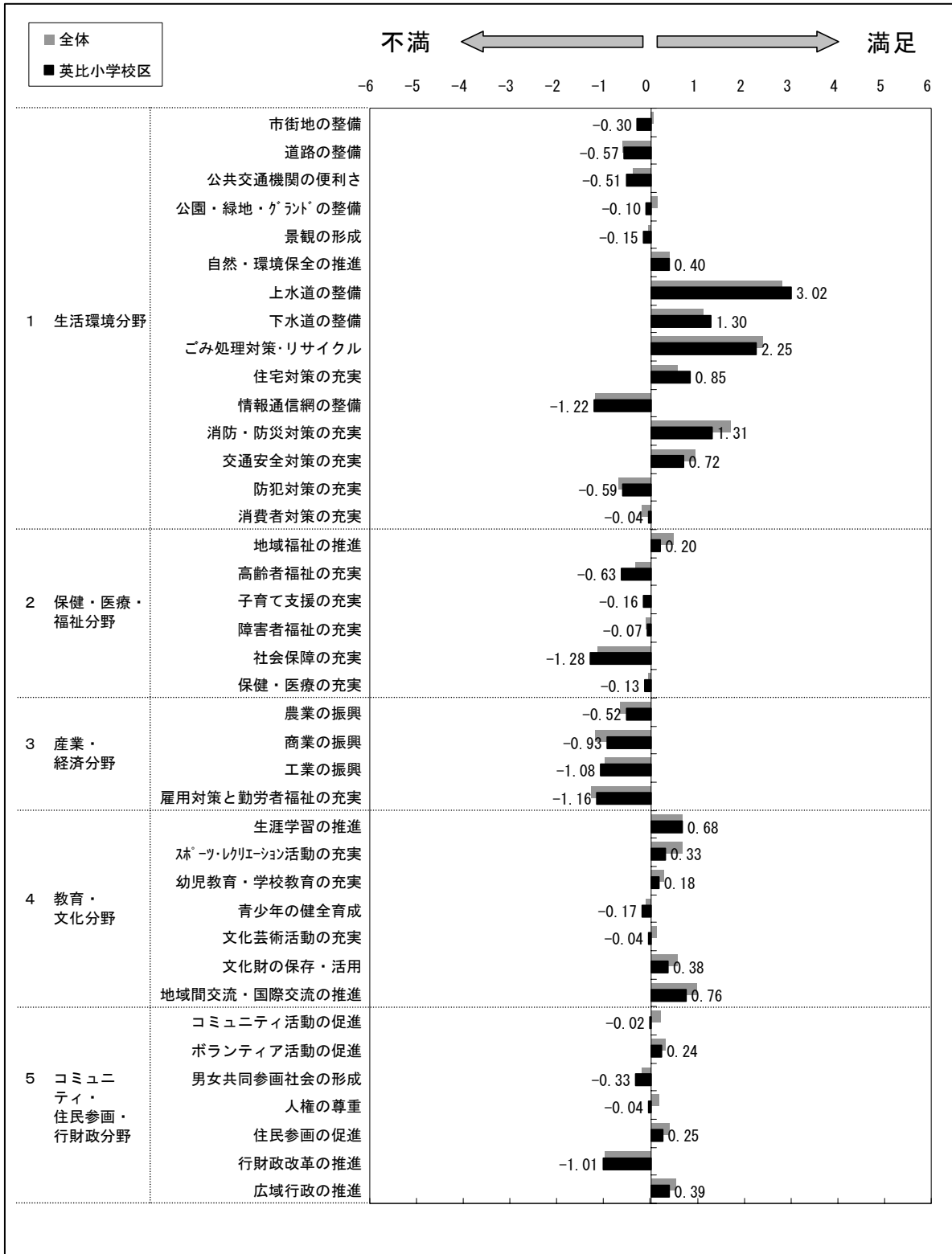
(単位：評価点)



図表 11 まちの各環境に対する満足度(英比小学校区/評価点)

英比小学校区

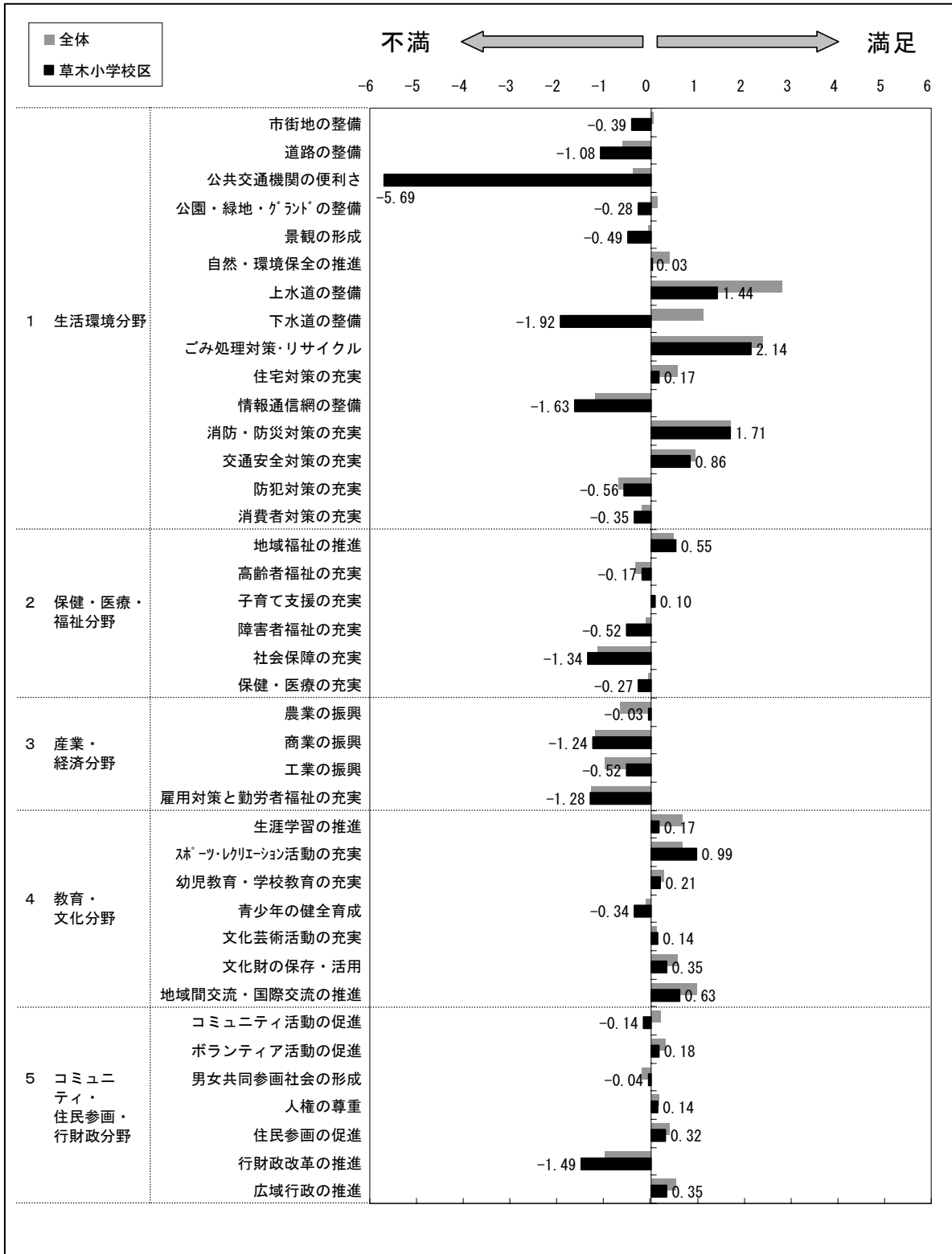
(単位：評価点)



図表 12 まちの各環境に対する満足度(草木小学校区／評価点)

草木小学校区

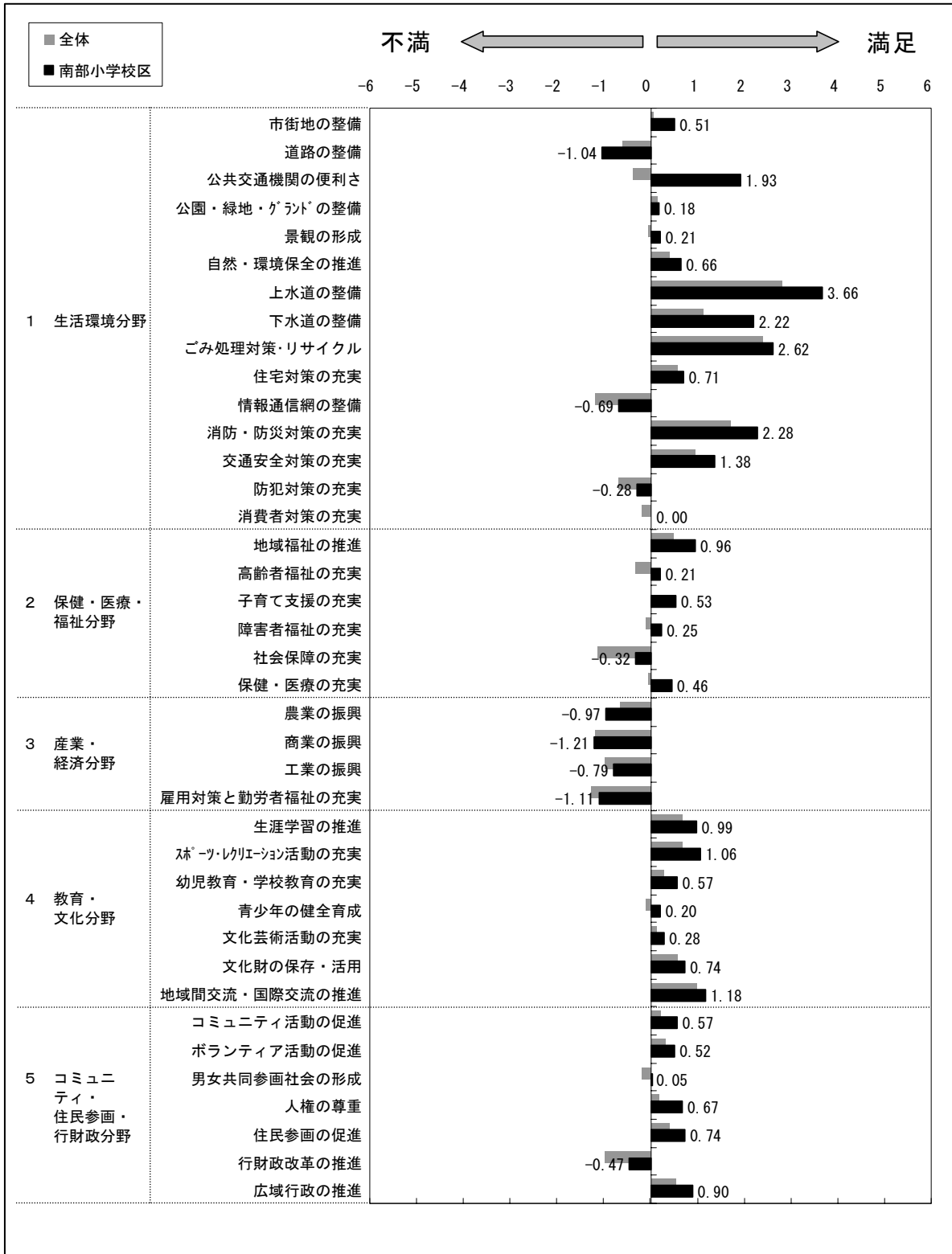
(単位：評価点)



図表 13 まちの各環境に対する満足度(南部小学校区／評価点)

南部小学校区

(単位：評価点)



(2) まちの各環境に対する重要度

- 重要度の最も高い項目は「防犯対策の充実」が第1位。次いで「保健・医療の充実」、「ごみ処理対策・リサイクル」、「公共交通機関の便利さ」、「消防・防災対策の充実」などの順。

阿久比町の各環境に対する住民の重要度について、重要度をたずねた39の設問項目の傾向を、“重要である”(「重視している」及び「どちらかといえば重視している」の合計)、「どちらともいえない」、「重要でない」(「どちらかといえば重視していない」及び「重視していない」の合計)の3区分にまとめ、その比率でみていくと、“重要である”の比率が高い項目としては、「防犯対策の充実」(71.3%)が第1位に挙げられ、次いで第2位が「公共交通機関の便利さ」(66.9%)、第3位が「ごみ処理対策・リサイクル」(65.7%)と続き、以下、「保健・医療の充実」(64.2%)、「自然・環境保全の推進」(62.3%)などの順となっている。

さらに、加重平均値【後述参照】による評価点(重要度：最高点10点、最低点-10点)による結果をみると、重要度の最も高い項目は、「防犯対策の充実」(5.50点)が第1位に挙げられ、次いで「保健・医療の充実」(4.79点)、「ごみ処理対策・リサイクル」(4.60点)が続き、以下、「公共交通機関の便利さ」(4.51点)、「消防・防災対策の充実」(4.36点)の順となっている。【図表14~20参照】

東部小学校区

重要度の上位3項目は第1位が「防犯対策の充実」(5.50点)、第2位が「保健・医療の充実」(4.86点)、第3位が「消防・防災対策の充実」(4.74点)の順となっている。

英比小学校区

重要度の上位3項目は第1位が「防犯対策の充実」(5.68点)、第2位が「ごみ処理対策・リサイクル」(5.07点)、第3位が「保健・医療の充実」(4.78点)の順となっている。

草木小学校区

重要度の上位3項目は第1位が「公共交通機関の便利さ」(4.76点)、第2位が「防犯対策の充実」(4.58点)、第3位が「保健・医療の充実」(3.97点)の順となっている。

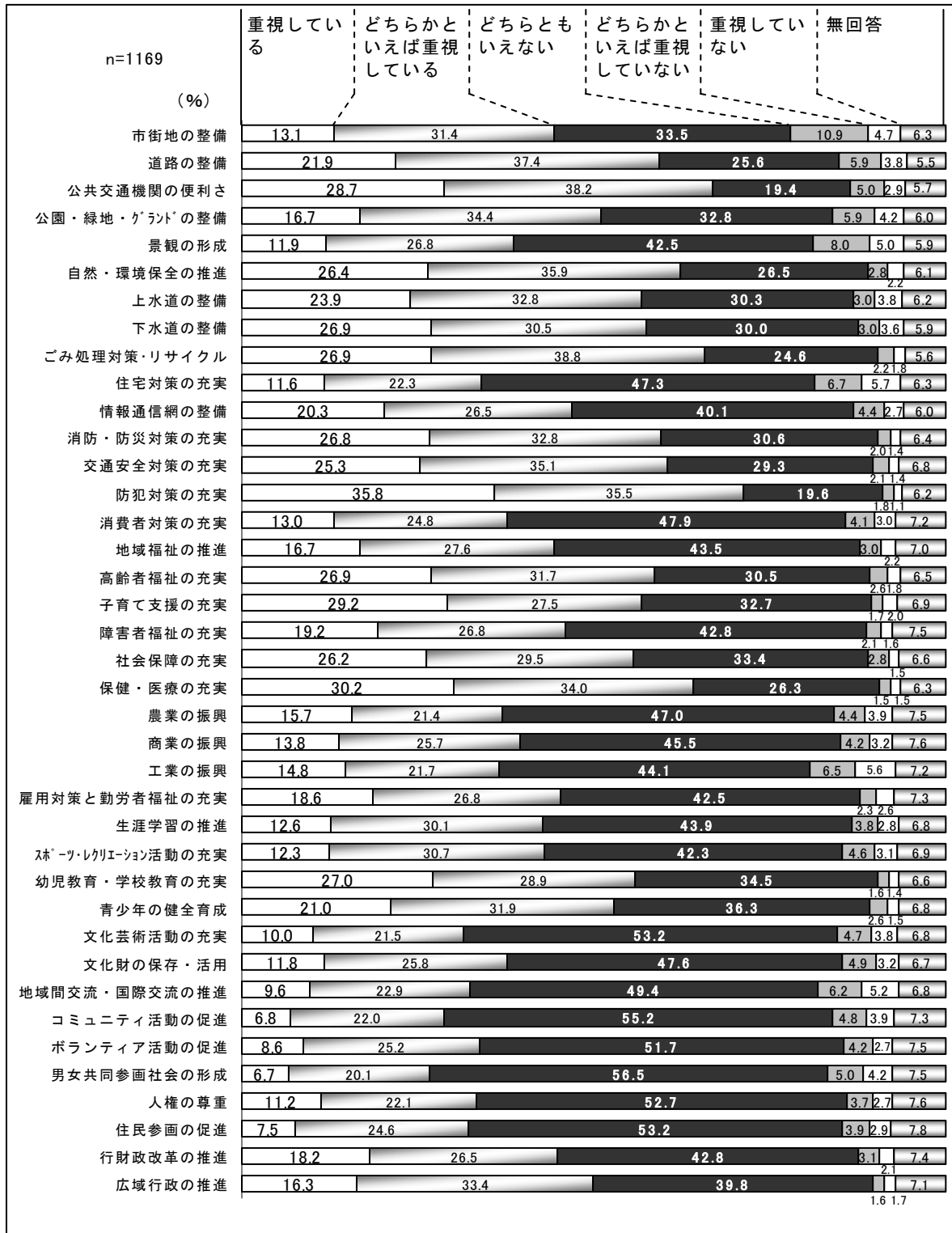
南部小学校区

重要度の上位3項目は第1位が「防犯対策の充実」(5.73点)、第2位が「保健・医療の充実」(5.28点)、第3位が「ごみ処理対策・リサイクル」(4.58点)の順となっている。

※評価点(加重平均値)の算出方法
5段階の評価にそれぞれ点数を与え、評価点を算出する。

$$\text{評価点} = \frac{\left[\begin{array}{l} \text{「重視している」の回答者数} \times 10 \text{点} + \text{「どちらかといえば重視} \\ \text{している」の回答者数} \times 5 \text{点} + \text{「どちらともいえない」の回答者} \\ \text{数} \times 0 \text{点} + \text{「どちらかといえば重視していない」の回答者数} \times - \\ 5 \text{点} + \text{「重視していない」の回答者数} \times -10 \text{点} \end{array} \right]}{\left[\begin{array}{l} \text{「重視している」、「どちらか} \\ \text{といえば重視している」、「どちら} \\ \text{ともいえない」、「どちらかとい} \\ \text{えば重視していない」、「重視し} \\ \text{ていない」の回答者数} \end{array} \right]}$$

図表 14 まちの各環境に対する重要度(全体/%)



図表 15 まちの各環境に対する重要度(全体/%)

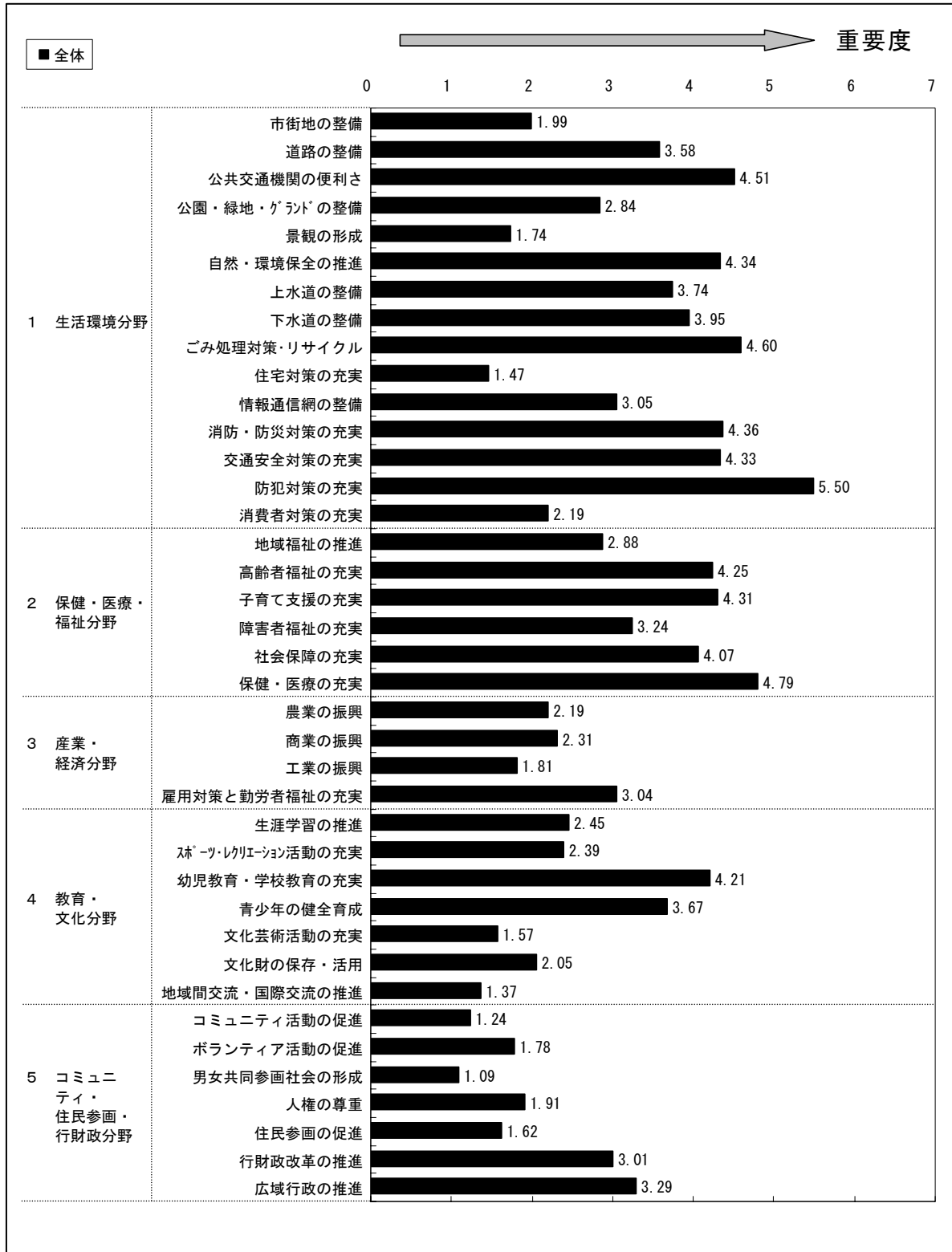
	“重要である”	どちらとも いえない	“重要でない”
(1) 市街地の整備	44.5	33.5	①15.6
(2) 道路の整備	59.3	25.6	9.7
(3) 公共交通機関の利便さ	②66.9	19.4	7.9
(4) 公園・緑地・グラウンドの整備	51.1	32.8	10.1
(5) 景観の形成	38.7	42.5	②13.0
(6) 自然・環境保全の推進	⑤62.3	26.5	5.0
(7) 上水道の整備	56.7	30.3	6.8
(8) 下水道の整備	57.4	30.0	6.6
(9) ごみ処理対策・リサイクル	③65.7	24.6	4.0
(10) 住宅対策の充実	33.9	47.3	③12.4
(11) 情報通信網の整備	46.8	40.1	7.1
(12) 消防・防災対策の充実	59.6	30.6	3.4
(13) 交通安全対策の充実	60.4	29.3	3.5
(14) 防犯対策の充実	①71.3	19.6	2.9
(15) 消費者対策の充実	37.8	47.9	7.1
(16) 地域福祉の推進	44.3	43.5	5.2
(17) 高齢者福祉の充実	58.6	30.5	4.4
(18) 子育て支援の充実	56.7	32.7	3.7
(19) 障害者福祉の充実	46.0	42.8	3.7
(20) 社会保障の充実	55.7	33.4	4.3
(21) 保健・医療の充実	④64.2	26.3	3.0
(22) 農業の振興	37.1	47.0	8.3
(23) 商業の振興	39.5	45.5	7.4
(24) 工業の振興	36.5	44.1	④12.1
(25) 雇用対策と勤労者福祉の充実	45.4	42.5	4.9
(26) 生涯学習の推進	42.7	43.9	6.6
(27) スポーツ・レクリエーション活動の充実	43.0	42.3	7.7
(28) 幼児教育・学校教育の充実	55.9	34.5	3.0
(29) 青少年の健全育成	52.9	36.3	4.1
(30) 文化芸術活動の充実	31.5	53.2	8.5
(31) 文化財の保存・活用	37.6	47.6	8.1
(32) 地域間交流・国際交流の推進	32.5	49.4	⑤11.4
(33) コミュニティ活動の促進	28.8	55.2	8.7
(34) ボランティア活動の促進	33.8	51.7	6.9
(35) 男女共同参画社会の形成	26.8	56.5	9.2
(36) 人権の尊重	33.3	52.7	6.4
(37) 住民参画の促進	32.1	53.2	6.8
(38) 行財政改革の推進	44.7	42.8	5.2
(39) 広域行政の推進	49.7	39.8	3.3

※丸数字は上位項目の順位。無回答は除く。

図表 16 まちの各環境に対する重要度(全体/評価点)

全体

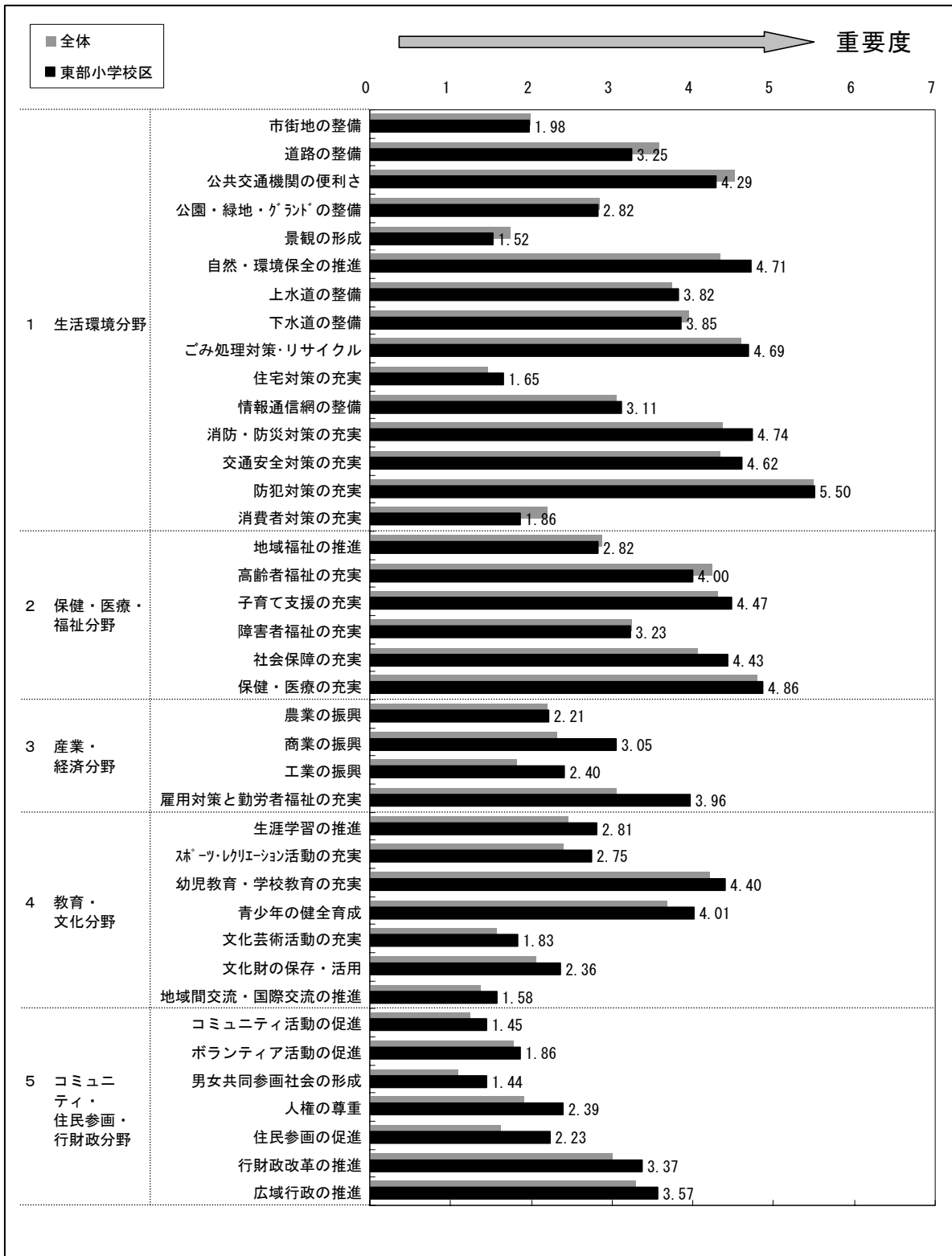
(単位：評価点)



図表 17 まちの各環境に対する重要度(東部小学校区/評価点)

東部小学校区

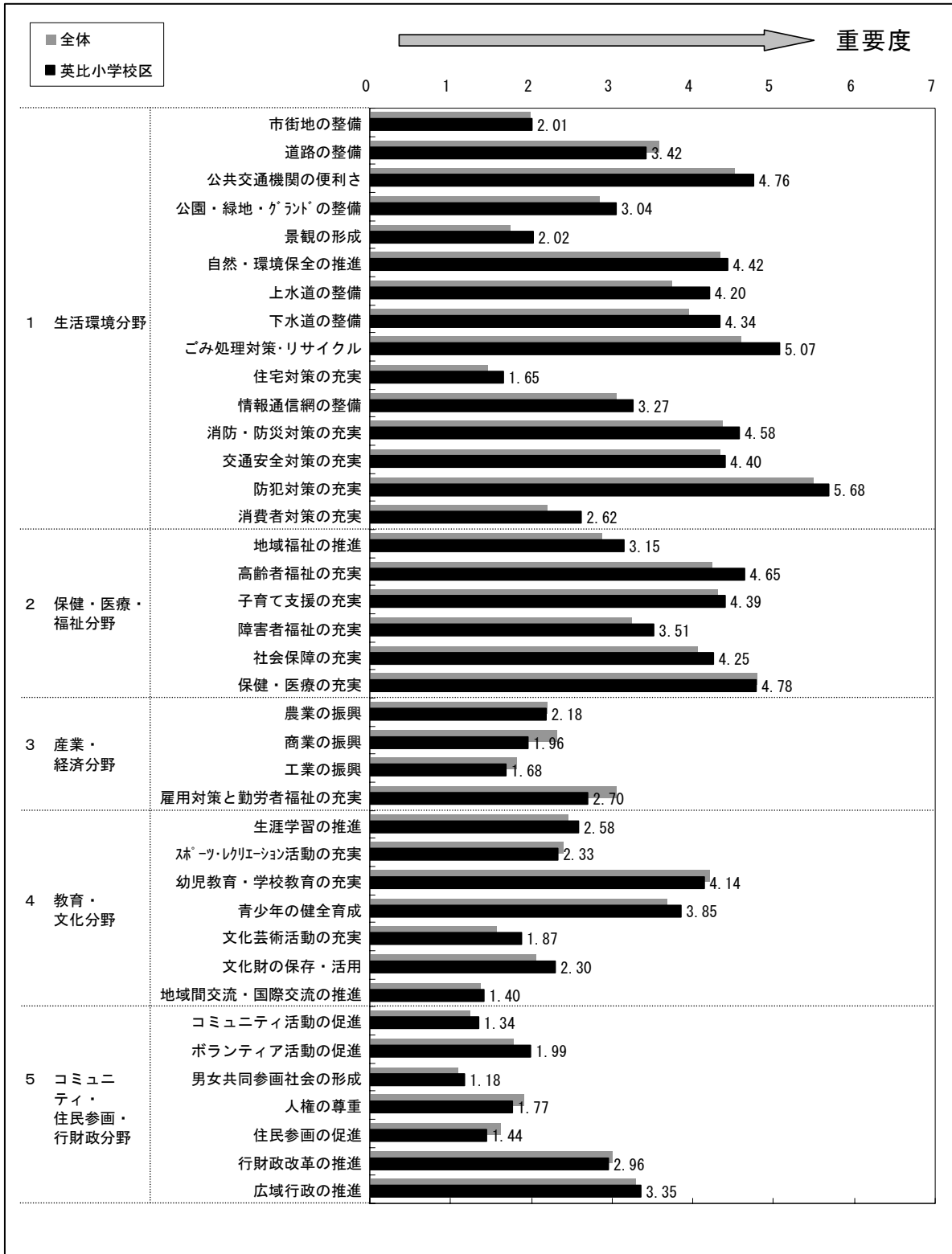
(単位：評価点)



図表 18 まちの各環境に対する重要度(英比小学校区/評価点)

英比小学校区

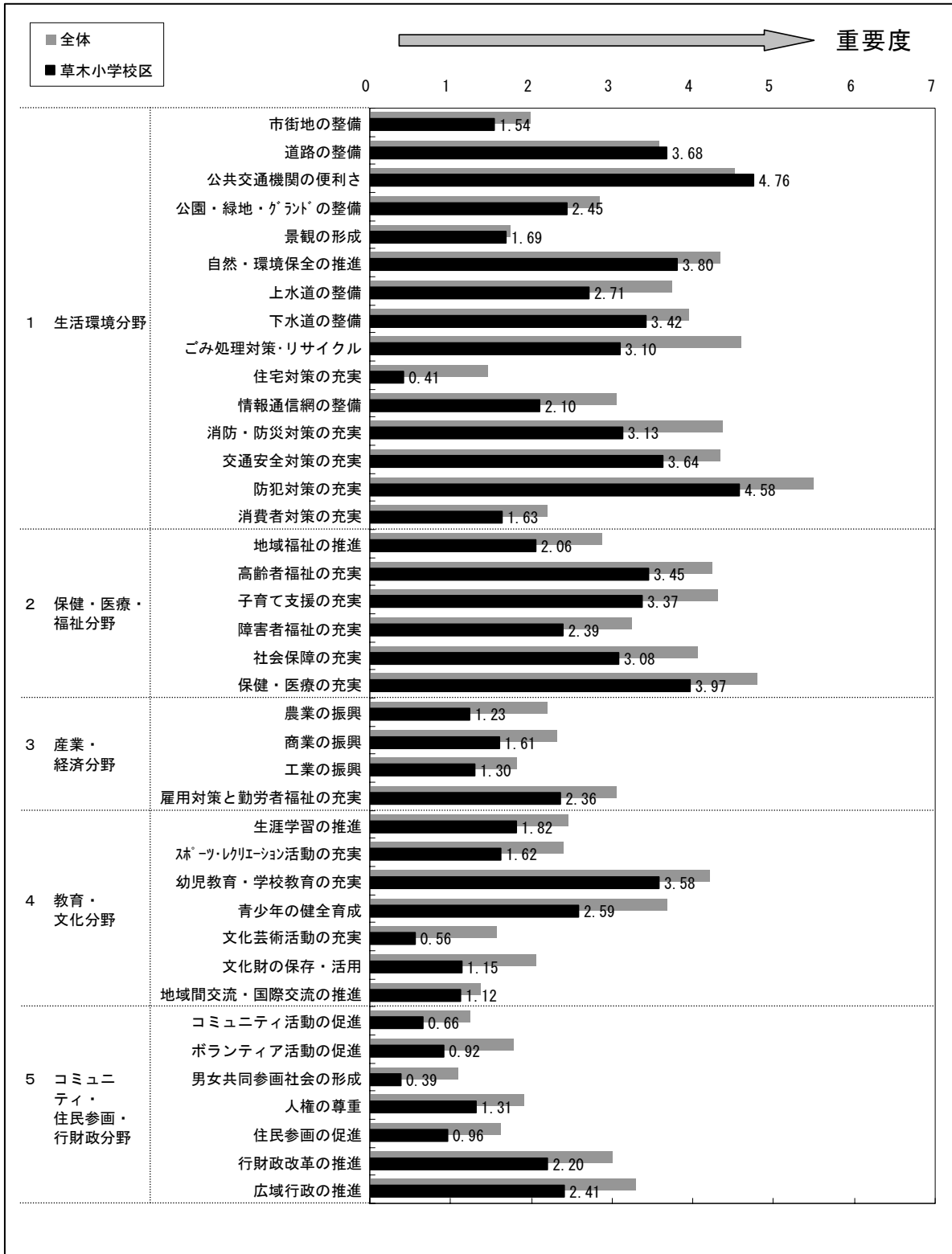
(単位：評価点)



図表 19 まちの各環境に対する重要度(草木小学校区／評価点)

草木小学校区

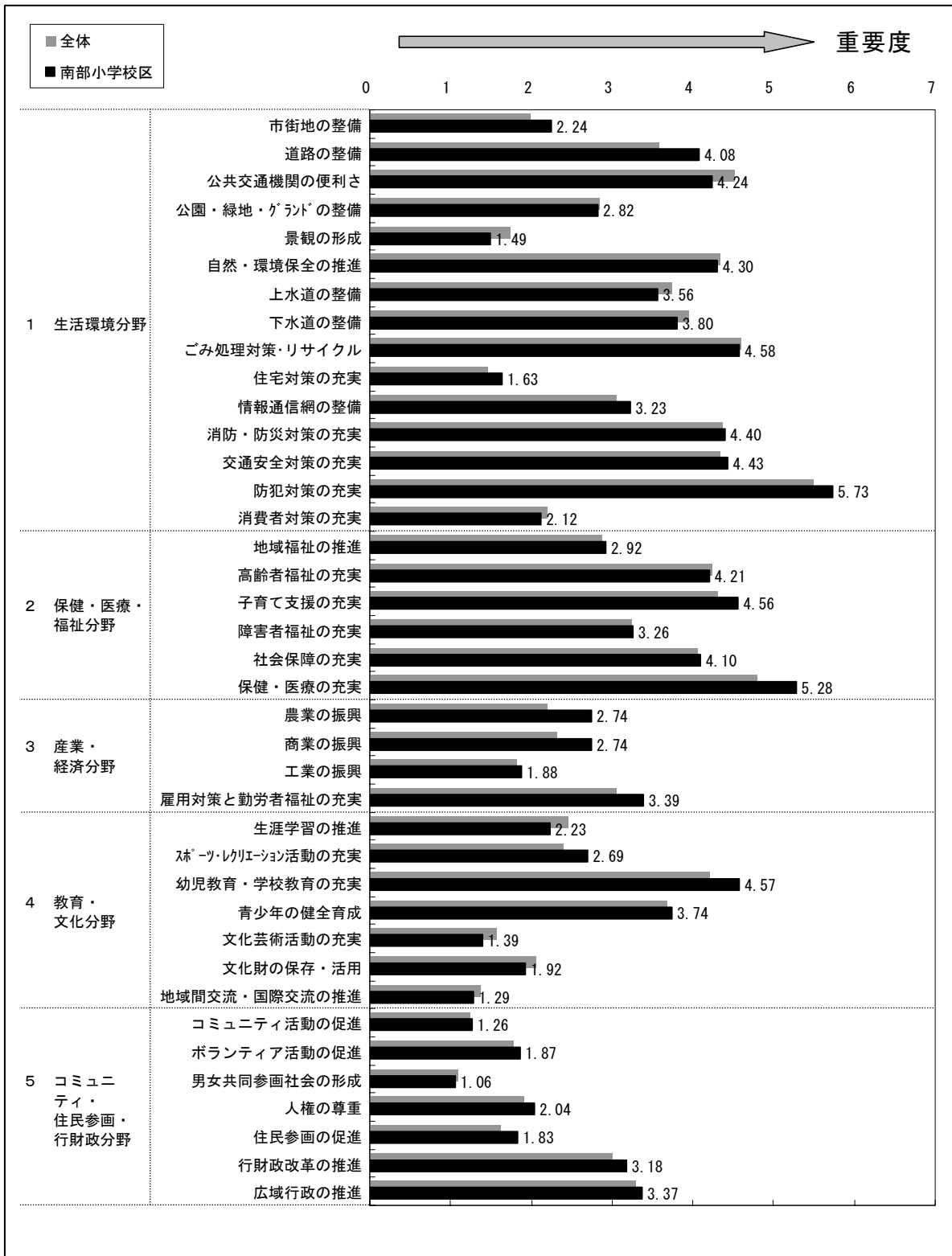
(単位：評価点)



図表 20 まちの各環境に対する重要度(南部小学校区／評価点)

南部小学校区

(単位：評価点)



(3) 満足度と重要度の相関（優先度）

- 優先度の最も高い項目は「防犯対策の充実」。次いで「社会保障の充実」、「公共交通機関の便利さ」、「保健・医療の充実」「高齢者福祉の充実」の順。

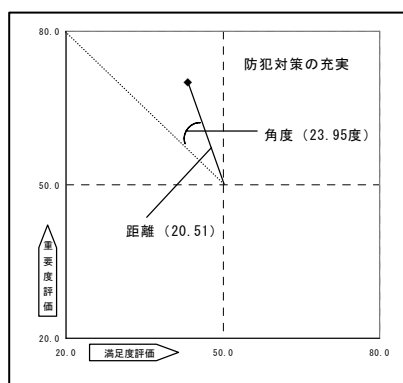
これまでみてきた満足度と重要度から、さらにまちの現状評価や行政ニーズを把握するため、満足度評価と重要度評価を相関させた散布図を作成した。このグラフでは左上隅の「満足度評価最低・重要度評価最高」に近づくほど優先度が高くなり、右下隅の「満足度評価最高・重要度評価最低」に近づくほど優先度が低くなる。この散布図からの数量化[下記参照]による分析で優先度（評価点：最高点 42.43 点、中間点 0 点、最低点 -42.43 点）を算出した。

この結果をみると優先度は、「防犯対策の充実」（15.05 点）が第 1 位となっており、次いで「社会保障の充実」（10.73 点）、「公共交通機関の便利さ」（8.62 点）が続き、以下、「保健・医療の充実」（7.27 点）、「高齢者福祉の充実」（6.95 点）の順となっている。[図表 21～22 参照]

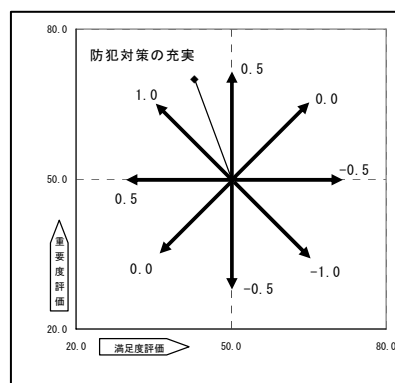
※優先度の算出方法

- ① 散布図を作成するため満足度偏差値・重要度偏差値を算出する。
例：「防犯対策の充実」→満足度偏差値 42.63…、重要度偏差値 69.14…
- ② ①で算出した偏差値から平均（中心）からの距離を算出する。
例：「防犯対策の充実」→ $20.51\dots = \sqrt{(42.63-50)^2 + (69.14-50)^2}$
- ③ 平均（中心）から「満足度評価最低・重要度評価最高」への線と平均（中心）から各項目への線の角度を求める。
例：「防犯対策の充実」→23.95 度
- ④ ③で求められた角度より修正指数を算出する（指数は下記のとおり設定し、左上隅の「満足度評価最低・重要度評価最高」に近づくほど得点が高くなる。）
例：「防犯対策の充実」→ $0.7339 = (90-23.95) \times (1 \div 90)$
- ⑤ ②で算出された平均（中心）からの距離と③で算出された修正指数から優先度を算出する。
例：「防犯対策の充実」→ $15.05 = 20.50\dots \times 0.7339\dots$

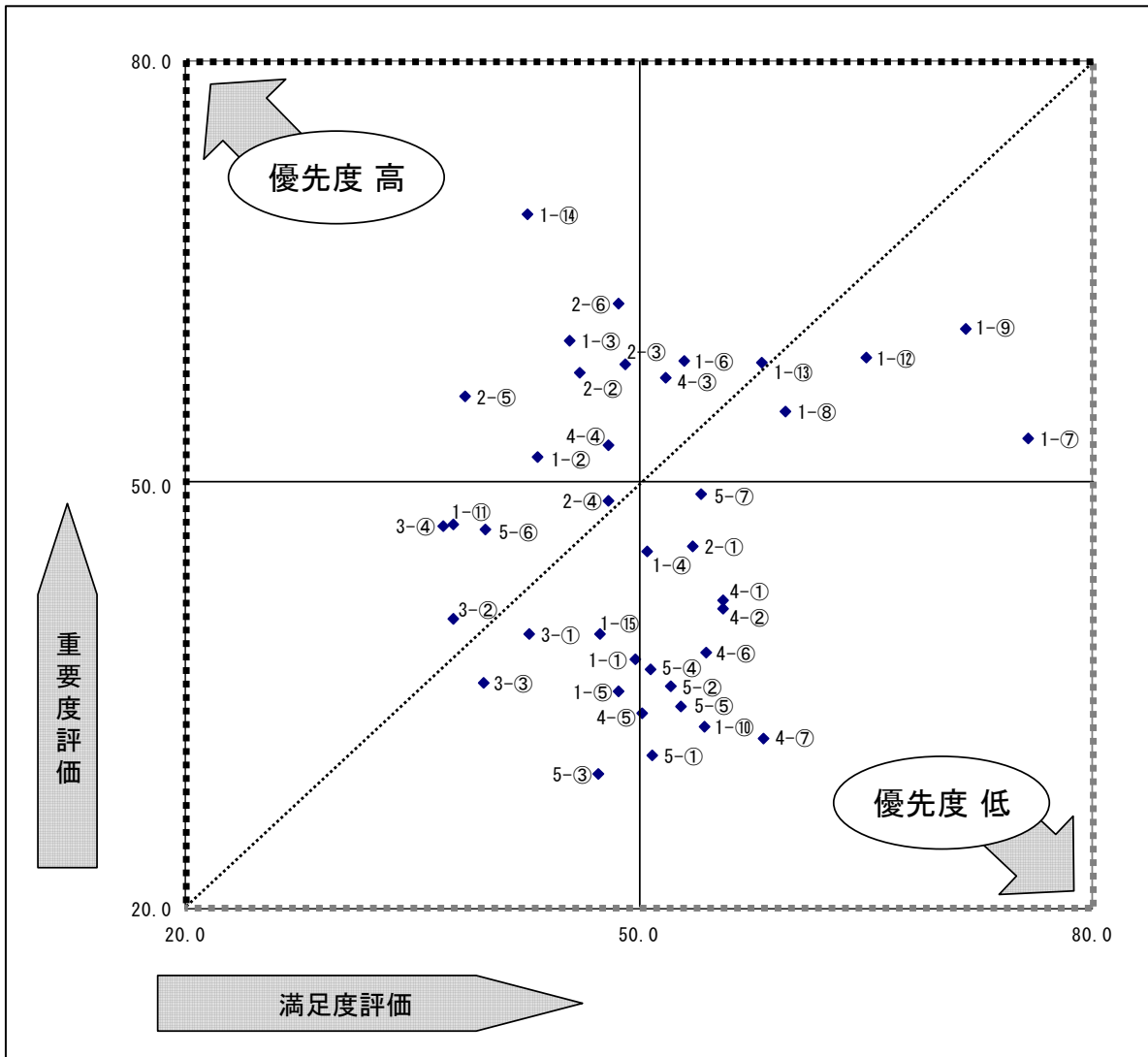
距離・角度



指数の設定



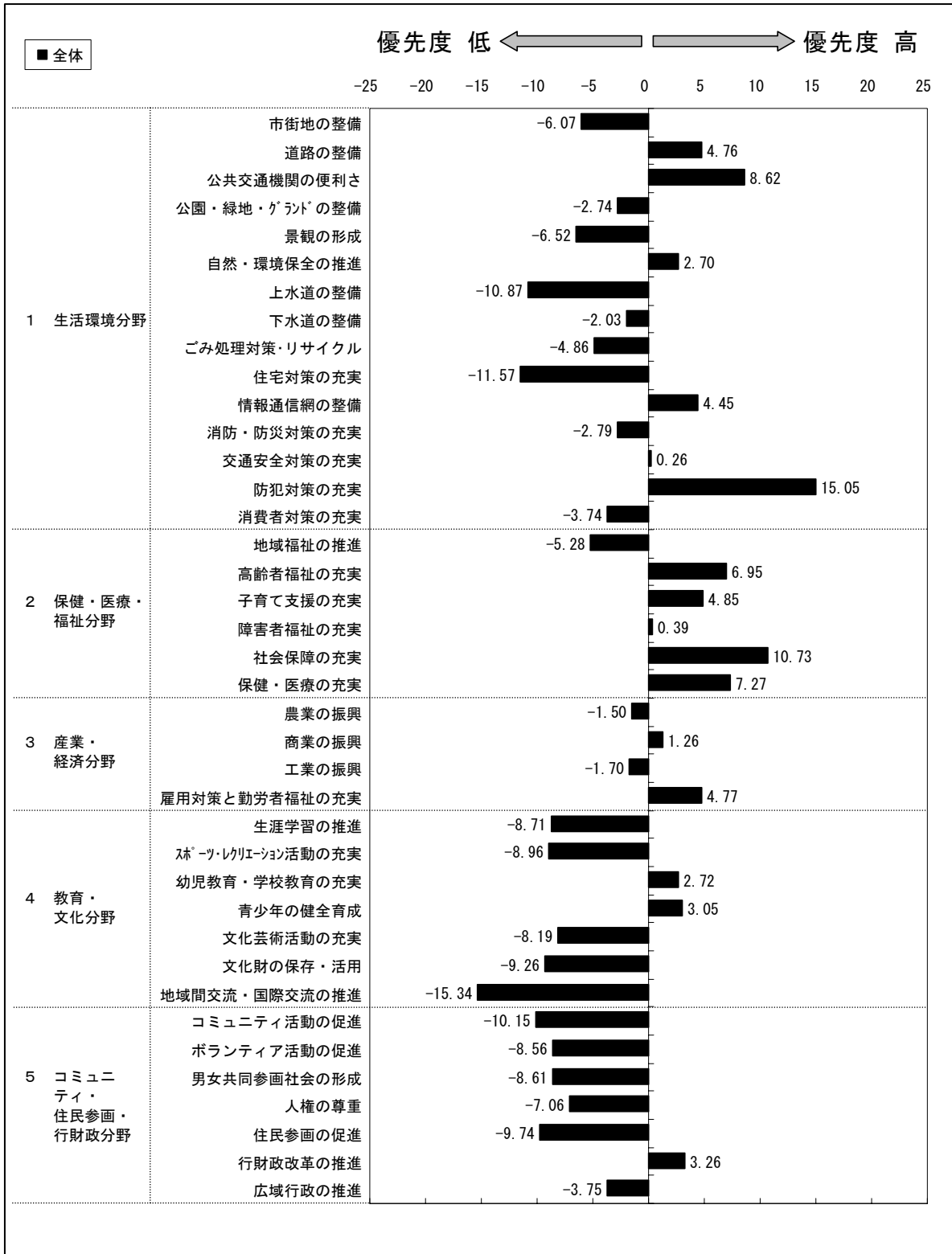
図表 21 満足度と重要度の相関（優先度）（満足度と重要度の相関、全体）



凡 例		
1-①市街地の整備	2-①地域福祉の推進	4-⑥文化財の保存・活用
1-②道路の整備	2-②高齢者福祉の充実	4-⑦地域間交流・国際交流の推進
1-③公共交通機関の利便さ	2-③子育て支援の充実	5-①コミュニティ活動の促進
1-④公園・緑地・グランドの整備	2-④障害者福祉の充実	5-②ボランティア活動の促進
1-⑤景観の形成	2-⑤社会保障の充実	5-③男女共同参画社会の形成
1-⑥自然・環境保全の推進	2-⑥保健・医療の充実	5-④人権の尊重
1-⑦上水道の整備	3-①農業の振興	5-⑤住民参画の促進
1-⑧下水道の整備	3-②商業の振興	5-⑥行財政改革の推進
1-⑨ごみ処理対策・リサイクル	3-③工業の振興	5-⑦広域行政の推進
1-⑩住宅対策の充実	3-④雇用対策と勤労者福祉の充実	
1-⑪情報通信網の整備	4-①生涯学習の推進	
1-⑫消防・防災対策の充実	4-②スポーツ・レクリエーション活動の充実	
1-⑬交通安全対策の充実	4-③幼児教育・学校教育の充実	
1-⑭防犯対策の充実	4-④青少年の健全育成	
1-⑮消費者対策の充実	4-⑤文化芸術活動の充実	

図表 22 満足度と重要度の相関（優先度）（全体）

（単位：評価点）



(4) 今後のまちづくりの特色

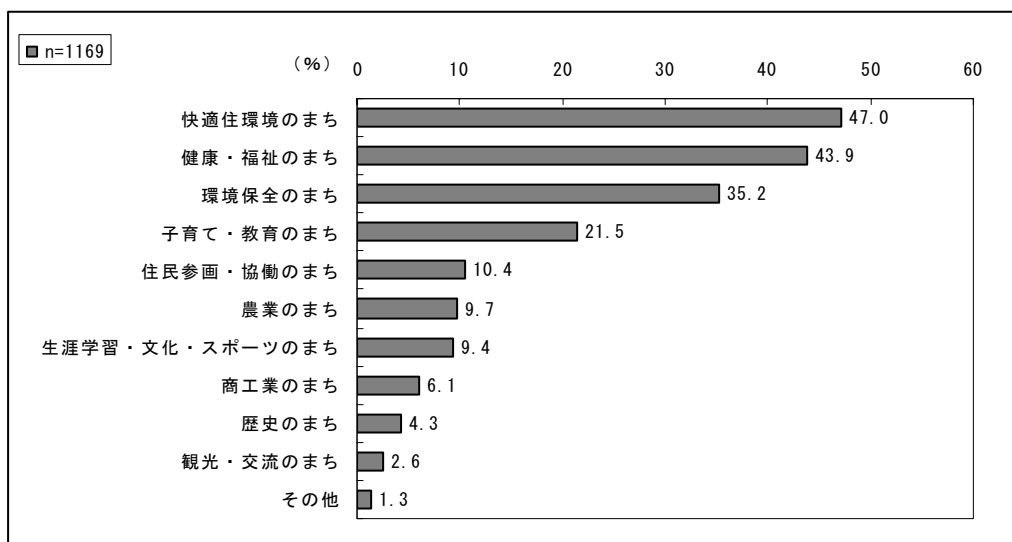
問5 あなたは、今後のまちづくりにおいて、阿久比町をどのような特色のあるまちにすべきだと考えますか。【複数回答】

- 「快適住環境のまち」が第1位。次いで、「健康・福祉のまち」、「環境保全のまち」の順。

どのような特色のあるまちにすべきかについては、第1位が「快適住環境のまち」が47.0%で第1位に挙げられ、次いで、「健康・福祉のまち」(43.9%)、「環境保全のまち」(35.2%)が続き、以下、「子育て・教育のまち」(21.5%)、「住民参画・協働のまち」(10.4%)などの順となっており、住環境の充実を中心に、健康・保健・福祉分野、環境への関心が高いことがうかがえる。

年齢別でみると、20代～50代では「快適住環境のまち」が第1位に挙げられ、60代以上では「健康・福祉のまち」が第1位となっている。【図表23～24参照】

図表23 今後のまちづくりの特色（全体／複数回答）



図表 24 今後のまちづくりの特色（全体、年齢／複数回答）

（上位 3 項目、単位：％）

		第 1 位	第 2 位	第 3 位
全体		快適住環境のまち 47.0	健康・福祉のまち 43.9	環境保全のまち 35.2
年齢	20 代	快適住環境のまち 44.8	環境保全のまち 42.5	健康・福祉のまち 33.6
	30 代	快適住環境のまち 43.9	子育て・教育のまち 38.9	環境保全のまち 36.4
	40 代	快適住環境のまち 49.3	健康・福祉のまち 41.3	環境保全のまち 33.8
	50 代	快適住環境のまち 46.1	健康・福祉のまち 45.6	環境保全のまち 36.8
	60 代	健康・福祉のまち 49.8	快適住環境のまち 48.8	環境保全のまち 32.9
	70 歳以上	健康・福祉のまち 58.1	快適住環境のまち 50.0	環境保全のまち 32.4

3 生活環境について

(1) 土地利用について

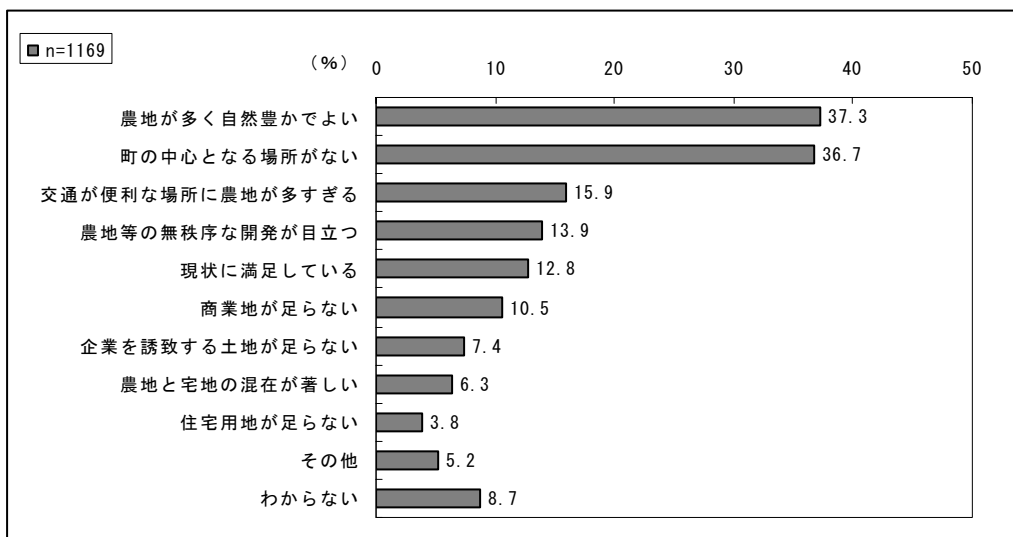
問6 土地（農地、宅地、道路、河川、公園等）の使われ方のことを「土地利用」といいますが、阿久比町全体の土地利用について、あなたはどのように思いますか。【複数回答】

- 「農地が多く自然豊かでよい」、「町の中心となる場所がない」が上位を占める。

土地利用については、「農地が多く自然豊かでよい」（37.3%）及び「町の中心となる場所がない」（36.7%）が他を大きく引き離して上位を占め、次いで、「交通が便利な場所に農地が多すぎる」（15.9%）、「農地等の無秩序な開発が目立つ」（13.9%）、「現状に満足している」（12.8%）などの順となっている。〔図表 25 参照〕

これを性別・年齢別・居住地区別でも、すべての層で「農地が多く自然豊かでよい」及び「町の中心となる場所がない」が上位を占める。

図表 25 土地利用について（全体／複数回答）



(2) 優先すべき土地利用について

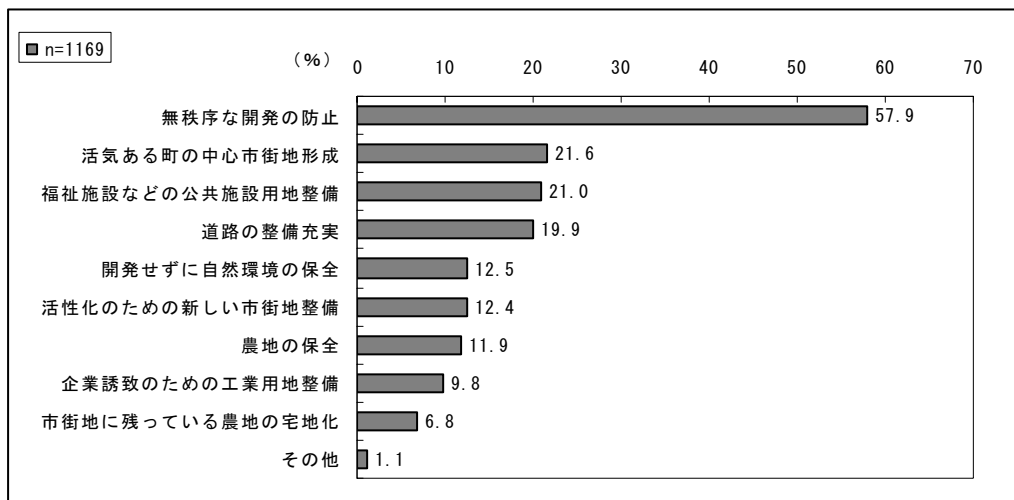
問7 あなたは、これからの阿久比町の計画的な土地利用を進めていくうえで、優先的に
行うことはどれだと思いますか。【複数回答】

- 「無秩序な開発の防止」が他を大きく引き離して第1位。

優先すべき土地利用については、「無秩序な開発の防止」が57.9%と他を大きく引き離して第1位に挙げられ、次いで、「活気ある町の中心市街地形成」(21.6%)、「福祉施設などの公共施設用地整備」(21.0%)、「道路の整備充実」(19.9%)、「開発せずに自然環境の保全」(12.5%)などの順となっている。【図表26参照】

これを性別・年齢別・居住地区別でも、すべての層で「無秩序な開発の防止」が第1位に挙げられている。

図表26 優先すべき土地利用について (全体/複数回答)



(3) 優先すべき施設整備について

問8 あなたは、身近な生活環境のなかで、特にどのような施設の整備充実が必要だと思いますか。【複数回答】

- 「街路灯・防犯灯」が第1位。次いで「高齢者福祉施設」、「公園、子どもの遊び場」、「道路の改良、舗装」の順。

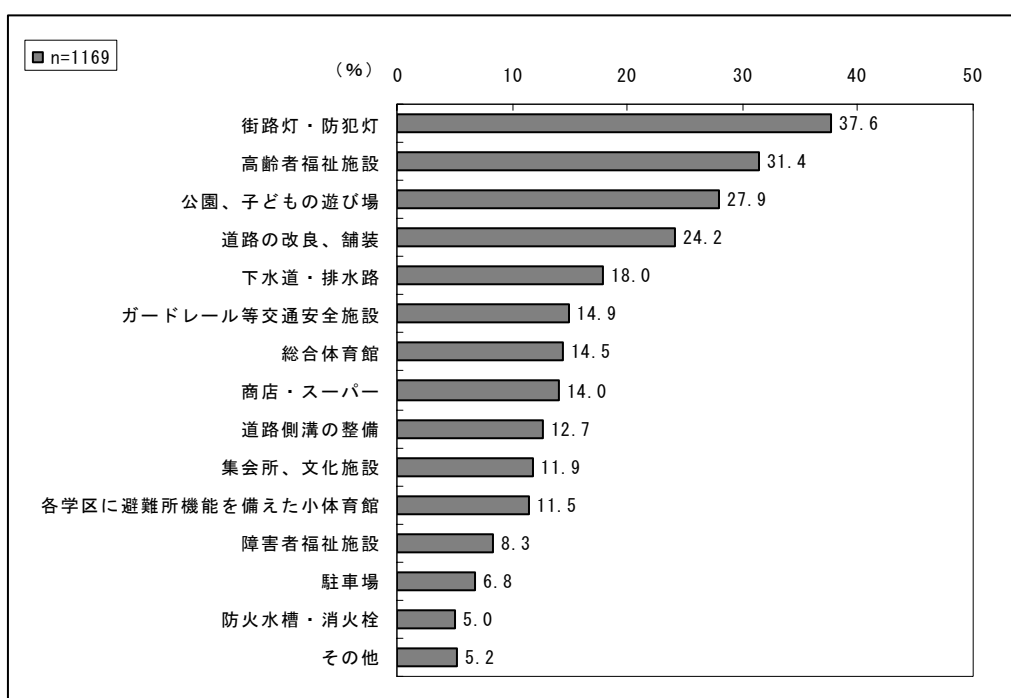
優先すべき施設整備については、「街路灯・防犯灯」(37.6%)が第1位に挙げられ、次いで「高齢者福祉施設」(31.4%)、「公園、子どもの遊び場」(27.9%)、「道路の改良、舗装」(24.2%)が続き、以下、「下水道・排水路」(18.0%)、「ガードレール等交通安全施設」(14.9%)、「総合体育館」(14.5%)などの順となっている。

年齢別でみると、20代～50代で「街路灯・防犯灯」が第1位となっており、60代以上で「高齢者福祉施設」が第1位となっている。また、年齢別の20代・30代では「公園、子どもの遊び場」(40.3%・41.9%)と回答する人が多く、第2位に挙げられている。

居住地区別でみると、すべての地区で「街路灯・防犯灯」が第1位となっている。

[図表 27～28 参照]

図表 27 優先すべき施設整備について (全体/複数回答)



図表 28 優先すべき施設整備について（全体、年齢、居住地区）

（上位 3 項目／％）

		第 1 位	第 2 位	第 3 位
全体		街路灯・防犯灯 37.6	高齢者福祉施設 31.4	公園、子どもの遊び場 27.9
年 齢	20 代	街路灯・防犯灯 44.8	公園、子どもの遊び場 40.3	道路の改良、舗装 32.8
	30 代	街路灯・防犯灯 47.5	公園、子どもの遊び場 41.9	道路の改良、舗装 27.8
	40 代	街路灯・防犯灯 38.8	高齢者福祉施設 27.9	公園、子どもの遊び場 27.4
	50 代	街路灯・防犯灯 37.7	高齢者福祉施設 35.3	下水道・排水路 22.1
	60 代	高齢者福祉施設 44.5	街路灯・防犯灯 30.4	公園、子どもの遊び場 23.3
	70 歳以上	高齢者福祉施設 44.9	街路灯・防犯灯 29.4	下水道・排水路 24.3
居 住 地 区	東部小学校区	街路灯・防犯灯 40.4	高齢者福祉施設 33.3	公園、子どもの遊び場 24.9
	英比小学校区	街路灯・防犯灯 34.6	高齢者福祉施設 33.5	公園、子どもの遊び場 30.6
	草木小学校区	街路灯・防犯灯 40.0	高齢者福祉施設 28.7	下水道・排水路 24.7
	南部小学校区	街路灯・防犯灯 38.7	公園、子どもの遊び場 30.3	道路の改良、舗装 29.3

(4) 自然環境や生活環境の保全について

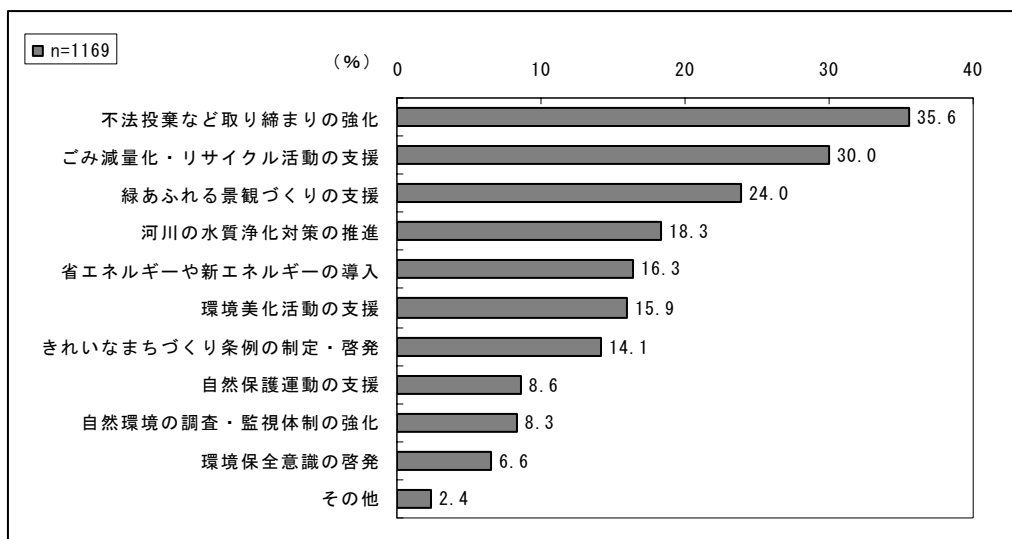
問9 あなたは、地域の自然環境や生活環境を保全するため、今後どのような取り組みが必要だと思いますか。【複数回答】

- 「不法投棄などの取り締まりの強化」が第1位。次いで「ごみ減量化・リサイクル活動の支援」、「緑あふれる景観づくりの支援」の順。

自然環境や生活環境を保全するために必要な取り組みについてたずねたところ、「不法投棄など取り締まりの強化」(35.6%)が第1位に挙げられ、次いで、「ごみ減量化・リサイクル活動の支援」(30.0%)、「緑あふれる景観づくりの支援」(24.0%)が続き、以下、「河川の水質浄化対策の推進」(18.3%)、「省エネルギーや新エネルギーの導入」(16.3%)などの順となっている。[図表29参照]

居住地区別で見ると、東部小学校区では「ごみ減量化・リサイクル活動の支援」(33.8%)、英比小学校区・草木小学校区・南部小学校区では「不法投棄など取り締まりの強化」(37.8%・41.3%・37.4%)がそれぞれ第1位となっている。

図表29 自然環境や生活環境の保全について（全体／複数回答）



(5) 消防・防災対策について

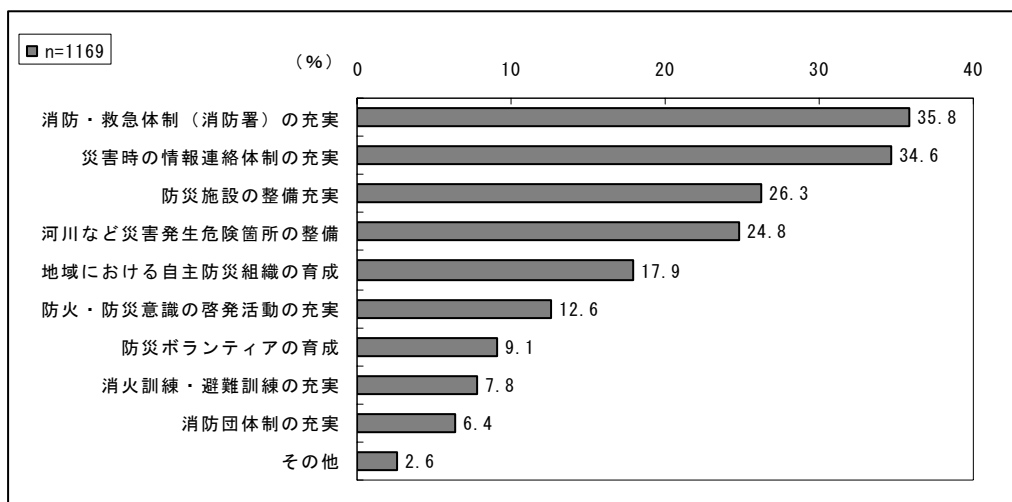
問10 あなたは、町の消防・防災対策について、今後どのような取り組みが必要だと思いますか。【複数回答】

- 「消防・救急体制（消防署）の充実」及び、「災害時の情報連絡体制の充実」が僅差で上位を占める。

消防・防災対策で重視すべき点をたずねたところ、「消防・救急体制（消防署）の充実」（35.8%）及び「災害時の情報連絡体制の充実」（34.6%）が僅差で上位を占め、次いで「防災施設の整備充実」（26.3%）、「河川など災害発生危険箇所の整備」（24.8%）、「地域における自主防災組織の育成」（17.9%）などの順となっている。〔図表 30 参照〕

居住地区別で見ると、東部小学校区では「災害時の情報連絡体制の充実」（35.1%）、英比小学校区・草木小学校区・南部小学校区では「消防・救急体制（消防署）の充実」（37.3%・39.3%・37.0%）がそれぞれ第1位となっている。

図表 30 消防・防災対策について（全体／複数回答）



4 保健・福祉・医療について

(1) 保健・医療対策について

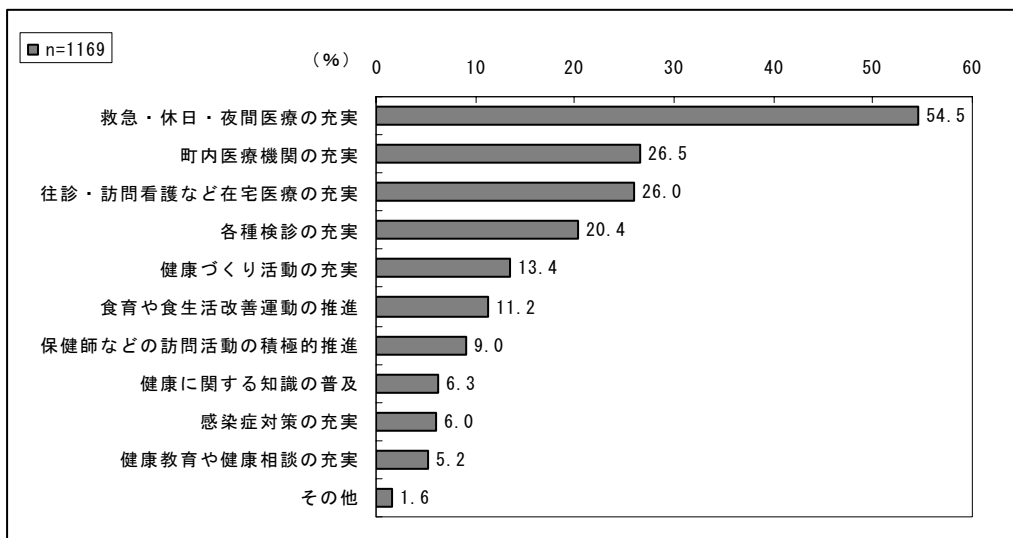
問11 あなたは、町の保健・医療対策について、今後どのような取り組みが必要だと思いますか。【複数回答】

- 「救急・休日・夜間医療の充実」が他を大きく引き離して第1位。次いで「町内医療機関の充実」、「往診・訪問看護など在宅医療の充実」の順。

保健・医療対策で望むことについてたずねたところ、「救急・休日・夜間医療の充実」(54.5%)が他を大きく引き離して第1位に挙げられ、緊急時の医療体制の整備への要望が強い結果となっている。次いで、「町内医療機関の充実」(26.5%)、「往診・訪問看護など在宅医療の充実」(26.0%)、「各種検診の充実」(20.4%)、「健康づくり活動の充実」(13.4%)などの順となっている。【図表 31 参照】

これを性別・年齢別・居住地区別でも、すべての層で「救急・休日・夜間医療の充実」が第1位に挙げられている。

図表 31 保健・医療対策について（全体／複数回答）



(2) 子育て環境の充実について

問12 あなたは、町の子育て環境を充実するため、今後どのような取り組みが必要だと思いますか。【複数回答】

- 「子どもの遊び場など公園の整備」が第1位、次いで「子育て家庭に対する経済的支援の推進」、「相談・学習・交流の場の充実」の順。

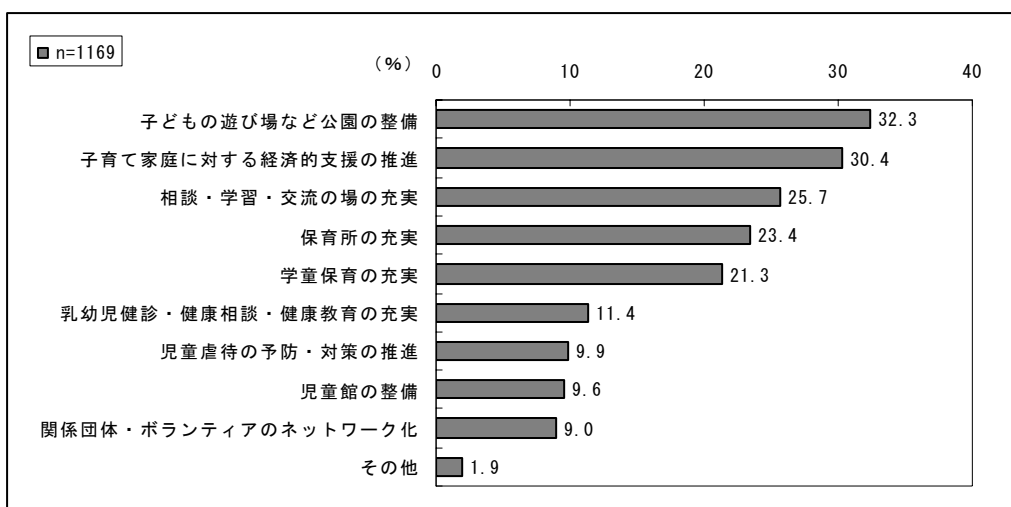
子育て環境の充実のために力をいれるべきことについてたずねたところ、「子どもの遊び場など公園の整備」(32.3%)が第1位に挙げられ、次いで、「子育て家庭に対する経済的支援の推進」(30.4%)、「相談・学習・交流の場の充実」(25.7%)、「保育所の充実」(23.4%)、「学童保育の充実」(21.3%)などの順となっている。

これを、3歳児未満の乳幼児がいる方の傾向をみると、「子育て家庭に対する経済的支援の推進」(45.3%)が第1位に挙げられ、次いで「子どもの遊び場など公園の整備」(37.9%)、「保育所の充実」(34.7%)などの順となっている。

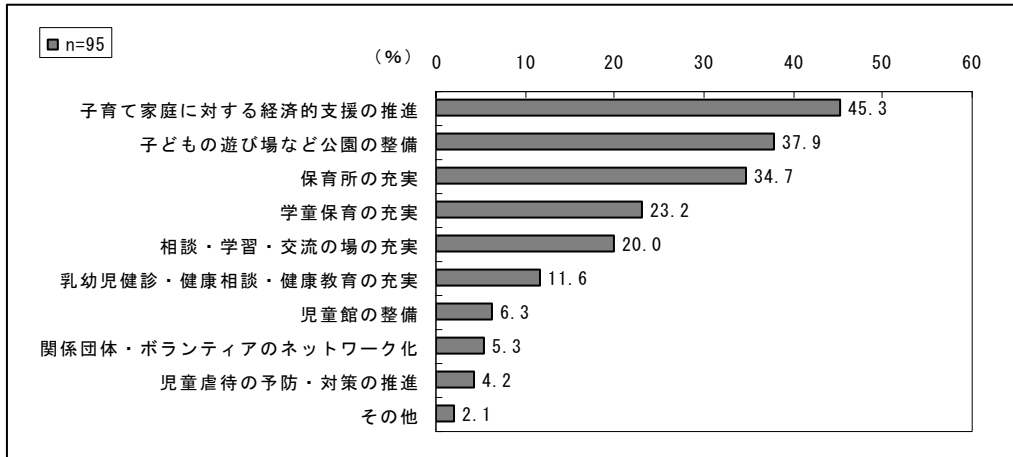
また、幼稚園児・保育園児がいる方の傾向をみると、「子育て家庭に対する経済的支援の推進」(48.0%)が第1位に挙げられ、次いで「子どもの遊び場など公園の整備」(37.3%)、「保育所の充実」(27.5%)などの順となっている。

さらに、小学生・中学生がいる方の傾向をみると、「子どもの遊び場など公園の整備」(44.2%)が第1位に挙げられ、次いで「子育て家庭に対する経済的支援の推進」(37.2%)、「学童保育の充実」(20.8%)などの順となっている。[図表 32～35 参照]

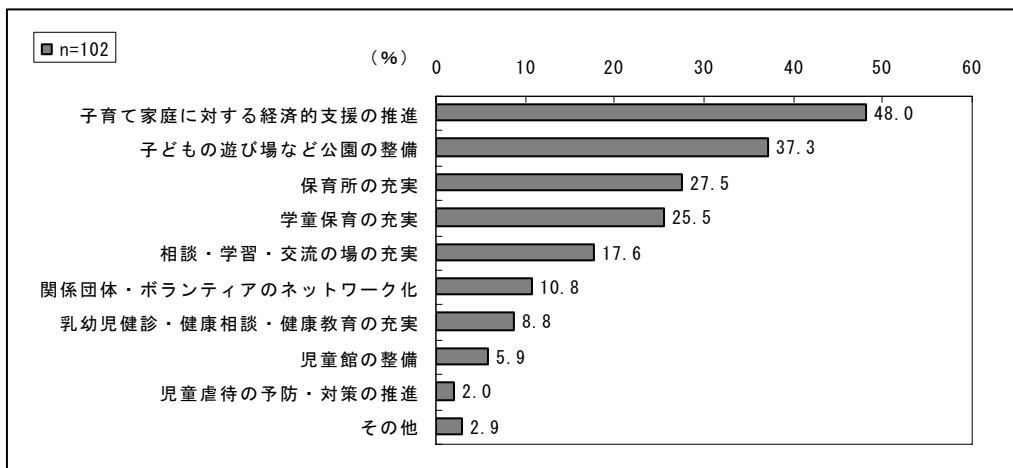
図表 32 子育て環境の充実について (全体/複数回答)



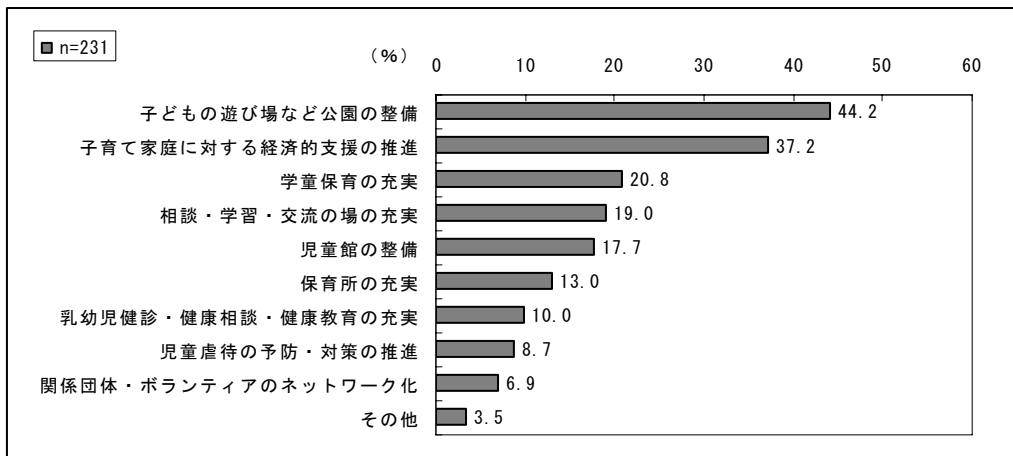
図表 33 子育て環境の充実について（3歳児未満の乳幼児が「いる」／複数回答）



図表 34 子育て環境の充実について（幼稚園児・保育園児が「いる」／複数回答）



図表 35 子育て環境の充実について（小学生・中学生が「いる」／複数回答）



(3) 高齢者施策について

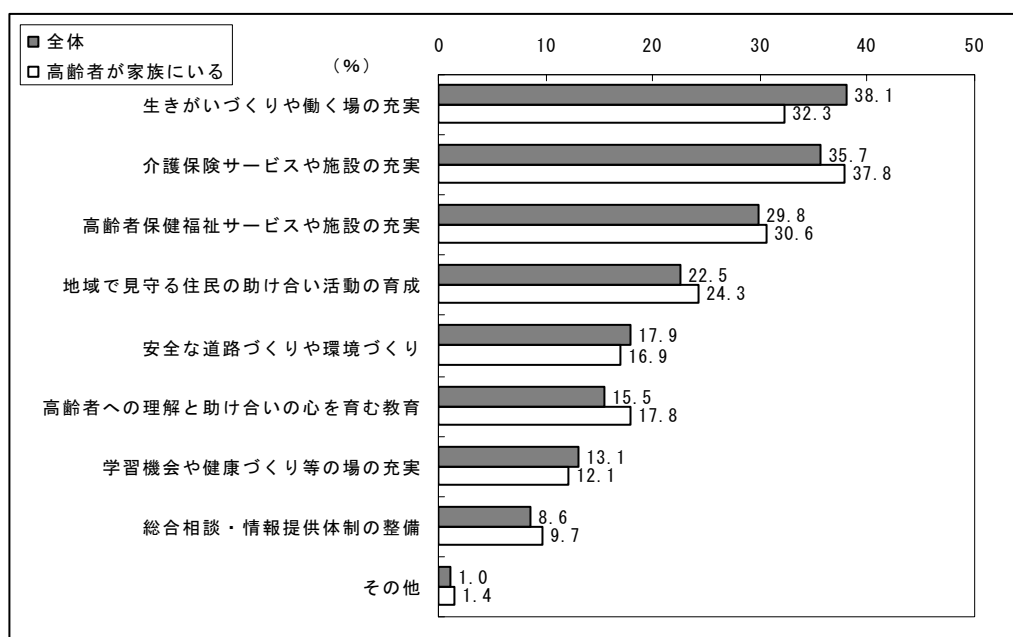
問13 あなたは、町の高齢者施策について、今後どのような取り組みが必要だと思いますか。【複数回答】

- 「生きがいがづくりや働く場の充実」、「介護保険サービスや施設の充実」が上位を占める。

高齢者が安心して暮らせる社会のために必要なことについてたずねたところ、「生きがいがづくりや働く場の充実」(38.1%)が第1位に挙げられ、次いで、「介護保険サービスや施設の充実」(35.7%)、「高齢者保健福祉サービスや施設の充実」(29.8%)が続き、生きがい対策とともに各種サービスの充実への要望が上位を占めている。その他では「地域で見守る住民の助け合い活動の育成」(22.5%)、「安全な道路づくりや環境づくり」(17.9%)などの順となっている。

これを65歳以上の高齢者が家族に「いる」方の傾向をみると、「介護保険サービスや施設の充実」(37.8%)が第1位に挙げられ、次いで「生きがいがづくりや働く場の充実」(32.3%)、「高齢者保健福祉サービスや施設の充実」(30.6%)の順となっている。【図表 36 参照】

図表 36 高齢者施策について（全体、65歳以上の高齢者が「いる」／複数回答）



(4) 身近な移動手段の確保について

問14 現在、町では高齢者タクシー料金助成事業として70歳以上の方に年間30枚の初乗り料金の助成券を交付しています。今後、対象者の急増が予測されています。また、住民の方からコミュニティバスを走らせてほしいという声も以前からありましたが、費用面から2つの事業を行う事は大変難しい状況です。あなたは、今後こうした身近な移動手段の確保に向けた取り組みをどう進めるべきだと思いますか。

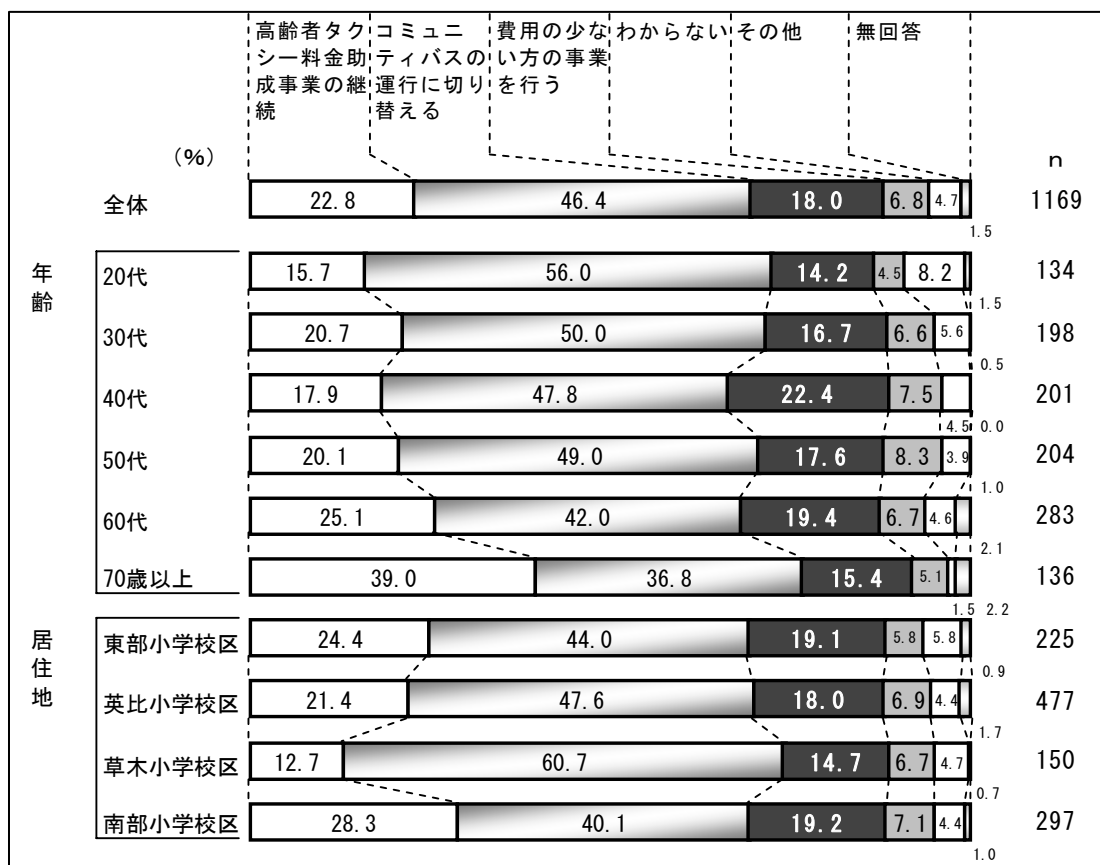
● 「コミュニティバスの運行に切り替える」が46.4%、「高齢者タクシー料金助成事業の継続」が22.8%、「費用の少ない方の事業を行う」が18.0%。

移動手段の確保のために必要なことは、「コミュニティバスの運行に切り替える」が46.4%で最も多く、次いで「高齢者タクシー料金助成事業の継続」が22.8%、「費用の少ない方の事業を行う」が18.0%となっている。〔図表37参照〕

年齢別でみると、20代～60代では「コミュニティバスの運行に切り替える」が多数を占めるが、70歳以上で「高齢者タクシー料金助成事業の継続」が最も多い回答となっている。

居住地区別でみると、すべての地区で「コミュニティバスの運行に切り替える」が多数を占め、特に草木小学校区では60.7%と6割を占める。

図表37 身近な移動手段の確保について（全体、年齢、居住地）



5 産業振興について

(1) 農業振興について

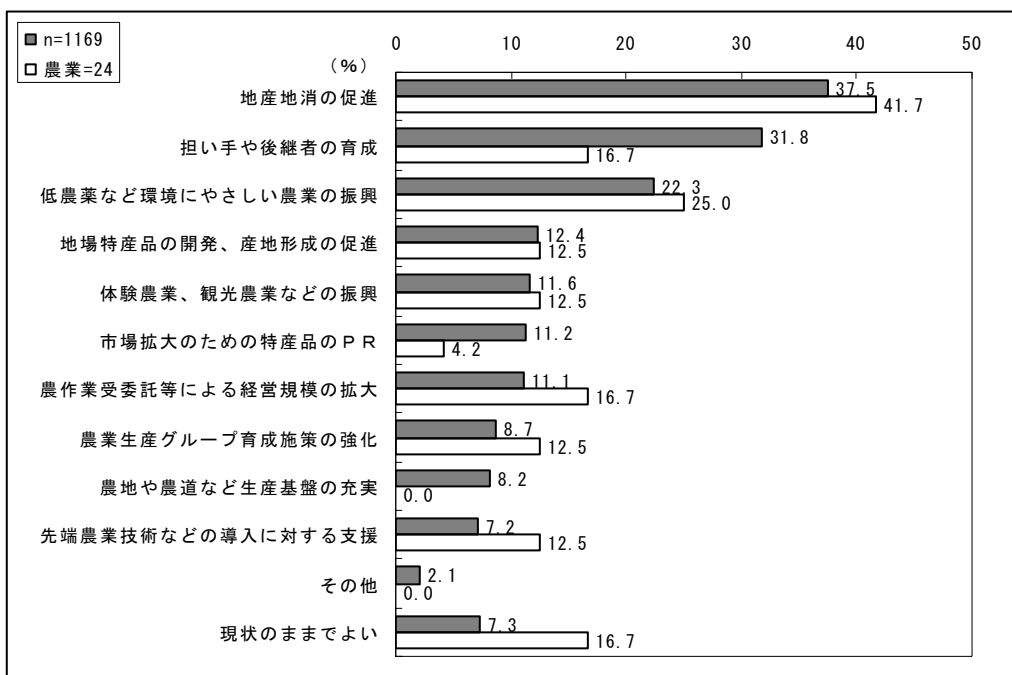
問15 あなたは、町の農業振興について、今後どのような取り組みが必要だと思いますか。
【複数回答】

- 「地産地消の促進」、「担い手や後継者の育成」が上位を占める。
- 職業別の農業では、「地産地消の促進」が第1位。

農業の振興に必要な取り組みについては、「地産地消の促進」(37.5%)が第1位に挙げられ、第2位が「担い手や後継者の育成」(31.8%)、第3位が「低農薬など環境にやさしい農業の振興」(22.3%)と続き、以下、「地場特産品の開発、産地形成の促進」(12.4%)、「体験農業、観光農業などの振興」(11.6%)などの順となっている。なお、「現状のままでよい」は7.3%であった。

職業別の農業で見ると、第1位が「地産地消の促進」が(41.7%)、第2位が「低農薬など環境にやさしい農業の振興」(25.0%)、第3位が「担い手や後継者の育成」及び「農作業受委託等による経営規模の拡大」(同率16.7%)となっている。[図表 38 参照]

図表 38 農業振興について（全体、農業／複数回答）



(2) 商業振興について

問16 あなたは、町の商業振興について、今後どのような取り組みが必要だと思いますか。
【複数回答】

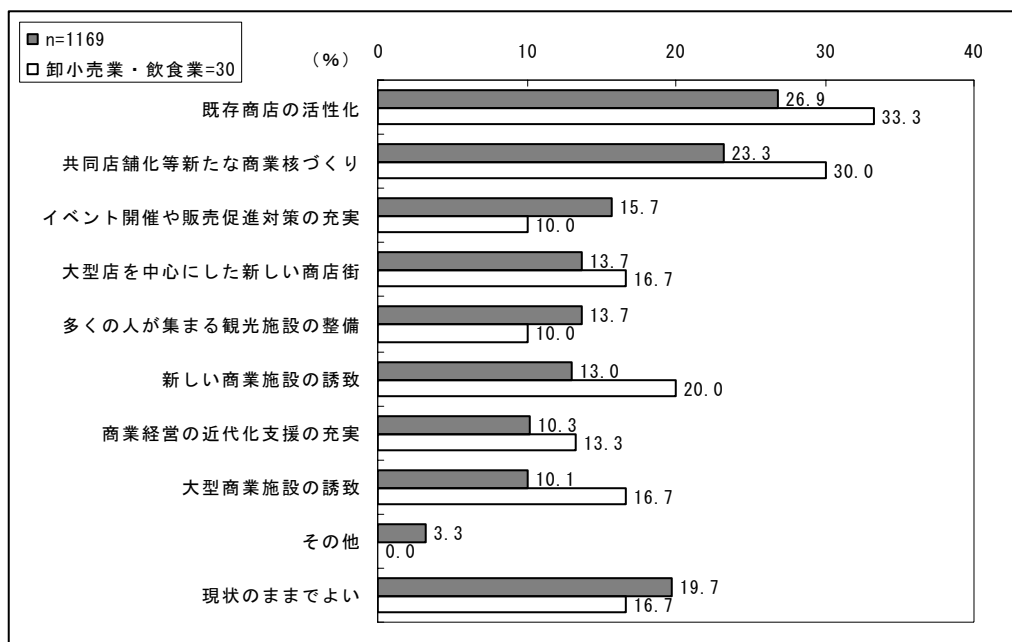


- 「既存商店の活性化」、「共同店舗化等新たな商業核づくり」が上位を占める。
- 職業別の卸小売業・飲食業では、「既存商店の活性化」が第1位。

商業の振興に必要な取り組みについては、「既存商店の活性化」(26.9%)が第1位に挙げられ、第2位が「共同店舗化等新たな商業核づくり」(23.3%)、第3位が「イベント開催や販売促進対策の充実」(15.7%)と続き、以下、「大型店を中心にした新しい商店街」(13.7%)、「多くの人が集まる観光施設の整備」(13.7%)などの順となっている。なお、「現状のままでよい」は19.7%であった。

職業別の卸小売業・飲食業でみると、第1位が「既存商店の活性化」(33.3%)、第2位が「共同店舗化等新たな商業核づくり」(30.0%)、第3位が「新しい商業施設の誘致」(20.0%)となっている。[図表 39 参照]

図表 39 商業振興について（全体、卸小売業・飲食業／複数回答）



(3) 工業振興について

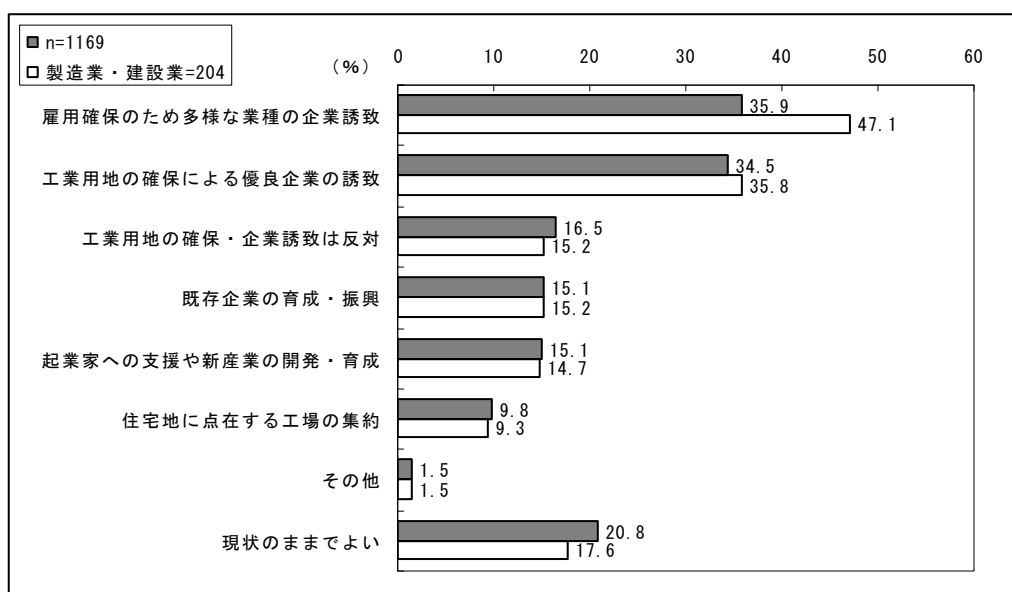
問17 あなたは、町の工業振興について、今後どのような取り組みが必要だと思いますか。
【複数回答】

- 「雇用確保のため多様な業種の企業誘致」が第1位。次いで「工業用地の確保による優良企業の誘致」が続く。
- 職業別の製造業・建設業では、「雇用確保のため多様な業種の企業誘致」が第1位。

工業の振興に必要な取り組みについては、「雇用確保のため多様な業種の企業誘致」(35.9%)が第1位に挙げられ、第2位が「工業用地の確保による優良企業の誘致」(34.5%)、第3位が「工業用地の確保・企業誘致は反対」(16.5%)と続き、以下、「既存企業の育成・振興」(15.1%)、「起業家への支援や新産業の開発・育成」(15.1%)などの順となっている。なお、「現状のままでよい」は20.8%であった。

職業別の製造業・建設業では、「雇用確保のため多様な業種の企業誘致」(47.1%)が第1位に挙げられ、次いで「工業用地の確保による優良企業の誘致」(35.8%)が続く。[図表 40 参照]

図表 40 工業振興について（全体、製造業・建設業／複数回答）



6 教育・文化・スポーツについて

(1) 子どもの健全育成について

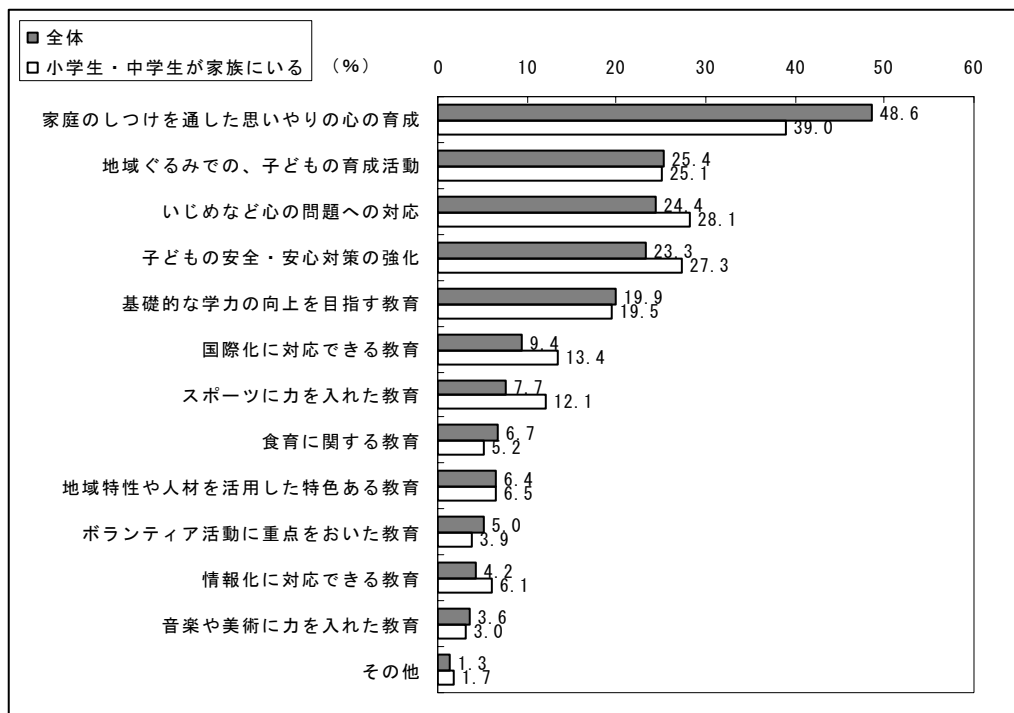
問18 あなたは、子どもの豊かな人間教育のために、どのようなことが必要だと思いますか。【複数回答】

- 「家庭のしつけを通した思いやりの心の育成」が他を大きく引き離して第1位。

子どもの豊かな人間教育のために必要なことをたずねたところ、「家庭のしつけを通した思いやりの心の育成」(48.6%)が他を大きく引き離して第1位に挙げられ、家庭教育の重要性が認識されていることがうかがえる。次いで「地域ぐるみでの、子どもの育成活動」(25.4%)、「いじめなど心の問題への対応」(24.4%)、「子どもの安全・安心対策の強化」(23.3%)、「基礎的な学力の向上を目指す教育」(19.9%)などの順となっている。【図表 41 参照】

これを小学生・中学生が家族にいる方の結果でみても、「家庭のしつけを通した思いやりの心の育成」が第1位に挙げられている。

図表 41 子どもの健全育成について（全体／複数回答）



(2) 生涯学習活動・文化活動について

問19 あなたは、生涯学習活動・文化活動をより活発にしていくためには、どのようなことが必要だと思いますか。【複数回答】

- 「各種講座や催し物の内容の充実」が第1位。次いで「各種講座や催し物の情報提供の充実」、「図書館の充実」が続く。

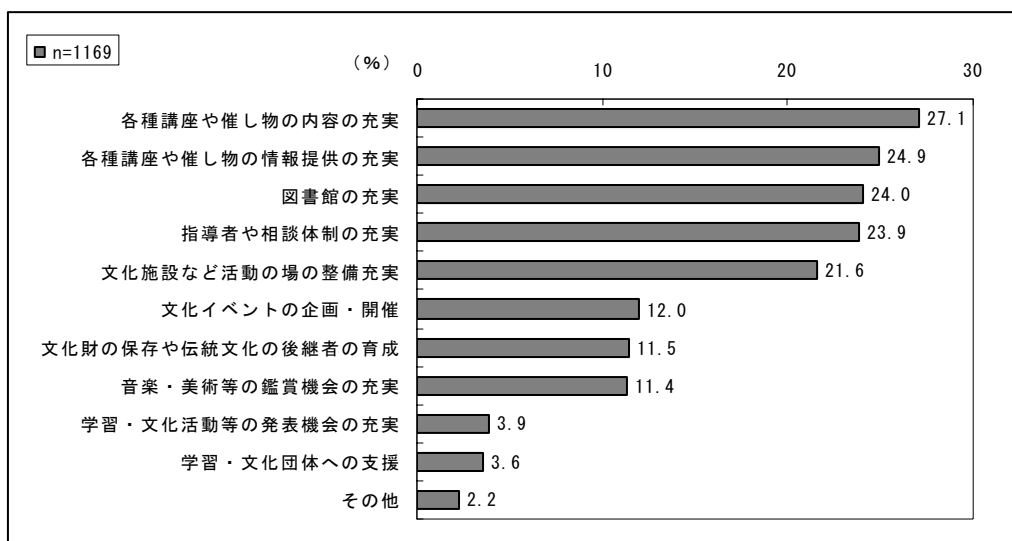
生涯学習活動・文化活動の活発化に必要なことをたずねたところ、「各種講座や催し物の内容の充実」(27.1%)が第1位に挙げられ、次いで「各種講座や催し物の情報提供の充実」(24.9%)、「図書館の充実」(24.0%)、「指導者や相談体制の充実」(23.9%)、「文化施設など活動の場の整備充実」(21.6%)などの順となっている。

[図表 42 参照]

これを年齢別で見ると、20代・30代・40代・50代では「各種講座や催し物の内容の充実」(29.1%・31.8%・28.9%)、30代では「指導者や相談体制の充実」(24.7%)、60代・70歳以上では「各種講座や催し物の情報提供の充実」(27.6%・25.7%)がそれぞれ第1位となっている。

これを居住地区別で見ると、東部小学校区では「文化施設など活動の場の整備充実」(29.3%)、英比小学校区・南部小学校区では「各種講座や催し物の内容の充実」(29.6%・30.0%)、草木小学校区では「各種講座や催し物の情報提供の充実」(27.3%)がそれぞれ第1位となっている。

図表 42 生涯学習活動・文化活動について (全体/複数回答)



(3) スポーツ活動について

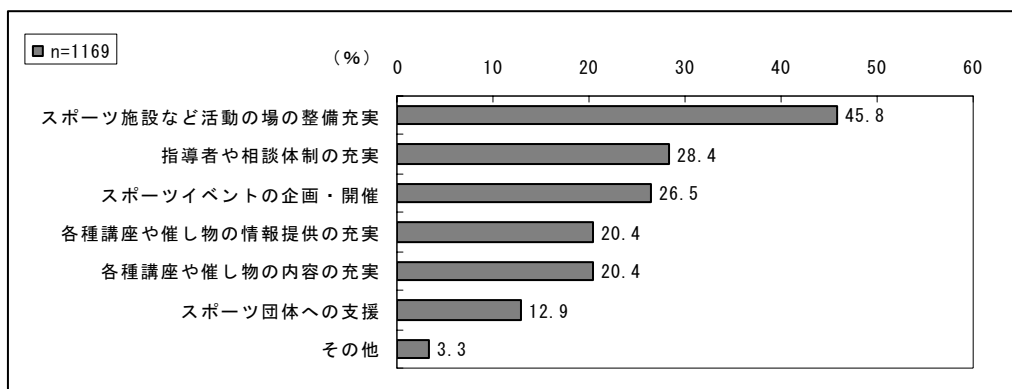
問20 あなたは、スポーツ活動をより活発にしていくためには、今後どのような取り組みが必要だと思いますか。【複数回答】

- 「スポーツ施設など活動の場の整備充実」が他を引き離して第1位。次いで「指導者や相談体制の充実」、「スポーツイベントの企画・開催」の順。

スポーツ活動の活発化に必要なことについてたずねたところ、「スポーツ施設など活動の場の整備充実」(45.8%)が他を引き離して第1位に挙げられ、次いで「指導者や相談体制の充実」(28.4%)、「スポーツイベントの企画・開催」(26.5%)、「各種講座や催し物の情報提供の充実」(20.4%)、「各種講座や催し物の内容の充実」(20.4%)、「スポーツ団体への支援」(12.9%)の順となっている。【図表 43 参照】

これを年齢別・居住地区別でも、すべての層で「スポーツ施設など活動の場の整備充実」が第1位となっている。

図表 43 スポーツ活動について（全体／複数回答）



7 男女共同参画について

(1) 男女共同参画社会について

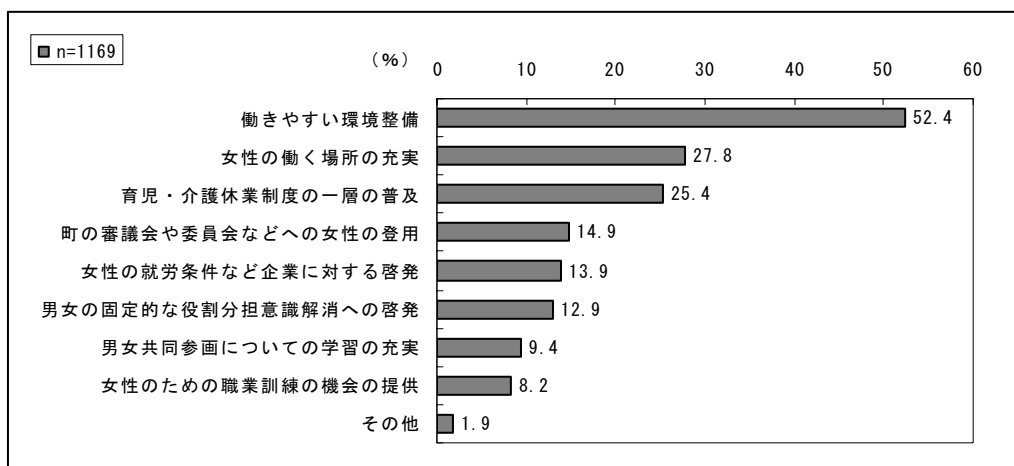
問21 あなたは、男女共同参画社会を形成するため、今後どのような取り組みが必要だと思いますか。【複数回答】

- 「働きやすい環境整備」が他を大きく引き離して第1位。次いで「女性の働く場所の充実」、「育児・介護休業制度の一層の普及」の順。

男女共同参画社会を形成するために取り組むべきことは、「働きやすい環境整備」(52.4%)が他を大きく引き離して第1位に挙げられ、次いで「女性の働く場所の充実」(27.8%)、「育児・介護休業制度の一層の普及」(25.4%)が続き、女性が働きやすい環境づくりと就労の場の拡充が求められている。その他では「町の審議会や委員会などへの女性の登用」(14.9%)、「女性の就労条件など企業に対する啓発」(13.9%)などの順となっている。〔図表 44 参照〕

これを性別・年齢別・居住地区別でも、すべての層で「働きやすい環境整備」が第1位となっている。

図表 44 男女共同参画社会について（全体／複数回答）



8 住民活動等について

(1) 地域活動・ボランティア活動について

問22① あなたの地域活動・ボランティア活動への、現在の参加状況と、今後の参加意向についておたずねします。



- 現在“参加している”人が25.6%、一方、“参加していない”人は70.0%。
- 今後“参加したい”人が56.8%、一方、“参加したくない”人は38.8%。

ボランティア活動への参加状況・意向についてたずねたところ、「参加しておらず、今後も参加しない」が36.0%と最も多く、次いで、「参加していないが、今後は参加したい」(34.0%)、「参加しており、今後は参加したい」(22.8%)、「参加しているが、今後はやめたい」(2.8%)となっている。

これを現在の参加状況でみると、現在“参加している”人(「参加中で今後も続けたい」22.8%及び「参加しているが今後はやめたい」2.8%の合計)が25.6%、一方、“参加していない”人(「参加していないが今後は参加したい」34.0%及び「参加しておらず今後も参加しない」36.0%の合計)が70.0%となっている。

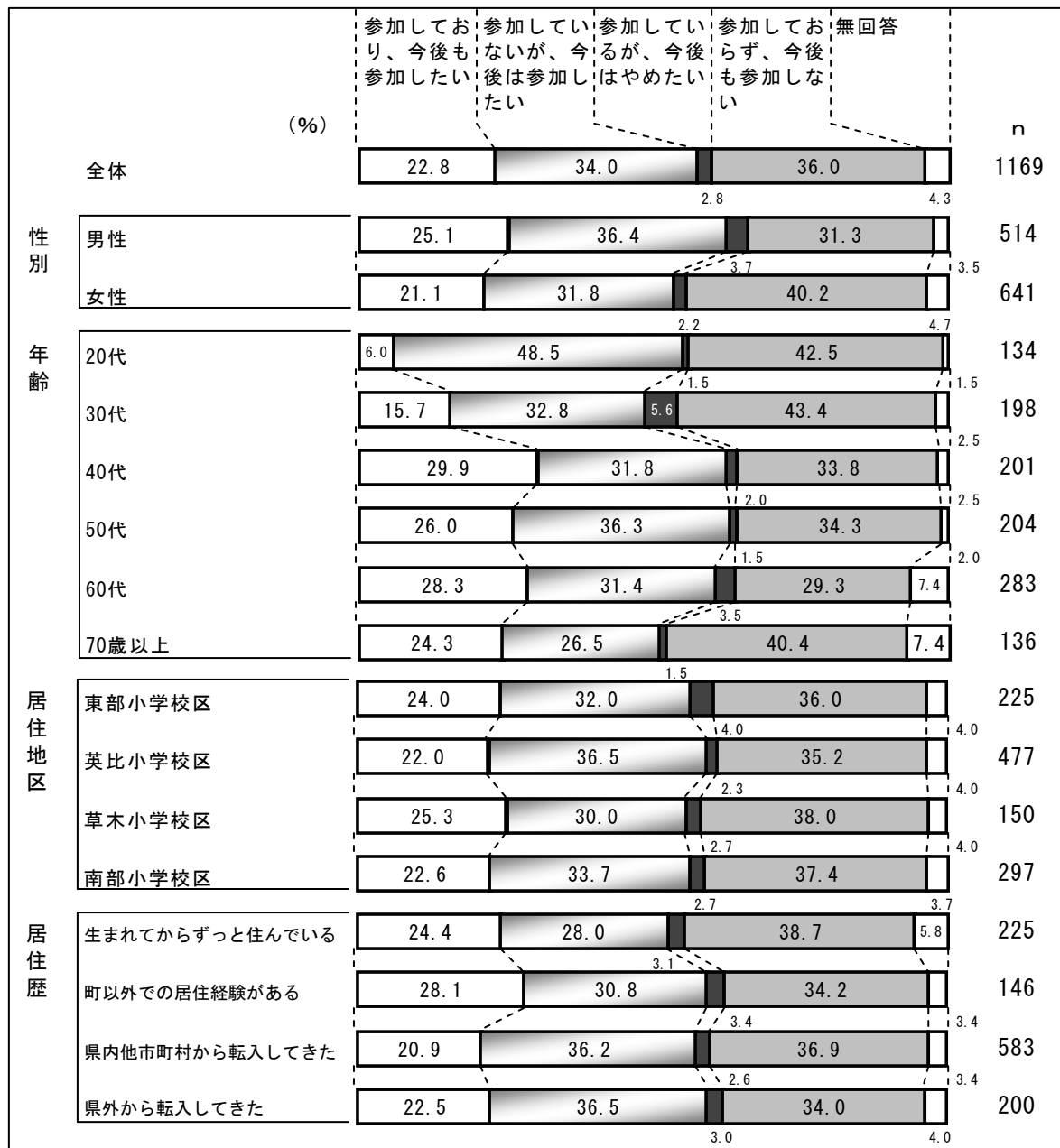
これを今後の参加意向でみると、今後“参加したい”人(「参加中で今後も続けたい」22.8%及び「参加していないが今後は参加したい」34.0%の合計)が56.8%、今後“参加したくない”人(「参加しているが今後はやめたい」2.8%及び「参加しておらず今後も参加しない」36.0%の合計)が38.8%となっており、現在“参加している”人の25.6%から今後“参加したい”人が56.8%と大きく増加する結果となっている。

性別で“参加したい”率をみると、男性で61.5%、女性で52.9%となっている。

年齢別でみると、40代、50代、60代で“参加したい”と回答する率が6割前後となっており、特に参加意向が強い傾向がみられた。

さらに、居住地区別、居住歴別でも、すべての層で“参加したい”が“参加したくない”を上回る結果となっている。 [図表 45 参照]

図表 45 地域活動・ボランティア活動について（全体、性別、年齢、居住地区、居住歴）



(2) 参加したい地域活動等について

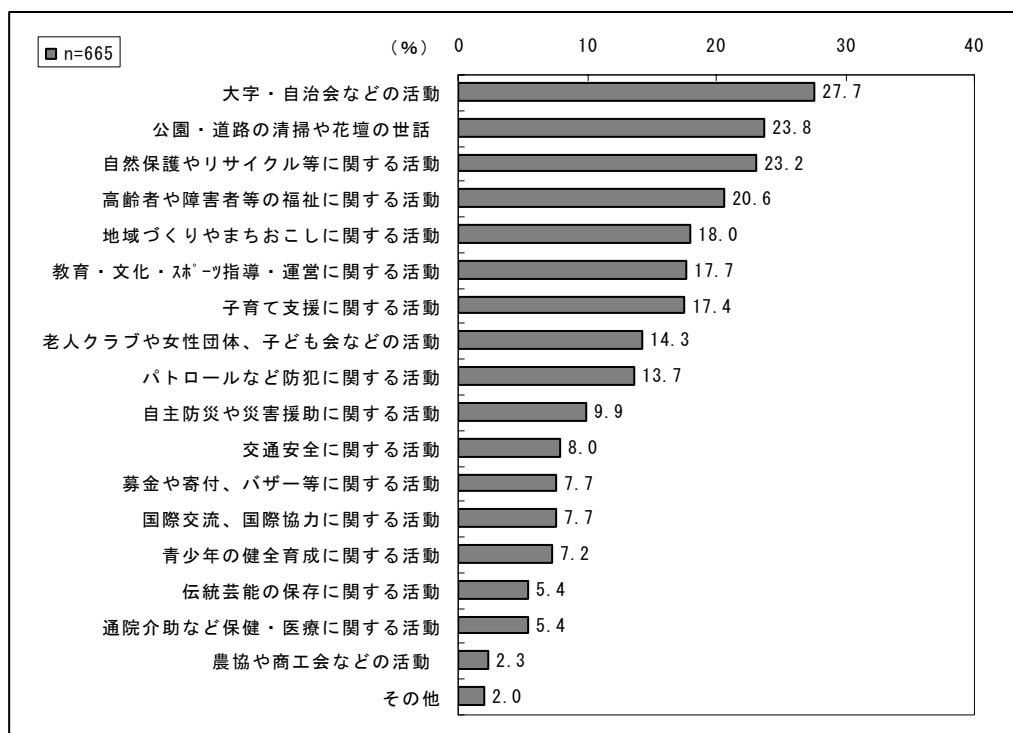
問22② あなたは、今後（今後とも）どのような地域活動・ボランティア活動に参加したいと思いますか。（問22①で“参加したい”と回答した人のみ）【複数回答】

- 「大字・自治会などの活動」が第1位。次いで「公園・道路の清掃や花壇の世話」、「自然保護やリサイクル等に関する活動」の順。

問 22①で今後“参加したい”（56.8%・665 人）と回答した人に、参加したい活動をたずねたところ、「大字・自治会などの活動」（27.7%）が第1位に挙げられ、次いで「公園・道路の清掃や花壇の世話」（23.8%）、「自然保護やリサイクル等に関する活動」（23.2%）、「高齢者や障害者等の福祉に関する活動」（20.6%）、「地域づくりやまちおこしに関する活動」（18.0%）などの順となっている。〔図表 46 参照〕

これを年齢別でみると、20代では「公園・道路の清掃や花壇の世話」及び「子育て支援に関する活動」（同率 28.8%）、30代では「子育て支援に関する活動」（29.2%）、40代・50代・60代では「大字・自治会などの活動」（37.9%・29.1%・29.6%）、70歳以上では「公園・道路の清掃や花壇の世話」及び「老人クラブや女性団体、子ども会などの活動」（同率 30.4%）がそれぞれ第1位となっている。

図表 46 参加したい地域活動等について（全体／複数回答）



9 協働のまちづくりについて

(1) 住民参画・協働について

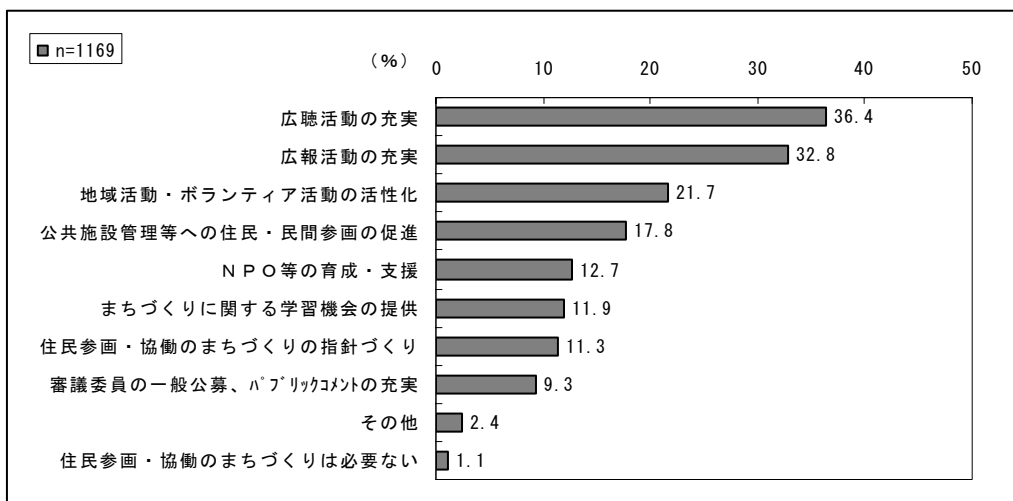
問23 これからのまちづくりは、より多くの住民の皆さんが町政に参画して、課題解決や地域づくりを行う「住民参画・協働のまちづくり」が重要なテーマとなります。あなたは、この「住民参画・協働のまちづくり」を進めるためには、行政に何が必要だと思いますか。【複数回答】

- 「広聴活動の充実」が最も多く、次いで「広報活動の充実」、「地域活動・ボランティア活動の活性化」の順。

住民参画・協働のまちづくりを進めるために必要なことは、「広聴活動の充実」(36.4%)が第1位に挙げられ、次いで「広報活動の充実」(32.8%)が続き、広報・広聴活動を重視していることがうかがえる。その他では「地域活動・ボランティア活動の活性化」(21.7%)、「公共施設管理等への住民・民間参画の促進」(17.8%)、「NPO等の育成・支援」(12.7%)などの順となっている。【図表 47 参照】

これを性別・年齢別でも、すべての層で「広聴活動の充実」及び「広報活動の充実」が上位を占める。

図表 47 住民参画・協働について（全体／複数回答）



10 日ごろの行動について

① 3R運動について

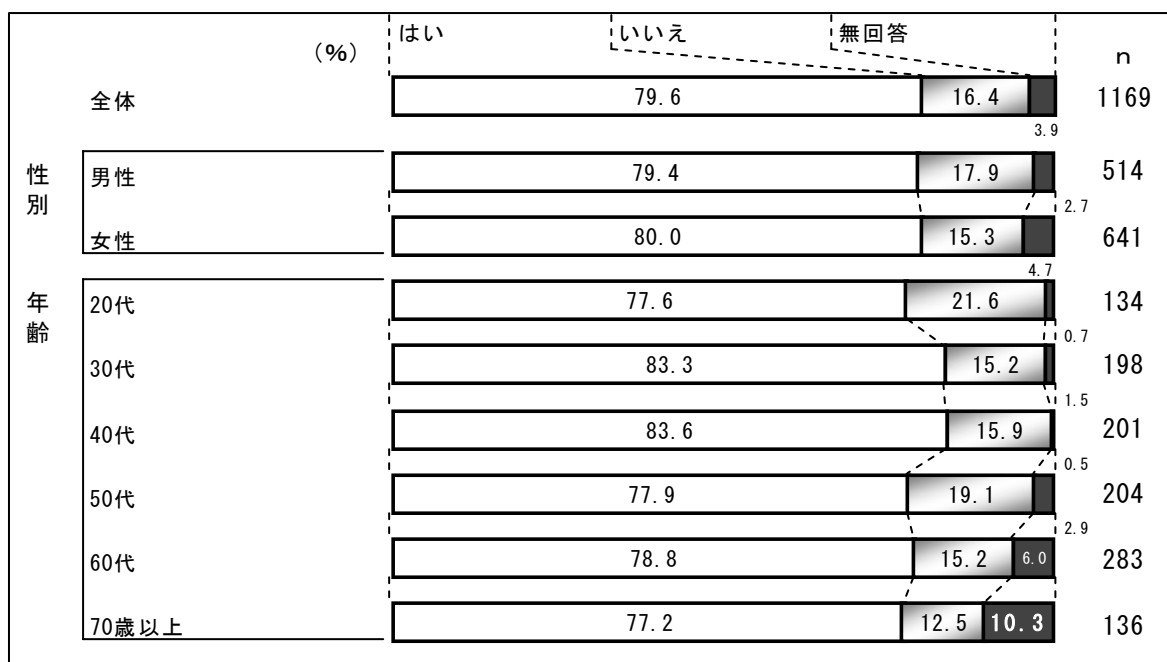
問24① ごみの減量化のため、3R運動（リデュース:発生抑制、リユース:再使用、リサイクル:再生使用）をしていますか。

- 3R運動をしている人は79.6%。

3R運動については、している人が79.6%となっており、約8割の人が3R運動に取り組んでいる。

属性別では、性別・年齢別でも、すべての層で8割前後の人が3R運動に取り組んでいると回答している。〔図表48参照〕

図表48 3R運動について(全体、性別、年齢)



②環境に配慮した生活について

問24② 自然保護や省資源・省エネルギーなど、環境に配慮した生活をしていますか。

- 環境に配慮した生活をしている人は 73.9%。

環境に配慮した生活をしているかについては、している人が 73.9%と 7割を超える。

属性別でみると、性別では大きな差はみられないが、年齢別では、20代で 64.9%と低く、40代では 79.6%と最も高くなっている。[図表 49 参照]

図表 49 環境に配慮した生活について(全体、性別、年齢)

		(%)			n
		はい	いいえ	無回答	
性別	全体	73.9	21.8	4.3	1169
	男性	74.5	22.6	2.9	514
	女性	73.6	21.2	5.1	641
年齢	20代	64.9	34.3	0.7	134
	30代	72.2	25.8	2.0	198
	40代	79.6	19.9	0.5	201
	50代	69.6	27.5	2.9	204
	60代	78.1	15.9	6.0	283
	70歳以上	77.2	10.3	12.5	136

③避難路・避難場所の認知度について

問24③ 避難路・避難場所を知っていますか。

● 避難路・避難場所を知っている人は70.4%。

避難路・避難場所を知っているかについて、知っている人が70.4%と7割を占め、知らない人は26.2%となっている。

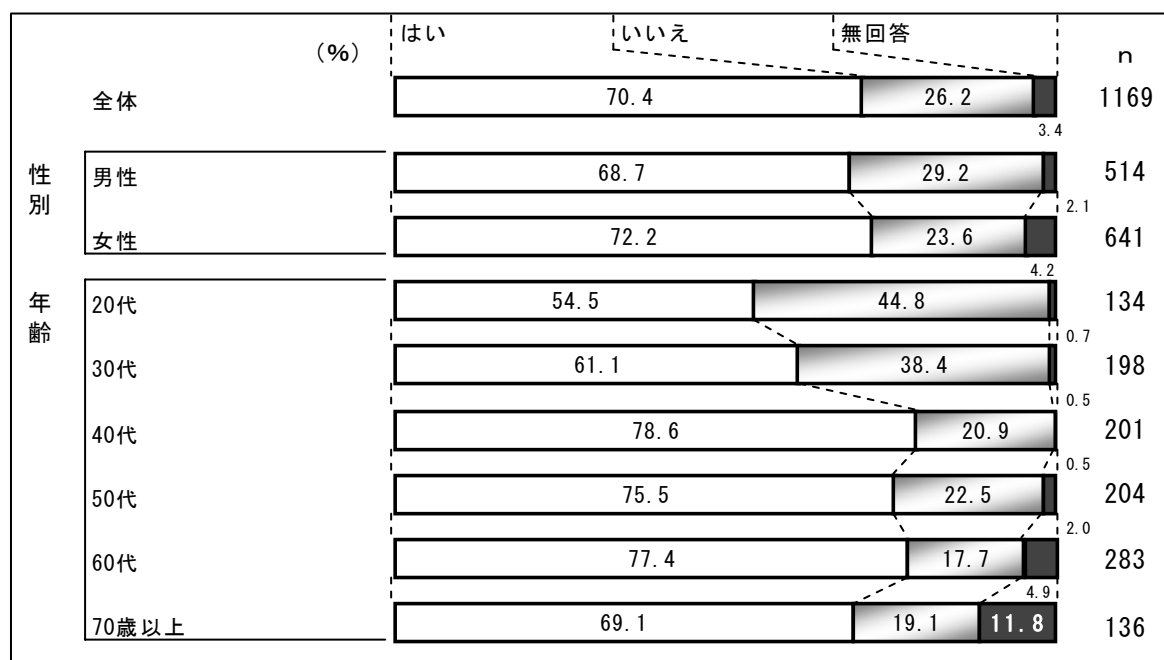
属性別でみると、性別では女性で知っている人が男性をやや上回る。

年齢別では、知っている人が20代で54.5%と最も低く、40代で78.6%と最も高くなっている。

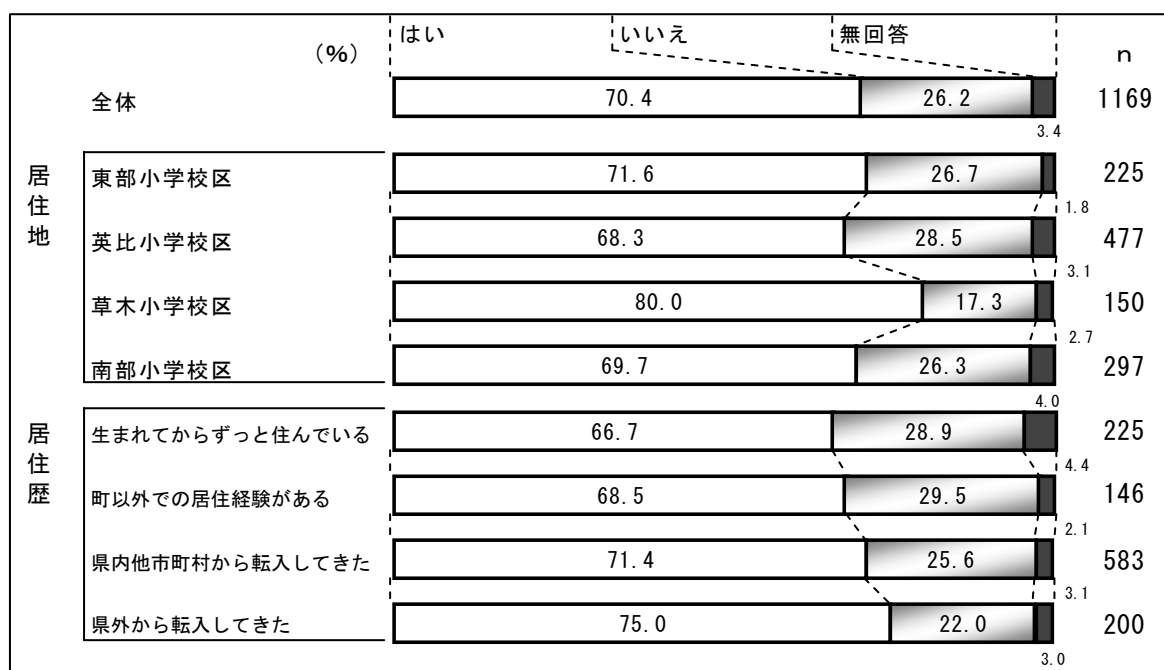
さらに、居住地区別でみると、草木小学校区で80.0%と最も高く、8割の人が知っていると回答している。

居住歴別でみると、生まれてからずっと住んでいる人では避難場所を知っている人が66.7%にとどまるが、県外から転入してきた人は75.0%とやや高くなっている。[図表50~51参照]

図表50 避難路・避難場所の認知度について(全体、性別、年齢)



図表 51 避難路・避難場所の認知度について(全体、居住地区、居住歴)



④防災対策について

問24④ 防災対策（食料・飲料の備蓄、家具の転倒防止など）をしていますか。

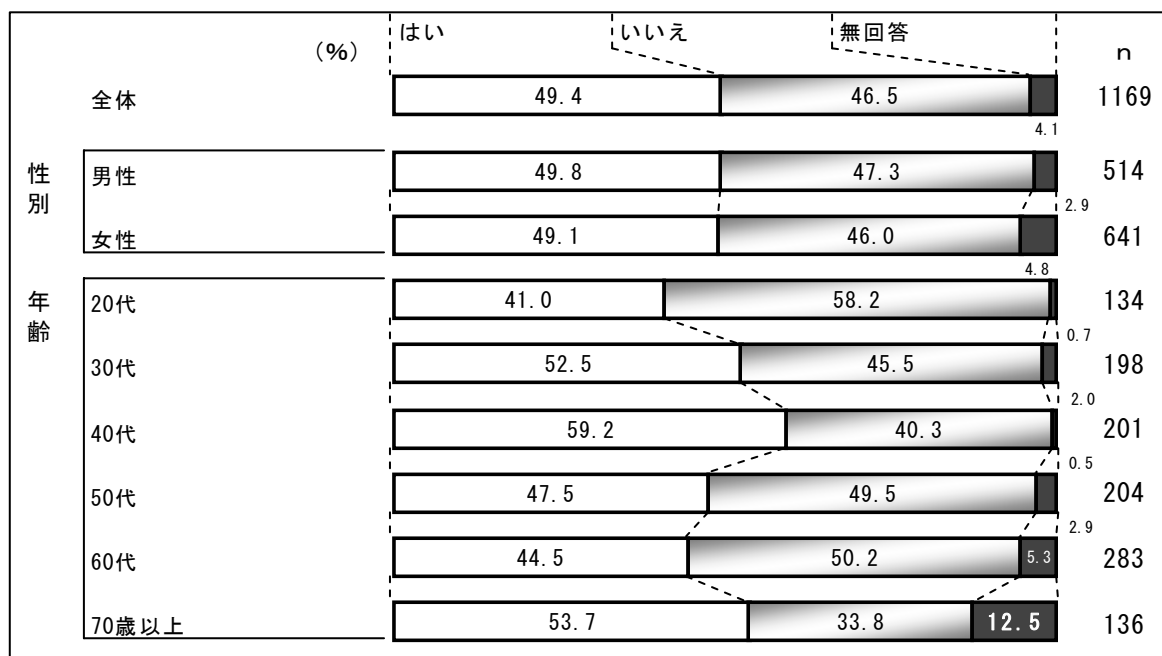
● 防災対策をしている人は 49.4%。

食料・飲料の備蓄、家具の転倒防止など防災対策をしているかどうかについては、している人が 49.4%、していない人が 46.5%となっている。

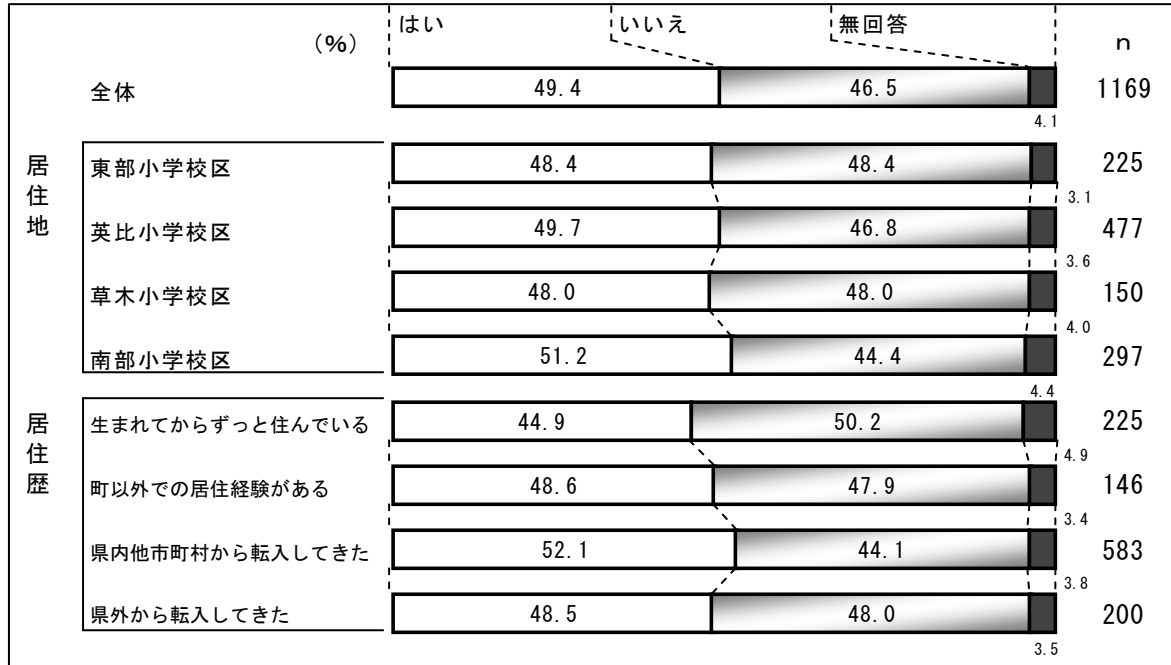
属性別でみると、性別では大きな差はみられないが、年齢別では、40代（59.2%）で防災対策をしている人が最も多く、次いで、70歳以上（53.7%）、30代（52.5%）となっている。

居住地区別では、大きな差はみられないが、居住歴別では、生まれてからずっと住んでいる人（44.9%）は、災害の備えをしている率が最も低い。〔図表 52～53 参照〕

図表 52 防災対策について(全体、性別、年齢)



図表 53 防災対策について(全体、居住地区、居住歴)



⑤地域の防犯活動への参加について

問24⑤ 地域での防犯活動に参加していますか。

● 防犯活動に参加している人は 23.5%。

地域の防犯活動への参加については、参加している人は 23.5%にとどまり、参加していない人が多数を占める。

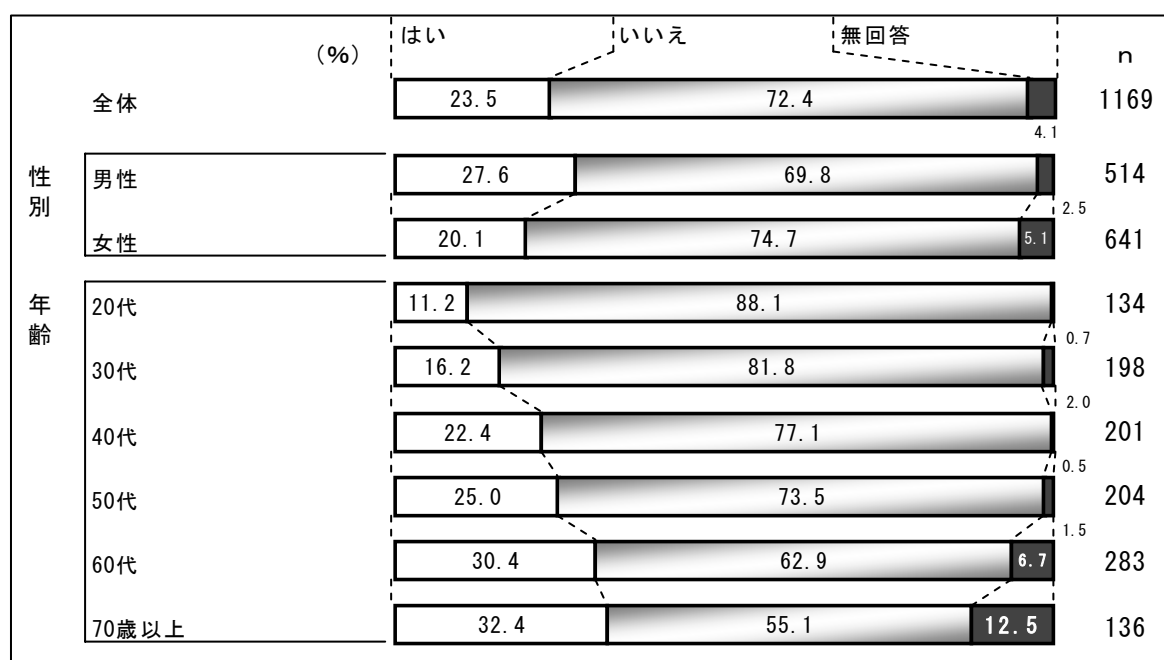
属性別で見ると、性別では男性で参加している人が女性を上回る。

年齢別で見ると、加齢とともに参加している率が上昇する傾向がみられ、70歳以上では 32.4%と 3割を超える一方、参加している率の最も低い 20代では 11.2%となっている。

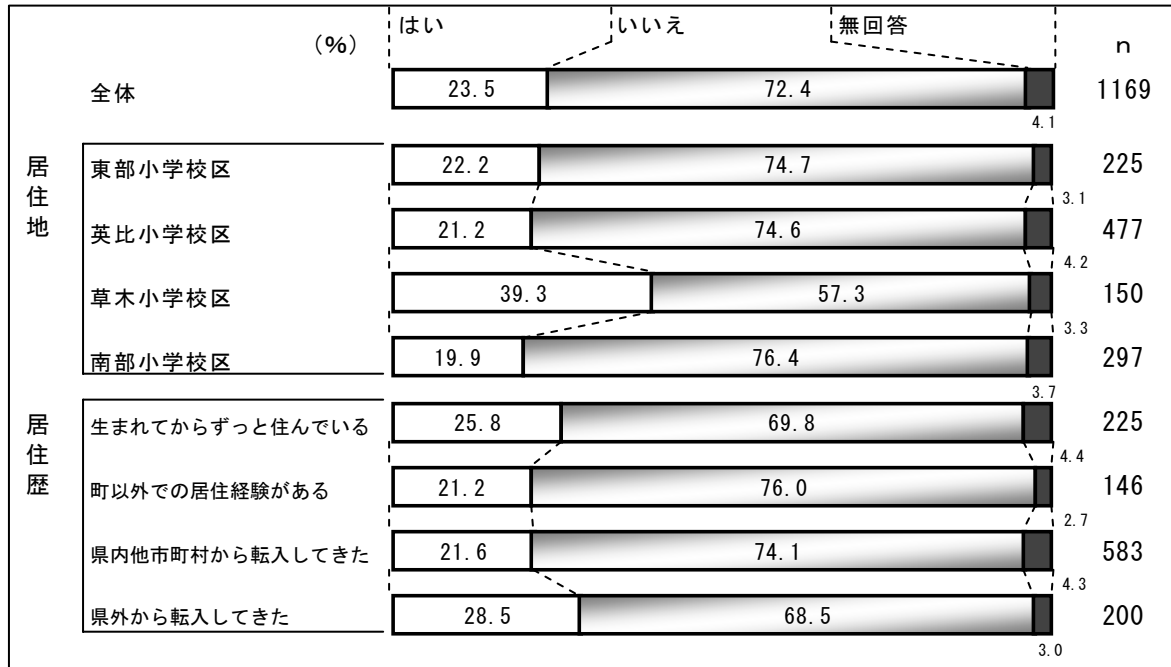
居住地区別では、参加している人が草木小学校区 (39.3%) で約 4割と最も多い一方、東部小学校区 (22.2%)、英比小学校区 (21.2%)、南部小学校区 (19.9%) は 2割前後にとどまっている。

居住歴別では、参加している人が県外から転入してきた (28.5%) で若干多い傾向がみられる。 [図表 54~55 参照]

図表 54 地域の防犯活動への参加について(全体、性別、年齢)



図表 55 地域の防犯活動への参加について(全体、居住地区、居住歴)



⑥健康診査の受診について

問24⑥ 定期的に健康診査を受診していますか。

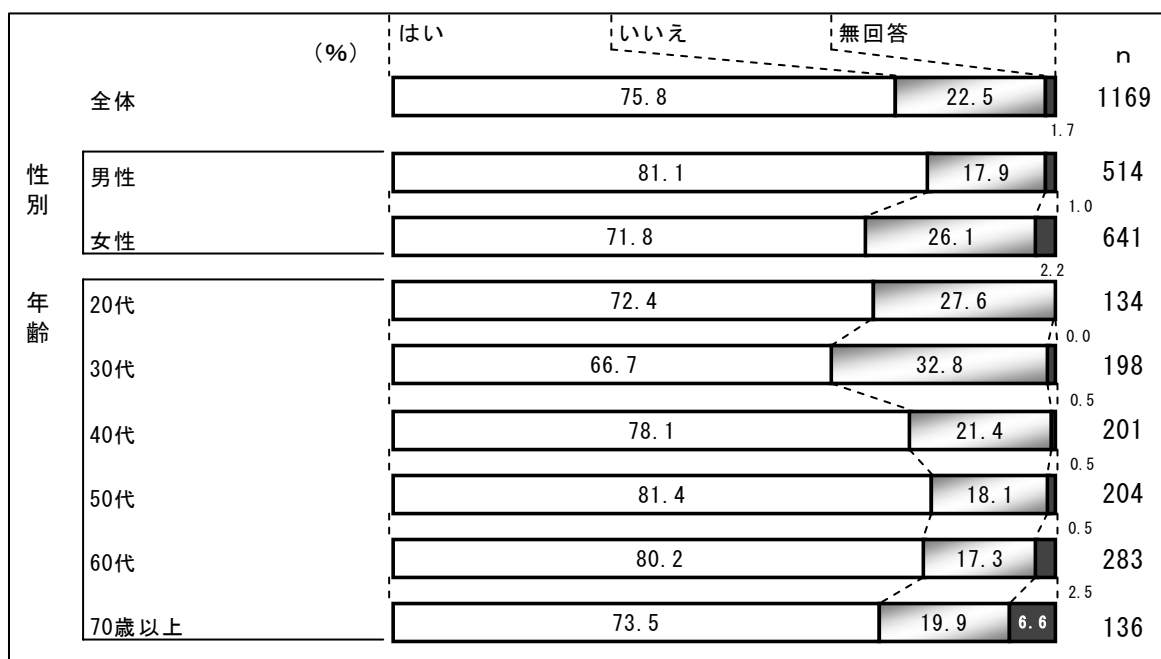
- 健康診査を受診している人は75.8%。

定期的に健康診査を受診しているかについては、している人は75.8%と7割を超える。

属性別でみると、性別では、している人は男性(81.1%)が女性(71.8%)を上回る。

年齢別では、している人が50代で81.4%と最も多く、30代で66.7%と最も低くなっている。[図表56参照]

図表56 健康診査の受診について(全体、性別、年齢)



⑦運動の習慣について

問24⑦ あなたは、運動の習慣（週2回以上、1回30分以上の運動を1年以上継続）がありますか。

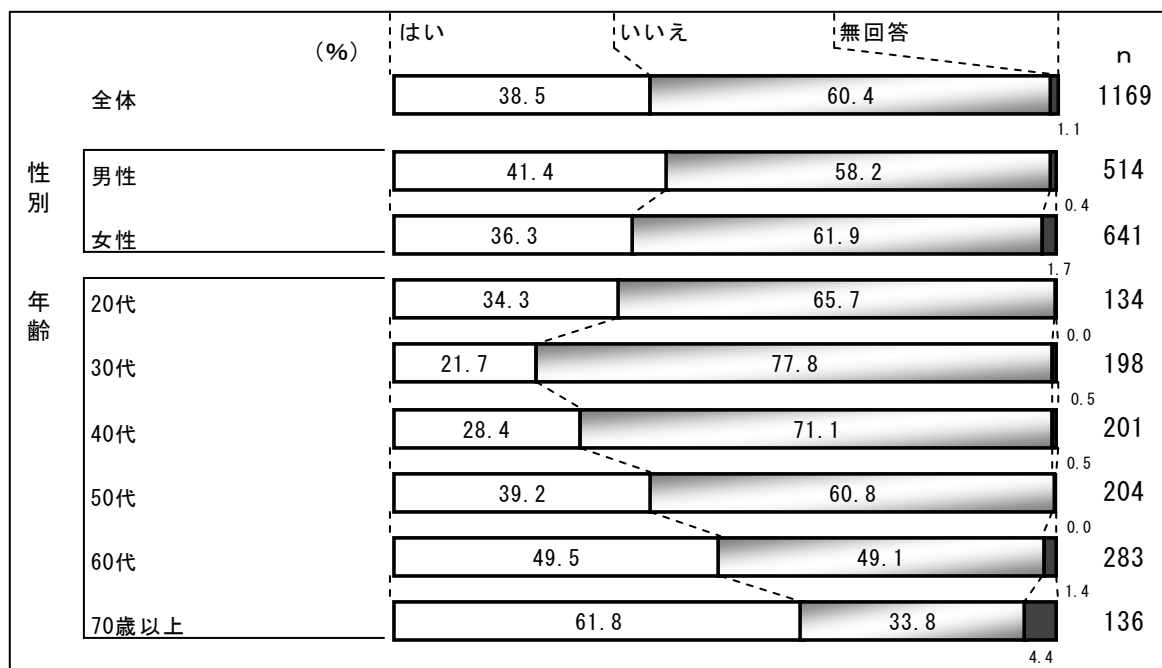
- 運動の習慣がある人は38.5%。

運動の習慣があるかについては、習慣がある人は38.5%にとどまり、習慣のない人が多数を占める。

属性別でみると、性別では、男性（41.4%）で習慣がある人が、女性（36.3%）を上回る。

年齢別では、概ね加齢とともに運動の習慣がある人の率が上昇する傾向がみられ、70歳以上では61.8%と6割を超える一方、運動の習慣がある人の率の最も低い30代では21.7%となっている。〔図表57参照〕

図表57 運動の習慣について(全体、性別、年齢)



⑧地域福祉活動への参加について

問24⑧ あなたは、身近な地域での見守り、支え合いなど、地域福祉活動に参加していますか。

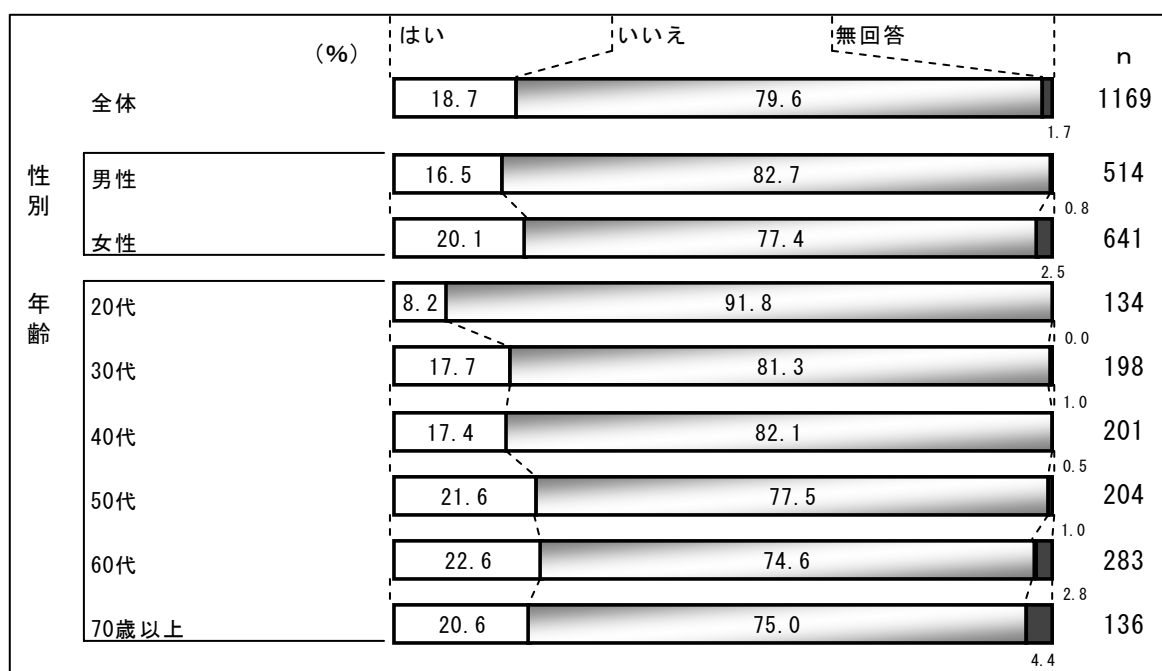
- 地域福祉活動に参加している人は 18.7%。

地域福祉活動に参加しているかについては、「はい」が 18.7%にとどまり、一方、「いいえ」(79.6%) が約 8 割と多数を占める。

属性別でみると、性別では、女性 (20.1%) で参加している人が、男性 (16.5%) をやや上回る。

年齢別では、20代が 8.2%と最も低くなっている。 [図表 58 参照]

図表 58 地域福祉活動への参加について(全体、性別、年齢)



⑨インターネットの活用について

問24⑨ 日常生活の中でインターネットを活用していますか。

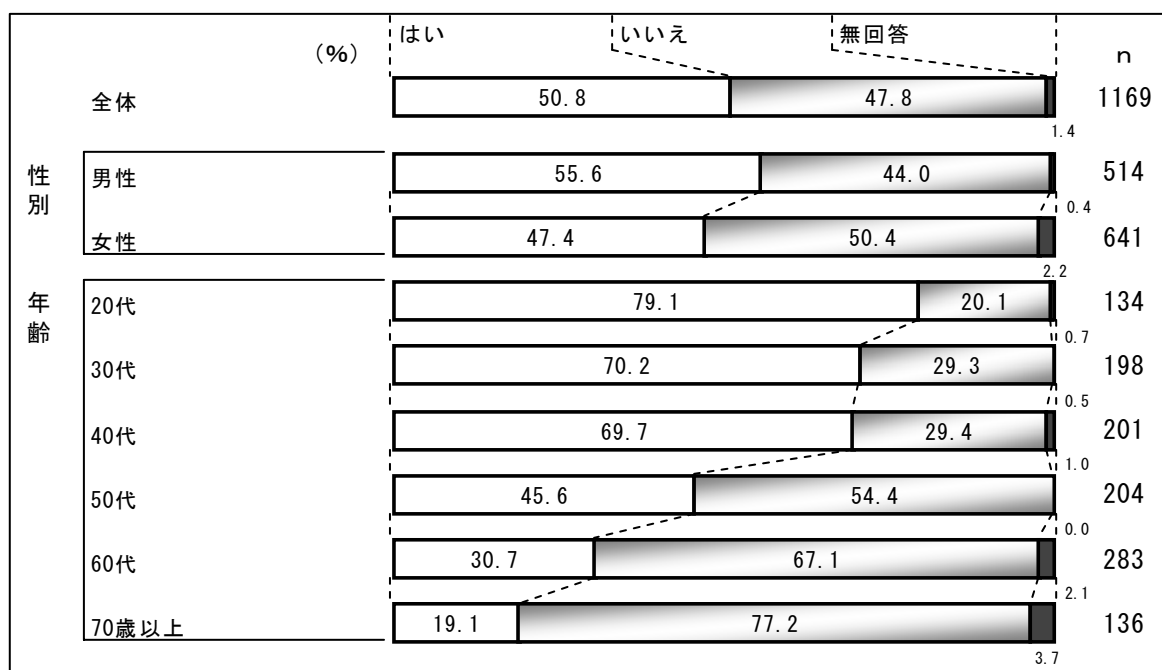
- インターネットを活用している人は 50.8%。

日常生活の中でインターネットを活用について、活用している人は 50.8%と、活用していない人（47.8%）をやや上回る。

属性別でみると、性別では、男性で活用している率が高い傾向が見られる。

年齢別では、若い層ほど活用している人が多く、20代では 79.1%と約8割となっている一方、70歳以上では 19.1%にとどまる。 [図表 59 参照]

図表 59 日常生活でインターネットを活用しているか(全体、性別、年齢)



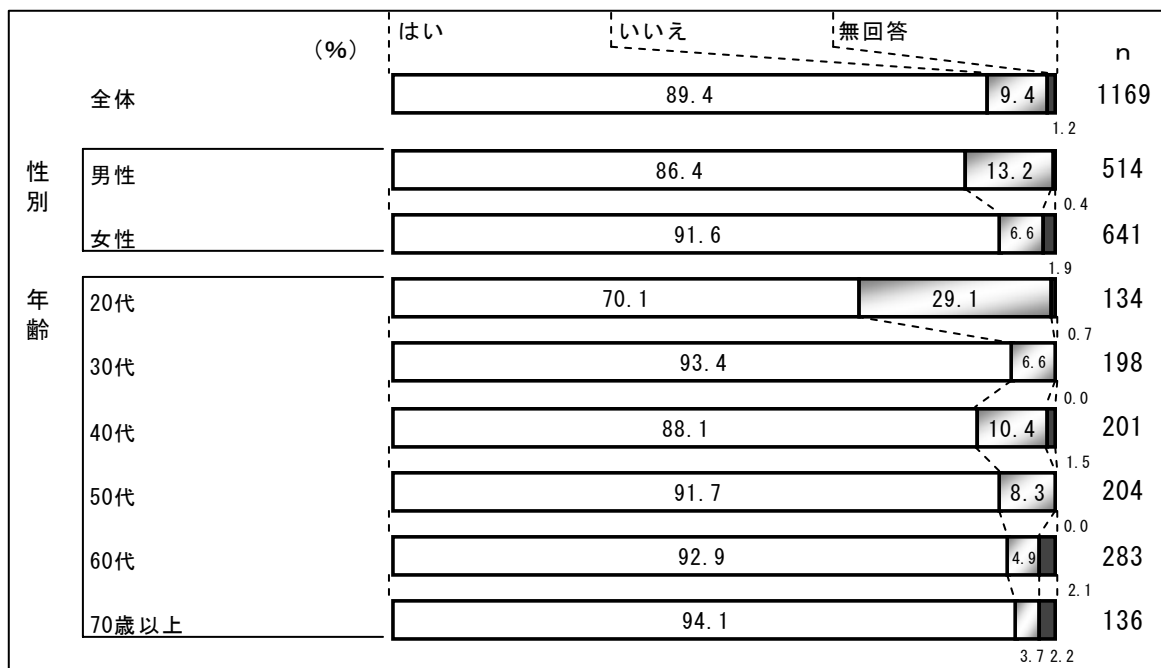
⑩「広報あぐい」について

問24⑩ 町の発行する「広報あぐい」を読みますか。

- 「広報あぐい」を読んでいる人は 89.4%。

「広報あぐい」について、読んでいる人が 89.4%と約 9 割となっている。
 属性別でみると、性別では、読んでいる人は女性が男性を上回る。
 年齢別では、読んでいる人が 30 代以上では 9 割前後となっている一方、20 代
 (70.1%) では 7 割と低い傾向がみられる。 [図表 60 参照]

図表 60 「広報あぐい」について(全体、性別、年齢)



⑪町のホームページについて

問24⑪ 町のホームページを見たことがありますか。

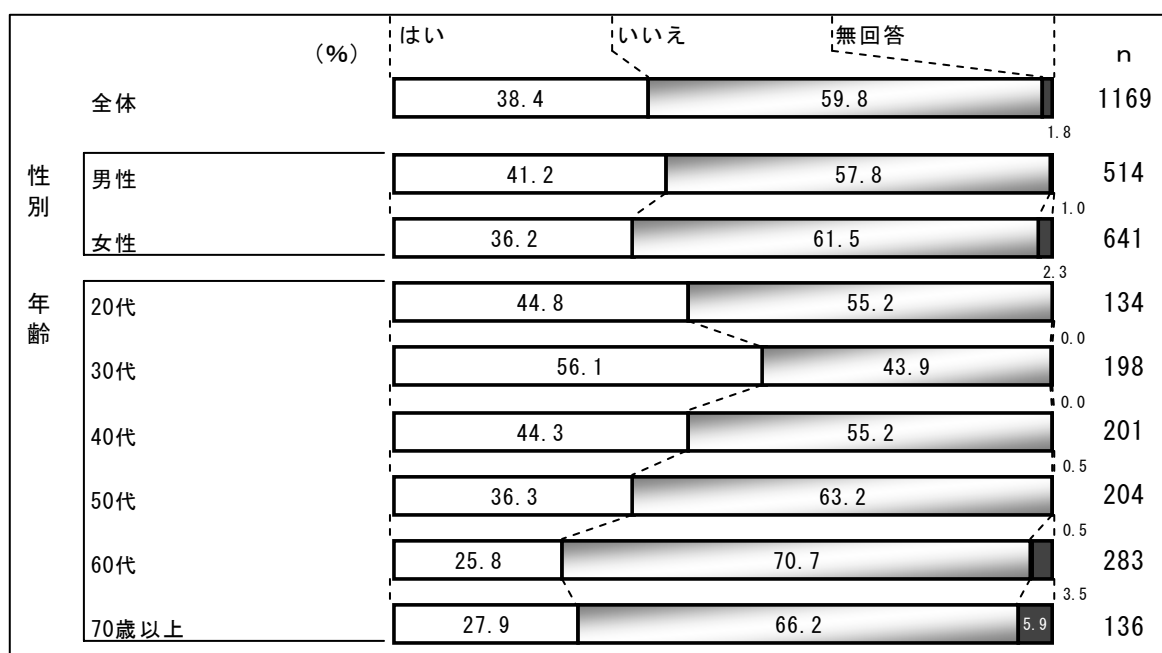
- 町のホームページを見たことがある人は 38.4%。

町のホームページを見たことがあるかについては、見たことがある人は 38.4%にとどまり、一方、見たことがない人が 59.8%と約 6 割を占める。

属性別でみると、性別では、男性で見たことのある人がやや多い。

年齢別では、概ね若い層ほど見ている人が多く、30代では 56.1%となっている一方、60代では 25.8%にとどまる。 [図表 61 参照]

図表 61 町のホームページについて(全体、性別、年齢)



⑫町政への関心について

問24⑫ 町政に関心がありますか。

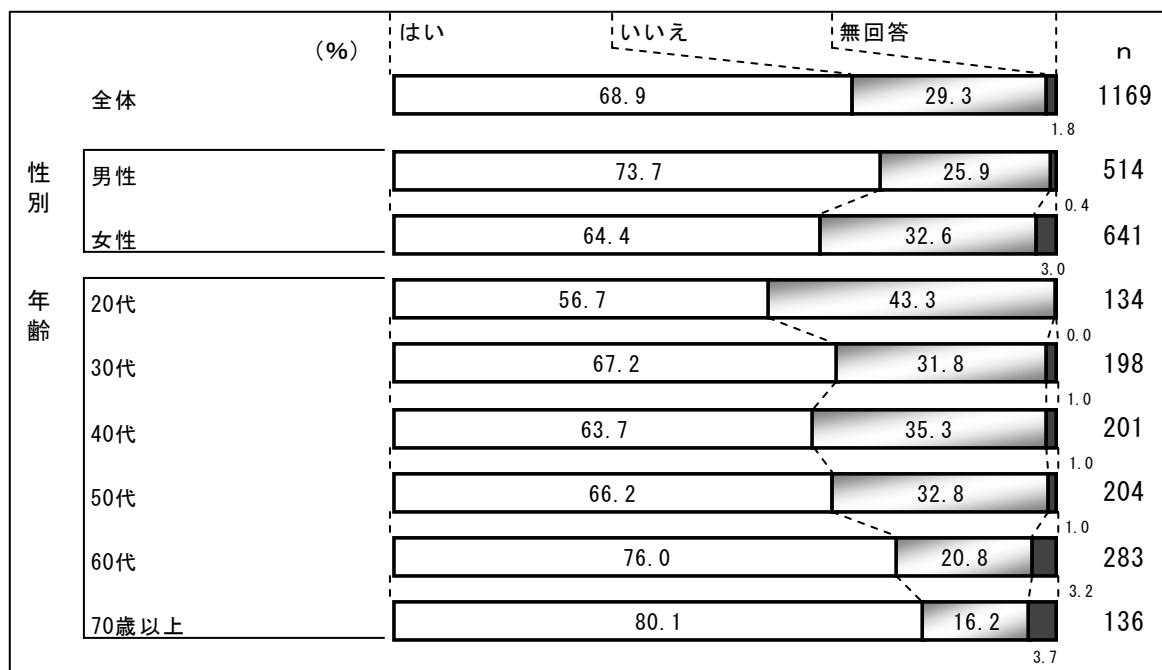
- 町政に関心がある人は 68.9%。

町政への関心については、関心がある人は 68.9%となっている。

属性別でみると、性別では、関心がある人は男性(73.7%)が女性(64.4%)を上回る。

年齢別では、概ね加齢とともに町政に関心がある人が増え、70歳以上で 80.1%と 8割を超える一方、20代では 56.7%にとどまる。[図表 62 参照]

図表 62 町政への関心について(全体、性別、年齢)



⑬町総合計画について

問24⑬ 町総合計画を読んだことがありますか。

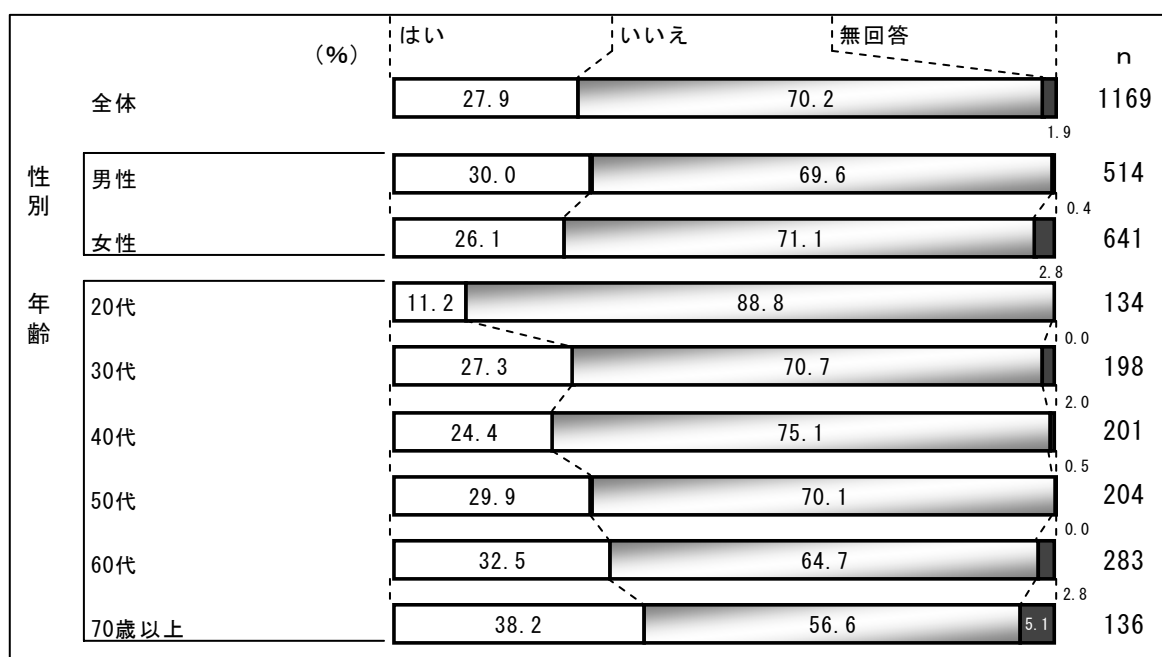
- 町総合計画を読んだことがある人は 27.9%。

町総合計画について、読んだことがある人は 27.9%と 3 割弱にとどまり、読んだことがない人が 70.2%と約 7 割を占める。

属性別でみると、性別では、男性で読んだことのある人がやや多い。

年齢別では、概ね加齢とともに読んだことがある人が増加し、70 歳以上で 38.2% となっている一方、20 代では 11.2%にとどまる。 [図表 63 参照]

図表 63 町総合計画について(全体、性別、年齢)



11 キャッチフレーズ及び自由意見

(1) キャッチフレーズについて

◎10年後のあるべきまちの姿を表すキャッチフレーズやまちづくりのキーワードについて、どのようなものが考えられますか。

自由意見欄にキャッチフレーズ等を記入した人は507人と、有効回答者(1,169人)に対する記入率は43.4%となっており、記入件数は524件であった。これらの自由記述されたキャッチフレーズ等をまとめると以下のとおりとなる(キャッチフレーズは原文のまま記載)。[\[図表 64 参照\]](#)

図表 64 キャッチフレーズ一覧

内 容	内 容
<ul style="list-style-type: none"> ・住みよい環境と安全でゆとりあるまちづくり! ・豊かな自然と生活のしやすさが共存する町 ・観光・施設・整備 ・安心安全生活できるよう ・発展することがそんなに重要か? ・少しの幸せ、課税もミニ ・自然との共生 ・子どもと高齢者が元気な町 ・ほたるも子どもも すくすく育つ あぐい ・住みやすい町・住みたい町ランキングで愛知県1番になること ・私の本当のふる里 ・プチ田舎 ・元気な明るい町 阿久比 ・人と緑のぬくもりいっぱい ・ホッとタウン ・緑豊かなまち ・笑顔の町、ほたるの町 ・消防車が入れる道路網 ・思いやり、助け合いのできる町 ・住みよい豊かな町 ・グリーンエコ アグイ! ・まちの安心は私の安心 ・人にやさしい町 ・共生、協生 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全で静かな町 ・安全で住みよい街は阿久比町 ・大人から子どもまで元気な阿久比町 ・年老いても安心して暮らせる町 ・自然豊かな緑の町 ・自然豊かな住宅街 ・自然豊かな町づくり、緑、ふれあい、おあしす ・『あ』んしんで、『ぐ』んぐんそだつ、『い』いこだよ ・心豊かに安心して暮らせる町づくり ・田舎が私の故郷です ・ホテルの街 ・住みよいまち ・あいさつ道路をつくってほしい ・協働 ・お年寄りから子どもまで、助け合える明るいあぐい ・皆が住んでみたくなる街 ・未来へのライフワーク ・田んぼ・ホテル ・高齢社会 ・安全・安心な居住環境を整備し、人口の増加を祈り、市への昇格 ・老人にやさしいまち ・教育刑論

内 容
<ul style="list-style-type: none"> ・自然をなくさない町づくり ・豊かな自然・安全な町 ・美しい田園都市 ・きれいな空気づくり ・住みやすいきれいな町 ・小粒でも 何か違う 阿久比町 ・くらしやすい阿久比町 ・子どもと自然が豊かなまちづくり ・住みよい町 阿久比 安心安全な町 阿久比 ・ほたと共に輝け阿久比 ・しゃきとした町 ・“高齢者や子どもたちに優しいまち ・自然豊かな住みよいまち” ・“安全で 住みよい町に 蛍舞う ・ゴミのない 綺麗な町で みな笑顔” ・健全で 思いやりに満ちた まちづくり ・開かれた町 ・健康・福祉の町 ・町は活性化し、なおかつ自然と共存する ・お年寄りと子どもに優しい町 ・農業 ・便利な田舎 ホームタウン阿久比 ・“緑豊かな農業の町 ・地場のヘルシーな食材で皆元気&長生き” ・自然と経済が共存する街 ・住んでみて、幸せを感じる町づくり！ ・笑顔があふれる元気ある町 ・自然と共存 ・人づくりは 街づくり ・子どもとお年寄りに優しい町 ・子育て支援の町 ・安全・安心・快適なまちづくりは町民一人一人の参加から！ ・『あ』なたに『ぐ』っとくる『い』いまちあぐい ・『あ』かるく『ぐ』えんき『い』っぱいの阿久比町 ・ずっとここで暮らしたい町、阿久比町 ・教育と福祉の町、阿久比町 ・情報最先端の町 ・人にも自然にも優しい町 ・青少年を育てるまち ・安心して子育てできる町 ・まち見る町はこの町のまち！

内 容
<ul style="list-style-type: none"> ・水田の緑輝く町づくり ・地球が人を思いやり、人が地域を育むまち ・安心して住める町 ・ほたるが住める、自然にやさしい町に ・緑・活気・充実教育 ・都会でもなく、田舎でもなく、居心地のよい町 ・近郊都市部のベッドタウン化 ・環境（自然が豊かな町） ・ホテル・自然・ふれあい ・10年後も誇れる、豊かな自然景観の維持 ・福祉を重視したまちづくり ・健やかな町 阿久比 ・幸せな福祉分野の充実 ・地域社会の安全安心で元気ある阿久比町にしましょう ・みどり・自然 ・みどりのまち阿久比 ・地産地消 ・自然豊かな住みよい町 ・のどかな町 平和な町 地域で助け合いの町 ・住みよい町 阿久比 ・弱者にやさしい町づくり ・希望がない街 ・心と体のホームタウン ・自然豊かな緑の町 農業の町 阿久比 ・自然と人間の調和 ・自然との共和 世界にはばたけ ベッドタウン阿久比 ・緑いっぱい 子どもいっぱい ・子どもたちが安心して外で遊べる町、元気な声が聞こえる町 ・住みよい優しい阿久比町 ・福祉にやさしい町に ・住人にやさしい町（税金・施設・高齢者） ・介護 ・助け合い、思いやりのあるまちづくり ・自然 ・歴史と人と自然 つながっていく3つの輪 ・自然の中での生活の場 ・みどりある町、みのりある町、阿久比町 ・澄み渡る 空気・水・豊かな大地の阿久比町 ・住みよい町 あぐいっ子

内 容
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもから老人までずーっと住みたい町 ・身の丈行政 ・お金で買えない価値がある！ ・ストレスのないまち ・住みたくなる阿久比町 ・互いに助け合えるまちづくりが必要 ・思いやりあふれる ・自然いっぱい町 阿久比町 ・自然の恵みで暮らせる町 地球にやさしい町 ・大企業の誘致 ・笑顔で暮らせる おもいやりのある阿久比町 ・あかるく光のある阿久比町 ・緑の多い落ち着いたまちの姿でありたい ・農・商・産のコラボによる発展 ・緑の風が吹き抜ける街 ・安全で安心して暮らせる健康・福祉のまち ・温故知新 ・5万人都市 ・趣味・スポーツを通じて老人が元気な阿久比町 ・便利で住みやすい街 ・安全・健康な町 ・暮らしやすい町 阿久比 ・衣・食・住の安心安全 ・農的ライフ、アグリカルチャーは阿久比から始まる！ ・子育て支援、医療、福祉 ・半田市との合併、財政の立て直しを進める ・子どもたちの未来に残すまちづくり ・みんなの町阿久比 ・蛍飛び交う 自然なまち ・すべての人に住みよい町 ・人もホテルも増えるような町に… ・どこへでも早く行ける阿久比町 名古屋のベッドタウン ・人と環境にやさしい、モデル町 ・住みよい街、阿久比 ・グリーン阿久比、クリーン阿久比 ・安心安全な環境 ・我が町 トリプルA（安心、安全な、阿久比） ・自然と共に生きる ・蛍のまち

内 容
<ul style="list-style-type: none"> ・ホテルが飛ぶ町 ・古きよき時代と新しい環境との共存 ・リサイクル・緑化活動によるCO2軽減のまちづくり ・緑と活気に満ちた 我が町 阿久比 ・自然・故郷・思いやり・助け合い ・楽しくて住みやすい阿久比町（アグピー） ・安心・安全・エコ ・自然が豊かで住みやすい事と名古屋市内への利便性を兼ね備えている ・大きな町に小さな政所 ・ほたるを呼び戻せる自然 阿久比町 ・安全・安心で住みよい町 ・みんなが参加、みんなで作る町づくり ・安心・安全 ・自然を大切にする町 ・伸展するあぐい、心豊かに安心して住めるまち ・友愛 ・自然豊かな活気あるまち阿久比 ・やさしい町・阿久比 ・情報の共有化 ・自然豊かで、住みやすい町 ・ずっと住みたい阿久比町 ・古い概念にとらわれない町にしていくべき ・眠らない街 ・介護・福祉の充実 ・田園生活と都市生活、どちらにも近い街、阿久比 ・ささえあい ・希望のもてる町 阿久比町 ・安心できる町 ・やさしさと自然の阿久比町 ・緑ある町 外観を守る ・ほたるの住む町 ・自然と街並みの調和 ・背伸びしない、自然を守る町に！ ・豊かな町（自然＋財政） ・福祉の町 ・福祉の町 ・子育てに関心のあるまちづくりを ・自然が豊かな町、住環境がよい町 ・自然とホテルの町 ・笑顔になれる阿久比町 ・町制では限度あり、市制にしたい

内 容
<ul style="list-style-type: none"> ・“私の阿久比町 ・町民が一人一人考える町” ・高齢で障害者でも希望の持てる町 ・人にやさしい町 ・緑豊かな阿久比町 ・融和 ・自然との共生、ゴミを出さない住環境づくり ・“子どもを守る町 ・いじめのない町” ・フラワータウンあぐい ・自然・思いやり ・自然と共存する阿久比 ・子どもとホテルが同居する静かな街 ・いきいき ・自然・さわやか ・安心・安全 ・住民参加でみんなのまちづくり ・元気な町 ・人 ・Happiness ・自然 ・“名古屋のベッドタウン ・人口増加” ・緑豊かな町 蛍の飛ぶ町 自然豊かな町 ・みんなでつくろう 阿久比町 ・緑あふれるまちづくり ・福祉の町アグイ ・明るく笑顔 あふれる町 ・いごこちよい町 ・自然環境の豊かな町 ・住民負担の少ない、自然豊かなまち ・住民の行政への参画 ・人と自然に優しい阿久比町 ・緑と和 ・緑豊か ・自然豊かな明るい町 ・子どもの笑い声と老人の笑顔溢れる町 ・緑と笑顔にあふれた阿久比町 ・小さな町でも前向きに！ ・グリーンタウンAGUI（名古屋のベッドタウンとしてのまちづくり） ・老人が住みよいまち 阿久比 ・あなたも私もコミュニティバスで楽しい外出

内 容
<ul style="list-style-type: none"> ・明るい町 笑顔の町 ・自然、子ども・お年寄りに優しい、住みやすい、温かい笑顔、のんびり ・安全・安心、緑いっぱい住みよい阿久比！ ・豊かな心 アグイ ・シンプル・クリーン ・活気のある町 ・Nature Future ・高齢者向けの病院の確保 ・蛍の住む街 ・人と人 自然の共生 心通う町 阿久比 ・人に自然にやさしい阿久比 ・人にやさしい安心・安全な町 阿久比 ・あぐいまいと福祉の町 あぐい ・子どもたちが生き生きした町 ・人もホテルものびのび暮らす町・あぐい ・笑顔あふれる阿久比のまち ・みどりとえがおの似合う町 ・自然環境 ・人が人として支え合える協働のまち ・“子どもが笑顔で暮らせる町 阿久比 ・住民がいきいきと暮らせる町 阿久比” ・自然・住みやすさ・安心 ・平和で安全な町でありますように ・人に優しいまち ・都市から近いオアシス ・住みよい町づくり ・高齢者と子どもに優しい町 ・明るくやさしい町 阿久比 ・安心・安全の町 ・自然豊かで安全な町 ・住みよい町づくり ・着実に人口が増える町でありたい ・町から市へ ・安心生活の保障を ・住みたくくなるような街 安心安全環境に優しい街 阿久比町 ・阿久比をあぐいと読んでもらえるまちづくり ・自然と孫と私と皆が笑顔 ・緑も食も豊かな田園町 ・親子3代が住みたい街に ・緑豊かなやさしい町 ・人に優しい町、自然を大切に ・踏み出そう！一歩先の自分の未来へ

内 容
<ul style="list-style-type: none"> ・緑豊かなこの町が活力と安心して住める、元気な町 ・元気な町、住みよい町である阿久比 ・我ら阿久比町 自然の宝庫 ・農業の町阿久比、田園都市の阿久比 ・自然と共存する暮らし ・地域で守る子ども ・人に優しいまち ・自然、こころよい風、きれいな水・空気 ・住みやすい町 阿久比町 ・明るく住みよい町 阿久比 ・見つめよ10年、見直せ10年 ・豊かな自然との共生 ・快適な住環境のまちづくり ・緑多き心豊かな町 ・自然豊かな町、安心安全な町、子どもの声が響きわたる町 ・合った目で 互いに交わそう 時の挨拶 ・安心できるまち ・子どもや老人が安心して住める町 ・自然豊かで住みよい町を ・阿久比グランドに総合遊園地建設 ・ささえあう町・活気ある阿久比町 ・高齢者・子ども・安定した日々 ・気くばり目くばり相互信頼で明るい町 ・アグピーと共に光る阿久比町！ ・農業を中心としたまちづくり ・住みやすい町・阿久比 ・活気あふれる町阿久比！助け合い！ ・スローライフが似合うまち ・自然豊かな阿久比 ・町民の目線でみる、考える、阿久比町 ・“自然にかえる ・農業との共存” ・豊かな心と生活 ・活気ある町 ・心地よい田舎 ・暖かい町 ・エコシティー&ベンチャー企業推進 ・ほたるが飛びかう自然と調和の住みよいまちづくり ・自然と人に優しい街 ・ほたる きれいな水 花いっぱい ・“町基盤の整備による農業振興の拡充 ・生活環境分野の整備拡充を推進”

内 容
<ul style="list-style-type: none"> ・心豊かに暮らせる町 ・安全な 汚れなき 自然な姿の残るまち ・よりよい住環境 ・元気な街 阿久比 ・自然環境の保護 ・人と自然にやさしい町 ・足のある町 ・老いも若きも笑い合える緑多き町 ・自然豊かな町 ・優しい・気持ちいい・住心地いい阿久比町 ・快適住環境 ・交通安全の徹底 ・Thank you very 町 ・自然と人情に溢れる清潔で豊かな町 ・子どもがあふれる阿久比町 ・協働社会 あぐい ・エコな阿久比でスマイル生活、豊かな自然を世界発信 ・自然を残し、自然を生かす ・引っ越してきたい町 ・阿久比らしく！ ・ユニバーサル スロー ライフ (U S L) ・いきいきと暮らせる町 阿久比 ・チタはヒトツ ・すべての年齢の方にやさしく住みよい町 ・“知多半島のオアシス ・知多半島のセントラルパーク” ・いごこちのいい町 阿久比町 ・住んでみたい阿久比町 ・特徴のある町 阿久比 ・こころのゆたかさ ・活気あふれる 発展の町 あぐい ・ホテルと人間の共存共栄 ・バトンタッチ、リレー、次世代に受け継ぐこと ・安心、安全に暮らせる緑豊かな街 ・自然 環境保全 農業 人材の町 ・自然、みどりを残してほしい ・ゆとりあるふれあいの心 ・元気な町 阿久比 ・緑豊かな住民のための町 ・思いやり 住みやすい町 優しい町 仲良し ・生活が豊かな町、将来に借金を残すな ・住んでみて ほっとできるね 阿久比町

内 容
<ul style="list-style-type: none"> ・みんな仲良く 安心して幸せな毎日 ・空気のキレイなアグイ ・活気ある、ホテル輝く、阿久比町 ・緑豊かな阿久比町 ・オ・ア・シ・ス運動 ・人の気持ちがわかる、安心して暮らせる阿久比 ・自然と利便性の融合 ・豊かな自然 のどかな町 ・安心して住める町 ・ごみのないきれいな阿久比町 みんないきいき ・環境の姿は人がつくった形 ・日本のデンマークとして栄えあれ ・いきいきした街 人が来る街 ・生活環境のよい安全なまちづくり ・明るく 元気な 活気のある町 ・和を想い出せるまち ・目の前の利益や便利、人気にとらわれない ・住みやすい町 ・農業ランド 自然ワールド 快適農住阿久比 阿久比エネルギー ・優しい気持ちで住める町 ・自立できず、プライドが高い町 ・住民・地域同士の協力・助け合い ・コミュニティの街 安住の街 ・ホテル飛ぶ町 阿久比米 ・近所で支えあい、助け合える町 ・クリーン&グリーン ・みどりと花の里 阿久比 ・快適住環境重視のまちづくり ・緑豊かなやさしい町 ・グリーンタウン・セキュリティタウン ・昔ながらののどかな町であってほしい ・自然 助け合い 笑顔 ・ほたる、梅、ECO ・自然との共生 ・未来の町 阿久比 ・自然豊かで暮らしやすい住環境 ・緑を守る ・豊かな緑 阿久比町 ・住みやすさ ふれあい（老・壮・青・幼）いきいき ・生き生きマイ・タウン 阿久比 ・ほたる・自然と共生・阿久比町

内 容
<ul style="list-style-type: none"> ・豊かな自然、子育て・福祉、地域活動 ・緑 里山 ホテル れんげ米 変わらないふるさと ・心あたたまる蛍の光が飛びかう町 阿久比 ・思いやりの心をもった、当たり前前の子供達の育成 ・知多半島を一つの市として大きく飛躍してほしい ・健康な町 阿久比 ・モラル・治安・福祉 ・自然を守りつつ、子供から老人までゆったり快適に暮らせるまち ・笑顔あふれるまち ・自然保護 活性化 ・おとなも子供も明るく元気で頑張れる 阿久比町 ・緑美し阿久比町 ・田園都市 田園住宅街 ・住みやすい阿久比町 ・緑が多い 人にやさしい町 ・過疎化町阿久比 ・自然、福祉の町 ・防災都市 ・癒しの町 ・自然豊かで住みやすい町、阿久比 ・子どもから高齢者まで満足度100%のまちづくり ・子育てするなら阿久比 ・自然保護 ・生活のしやすい町 ・グリーン ・安心な暮らし ・ショッピングセンターの誘致 ・高齢者の住みやすい町 暮らしやすい環境 ・名古屋都心から30分、緑に囲まれて且つ利便性高い町 ・子供の頃に見た、田んぼ一面に飛ぶホテルを我が子にも見せてあげたい ・声かけあって守る皆の暮らし ・蛍のまち ・子供も大人も老人も住みやすい町づくりの推進 ・エコバス 太陽発電 ・緑、ほたるの生まれる町 ・森の都にして小鳥、小動物共存のまちづく

内 容
<ul style="list-style-type: none"> り ・ほっとする緑と環境の阿久比 ・暮らし良い、自然一杯の阿久比の町 ・皆が豊かな町 ・生き活き、助け合い ・ひとりひとりの阿久比 みんなの阿久比 ・自己責任 ・恵まれた自然環境と暮らしやすさとの共存 ・子育て・情報環境等住環境の整備 ・あぐリーン運動（緑を大切に作る町） ・安全安心まちづくり ・自然環境・教育の向上 ・人にやさしいまちづくり ・いつまでも自然豊かな、人の心も豊かな阿久比町！ ・ほたとスポーツのまち 阿久比 ・他を思いやれる人間性のあるまち ・ほたるが安心して住める町 ・ふるさとまち 杜のまち ・町民のための町！ ・子育て福祉のまち ・毎日帰って来なくなる 自然あふれる街 ・子育て支援、高齢者支援のできるまちづくりの阿久比町 ・安心、安全 ・“自然との共生 エゴライフからエコライフへ ・環境配慮ライフスタイル、再生医療実用化、地産地消” ・自然と文化の町 ・元気が発信できるような ・スローライフ 阿久比 ・これからも阿久比に住みたい ・名古屋の理想的ベッドタウン ・自然園の町 自然と生活の融合 ・自然豊かな ゆとりある安らぎの町 ・笑顔と親切な町 ・緑に囲まれ、人にやさしい町あぐい ・“心の豊かな街 ・お年寄りを大切にする町 ・自給自足のできる町 ・自然があふれる町 ・農業の盛んな町 ・あいさつがあふれる町 ・地域活動の盛んな町”

内 容
<ul style="list-style-type: none"> ・ほたるを大切にしよう ・緑と笑顔あふれるまち ・きらめきのある町 ・小さな町がいい ・人と人との結びつき、当たり前の幸せを実感できるまち ・日々「楽しい阿久比」でありたい ・人にやさしいまち 阿久比町 ・お米とホテルの里 阿久比 ・住みたい街、住みよい街、行きたい街、阿久比 ・心に刻む風景のある町 阿久比町 ・農業から振興 ・自立したまち、全世代が生活しやすいまち ・豊かな自然に囲まれた快適なまち ・商用施設の充実 ・笑顔あふれる街 阿久比町 ・緑豊かな福祉のまち ・安全・安心・快適・豊かさ ・町民が 笑顔で暮らせる まちづくり ・オアシス運動を末長く続ける ・近代的な大型店の誘致 ・緑と笑顔のあふれる町 ・人にやさしく、地球にやさしく ・生きている今の喜びを実感できる町 ・人、農業、自然が手をつなぐ町 ・自然豊かなまちづくり ・自然・人とのバランスのとれた町 ・健康・笑顔・ふれあい・豊か・輝く ・ホテルと共生するまち ・いこい・ゆとり・ゆめ ・生きやすさ ・住みやすい町 ・自然豊かな いこいの町 阿久比 ・グリーンタウンアグイ

(2) 自由意見について

◎ 最後に、あなたの生活で現在もしくは将来に向けて町の行政に望むことやまちづくりについて、ご意見などがありましたら、率直なお考え、ご要望をお聞かせください。

自由意見欄に意見等を記入した人は505人と、有効回答者(1,169人)に対する記入率は43.2%であった。これらの自由記述された要望や意見を集約すると記入された意見は全939件となっている。

集約した意見を、「都市基盤」、「生活環境」、「保健・医療・福祉」、「産業」、「教育・文化・スポーツ」、「まちづくり・行財政」という6つの分野で区分し、件数・意見の内容をまとめると以下のとおりとなる。【図表65参照】

図表65 自由意見の内容(全体、分野別)

分野	区分	内容	件数	
都市基盤	土地利用・市街地	駅周辺の活性化	2	
		駅周辺に車を止められるようにしてほしい	1	
		市街化の推進	1	
		市街化区域の拡大	1	
		市街地の整備	1	
		中心部に市街地をつくる	1	
		都市計画の見直し	1	
		中心部の活性化	1	
		駐輪場に屋根を設置	1	
		市街化調整区域の計画的解除	1	
		若い世代の住民を増やす	1	
		若い世代向けの住宅地の開発	1	
		住宅地の整備	1	
		無駄な土地開発は不要	1	
		新しい住宅街の開発	1	
		半田街道沿いの市街化	1	
		計	17	
		道路	道路の整備	7
			街灯の増設	6
			道路脇の草刈り	5
		歩道の整備	5	
		道路の拡幅	4	
		歩行者道路と自転車道路の充実	3	
		ガードレールの設置	2	
		信号機の整備・設置	2	
		歩道、路肩の草刈り	2	
		阿久比駅は一方からからでなく反対の側道も使えるよう工夫を	1	
		駅前の道路をはっきりしてほしい	1	
		横断歩道の設置	1	
		街灯が暗い	1	
		街灯のあかりをやわらかく	1	

分野	区分	内容	件数
		街路樹を運転時の目の高さの位置に整備	1
		県道464号線への歩道設置	1
		県道の整備	1
		工事終了後の道路の再舗装がひどい	1
		坂が多い	1
		坂部駅西側の歩道に竹や枝が覆い被さっていて危険	1
		散歩道の整備（適当な間隔で休憩所や売店を）	1
		私道の点検（町道への見直し）	1
		自転車道の整備	1
		弱者にやさしい道路づくり	1
		新しい住宅地への道路整備が遅い	1
		生活道路の整備	1
		側溝の整備	1
		知多半島道路陸橋下の鳩の糞の処理	1
		町道5196号線の早期実現	1
		長引く道路工事の解消	1
		通学路の街灯の整備	1
		通学路の拡幅	1
		道路ができているのに組合が解散するまで通行禁止はおかしい	1
		道路開発の充実	1
		道路工事完成後の出来映えチェックの厳正化	1
		道路標識、カーブミラーが少ない	1
		道路標識の劣化	1
		農道と生活道路を分けてほしい	1
		半田インター～ごんぎつねの里に抜ける道路に繋がる道路の建設	1
		裏通りの整備	1
		計	67
	河川	河川の浄化	3
		阿久比川堤の両岸を桜並木にして観光地に	2
		河川の整備	2
		阿久比川の護岸のコンクリートの廃止	1
		阿久比川の水質汚染	1
		阿久比川堤の有効利用	1
		上下水道・排水処理システムの整備	1
		草木川の美化・整備	1
		大型商業施設から川沿いの整備	1
		計	13
	公園	公園・広場の拡充	7
		公園の整備	2
		広くて大きな自然公園の設置	2
		憩いの場の充実	1
		公園の設備・遊具の充実	1
		広域なビオトープの設置	1
		自然を生かしたガーデンパークの誘致	1
		小さな公園の整備	1
		植公園の時計と照明の整備	1

分野	区分	内容	件数
		設備の充実した安全な公園の設置	1
		大人がゆっくりくつろげる設備（カフェ等）の整った公園の設置	1
		計	19
	上下水道	水道料金が高い 下水道の整備	9
			3
		計	12
	景観	自然景観や古い街並みを残してほしい 景観の整備 ヨーロッパのような美しい街並みに 家の横の笹を切ってほしい 花いっぱい 区画の整理 古い建物の保存 自然景観の保全 電線の地中化 緑豊かな町	3
			2
			1
			1
			1
			1
			1
1			
1			
1			
計	13		
都市基盤分野 計			141
生活環境	環境保全	自然環境の保護	19
		宅地開発による自然破壊の問題	9
自然保護と開発の両立		4	
頻繁に行われている野焼きによる被害		4	
犬の糞の始末をしない人が多い（罰金制度を希望）		3	
自然が多く住みよい町		3	
自然や住環境を重視してほしい		2	
都市と自然の共存		2	
ほたるサミットの廃止		1	
ホテルをどこでも見られるくらいの環境整備		1	
ホテル育成・緑化の継続		1	
阿久比～半田口間の東側の美しい車窓風景の保存		1	
記念植樹を		1	
子どもが自然とふれあえる環境の充実		1	
自然との共生を目指し、昭和30年代の生活水準に立ち帰る		1	
自然と人と生活を感じられる町		1	
環境汚染の問題		1	
環境保全運動の強化		1	
雑木林の保存		1	
自然や住環境を重視してほしい	1		
低炭素社会実現の町としてPR	1		
牧歌的な雰囲気大切にほしい	1		
計	60		
ごみ・リサイクル		不法投棄・ポイ捨ての取り締まり強化	4
		いつも誰かがごみ等を燃やしている（罰則を希望）	2
		エコバッグの普及	1
		ゴミステーションの整備（鳥獣被害への対応）	1
		ゴミゼロ運動で配布されるごみ袋は不要	1

分野	区分	内容	件数
		ゴミゼロ運動の参加者減少の問題	1
		ごみ出しが不便になった	1
		ごみ焼却所の設置	1
		プラスチックゴミの回収は隔週でよい	1
		リサイクル・エコ意識の向上	1
		家の前にごみが捨てられて迷惑	1
		産業廃棄物の投棄や電化製品の不法投棄がひどい	1
		産業廃棄物の投棄や不法投棄の取り締まり	1
		資源ごみの規則が守られない	1
		粗大ごみの日を増やしてほしい	1
		年2回の粗大ごみの回収が助かる	1
		廃棄物が山積みになっているところがある	1
		不燃物収集時、植木鉢等を集め、道路に花を咲かせる	1
		町内の産業廃棄物業者への不安	1
		物を長く使えるように安く修理をしてもらえる仕組みづくり	1
		計	24
	公共交通	コミュニティバスの実現	24
		公共交通機関（バス）の充実	4
		公共交通機関の充実	4
		車がないと非常に不便	2
		バスの運行時間の延長	1
		バス路線の充実	1
		駅までの交通が不便	1
		空港への直通バスの希望	1
		公共交通機関の充実（草木地区）	1
		低料金の移動手段	1
		計	40
	消防・防災	豪雨時の避難場所の充実	1
		災害対策の強化	1
		自主防災組織の見直し	1
		消火栓・ホースの増設	1
		水害対策の強化	1
		田んぼが道路より上にあり、災害時の家屋の浸水が心配	1
		計	6
	交通安全・防犯	防犯対策の強化	7
		ドライバーの交通マナーの指導	2
		交通安全の強化	2
		交通安全ボランティアは押し付けにならないよう意識の改善を	2
		駅前の横断歩道は交通量が多くて危険	1
		交通指導員に態度に問題がある方がいる	1
		子ども見守り隊の必要性への疑問	1
		治安の確保	1
		自転車の交通マナーの徹底	1
		住民増加に伴う交通渋滞の解消	1
		大型車の通行規制	1

分野	区分	内容	件数	
生活環境分野		大型車両の町中心部からの迂回（騒音・渋滞解消）	1	
		農免道路の大型トラック通行禁止	1	
		犯罪のない町	1	
		犯罪の低年齢化の問題	1	
		暴走族の取り締まり強化	1	
		防犯カメラの設置	1	
		夜間の治安が悪い	1	
		計	27	
	その他	インターネット環境の整備	9	
		草刈りの実施	2	
		ガス料金（プロパン）が高い	1	
		害虫駆除の無料実施	1	
		人口を増やす	1	
		生活基盤の充実	1	
		太陽光発電を導入しやすい仕組みづくり	1	
		地域格差の解消	1	
		田んぼからの水で家の前がドロドロだが、どこも対応してくれない	1	
		計	18	
	生活環境分野 計			175
	保健・医療・福祉	保健・医療	医療機関の充実	3
			医療費の助成	2
			医療費の無料化の延長（中学生まで）	2
			小児科の設置・充実	2
			医師・医療スタッフ等人材の確保・育成	1
			医療機関への不満	1
			医療費無料化の年齢引き上げ	1
			開業医の活用	1
健康診断制度のあり方の見直し			1	
国民健康保険料の軽減			1	
住民検診の夕方の部の再開を希望			1	
信頼できる病院の設置			1	
総合病院の設置			1	
乳がん・子宮がん検診を20代から気軽に受けられるような制度を			1	
予防医療の充実		1		
薬局の誘致		1		
計		21		
児童福祉・子育て支援		子育て環境の充実	9	
		子育て支援の充実	7	
		学童保育の拡充	5	
		子育てに伴う経済的支援の充実	5	
	時間外保育の充実	4		
	保育施設の拡充	4		
	子どもを持つ女性が安心して働ける環境整備	3		
	はぐみんカード（子育て支援カード）の普及	2		
ファミリーサポートの充実	2			
高校生以上の子どもを持つ家庭への支援	2			

分野	区分	内容	件数
		子どもの遊び場確保	2
		保育料の見直し	2
		育児休暇中の税金の減免	1
		育児手当の延長	1
		休日保育の充実	1
		子ども参加の講座に子どもとの参加を断られた	1
		子育て支援内容の見直し	1
		児童手当の延長（6年生まで）	1
		小学校から大学までの養育支援の拡充	1
		小学生以上の子どもへの助成	1
		少子化対策の強化により町の活性化を図る	1
		図書館に託児コーナーを設置	1
		地域ぐるみでの子育て環境の充実	1
		妊婦支援の充実	1
		病児・病後児保育の充実	1
		保育園の老朽化の問題	1
		幼稚園の夜間の外灯の必要性は疑問	1
		計	62
	障害者福祉	障害者支援の充実	1
		障害者施設の設置	1
		費用の安い障害者入所施設の拡充	1
		計	3
	高齢者福祉	高齢者施設の拡充	8
		一人暮らしの高齢者が安心して生活できる環境整備	2
		介護支援の充実	2
		高齢化社会に対応できる行政の基盤づくり	2
		高齢者の有する経験や技能の活用の場の充実	2
		高齢者医療の充実	2
		高齢者福祉の充実	2
		医療サービス付きの老人施設の充実	1
		一坪農園を整備し、高齢者の生きがいにする	1
		介護施設の入所条件や費用を知りたい	1
		介護者が気軽に息抜きできるサービスがほしい	1
		介護者支援対策の充実	1
		介護保険制度の充実	1
		高齢者の医療費の低減	1
		高齢者の集会所の拡充	1
		高齢者の生きがいづくり	1
		高齢者の福祉施設の充実	1
		高齢者を疎外しない活用の拡大	1
		高齢者施策の充実	1
		高齢者宅の買い物の御用聞きのようなシステムを希望	1
		支援が必要な高齢者が支援を受けられる様、きめ細かい対応を希望	1
		自宅介護で受けられる支援の種類・費用を知りたい	1
		他の市町村から注目される、老人ホームの改革推進	1
		費用の安い高齢者入所施設の拡充	1
		計	37

分野	区分	内容	件数	
	その他	福祉の充実	13	
		高齢者と子どもがふれあえる施設・機会の充実	3	
		高齢者と子どもが安定した生活を送れることが大事	3	
		生活困難者への対策	3	
		車のない高齢者や障害者のための送迎等の充実	2	
		少子高齢化対策の強化	2	
		スウェーデン等の福祉国家のよいところを取り入れてほしい	1	
		医療・福祉の無駄や適正のチェック	1	
		弱者にやさしい阿久比町	1	
		病気療養中で生活が苦しい	1	
		福祉の町としての発展	1	
		母子・高齢者世帯の自立支援推進	1	
			計	32
		保健・医療・福祉分野		
				155
産業	農業	地産地消の推進	4	
		自給自足の推進	3	
		農業後継者の育成	3	
		遊休農地の有効活用	2	
		安全な農産物を生産する農業を支援	1	
		環境・体にやさしい安全な阿久比ブランドの農産物開発	1	
		休耕田の雑草の処理	1	
		耕作放棄地の解消	1	
		地産地消を基にした幅広い交流活動	1	
		低農薬や有機農法の推進	1	
		特産物の宣伝	1	
		農家の保護	1	
		農業は米にしぼる	1	
		農村観光町として発展することが望ましい	1	
		計	22	
		商業	商店の充実	6
			商業振興の推進	2
			飲食店がたくさん集まった施設の誘致	1
			飲食店の誘致	1
	各年代に対応した娯楽施設の誘致		1	
	収容人数300人位の音響設備の整った施設誘致	1		
	青空市のようなものの定期的な開催を希望	1		
	大型商業施設の誘致	1		
	地元製品を安く購入できるようにして内需拡大を図る	1		
	道の駅の設置	1		
		計	16	
	工業	工業に力を入れるべき	1	
		工場誘致はしなくてよい	1	
		自動車工場のタイヤや廃車の放置	1	
		緑を貴重な財源に、工業誘致をする	1	
		計	4	
	観光	大型温泉施設などの娯楽施設の誘致	3	
		温泉の誘致	2	

分野	区分	内容	件数	
産業分野		集客性のあるイベントの企画	1	
		町外からも人が集まるイベントの実施（花火大会等）	1	
		計	7	
	雇用対策・ 企業誘致	企業誘致 雇用の確保 高齢者の働く場の充実 エコ重点企業の誘致加速 環境技術のある企業・大学の研究誘致 企業からの税収を増やす施策 商業施設を充実させ、雇用の確保を図る 採用の公平化	企業誘致	9
			雇用の確保	3
			高齢者の働く場の充実	2
			エコ重点企業の誘致加速	1
			環境技術のある企業・大学の研究誘致	1
			企業からの税収を増やす施策	1
			商業施設を充実させ、雇用の確保を図る	1
			採用の公平化	1
	計	19		
	その他	無理に発展しようとしなくてよい 阿久比の名物づくり（食べ物・通販等で全国展開） 菊花展・産業祭りの開催場所の確保 工・商・農のバランスを重視した長期計画の設定 産業廃棄物業者の排除 住環境・産業環境を高める長期戦略を 地場産業の育成 町独自の事業の推進	無理に発展しようとしなくてよい	3
			阿久比の名物づくり（食べ物・通販等で全国展開）	2
			菊花展・産業祭りの開催場所の確保	1
			工・商・農のバランスを重視した長期計画の設定	1
			産業廃棄物業者の排除	1
			住環境・産業環境を高める長期戦略を	1
			地場産業の育成	1
町独自の事業の推進			1	
計	11			
産業分野 計			79	
教育・文化 ・スポーツ	教育	教育の向上	2	
		教育の充実	2	
		阿久比の教育の町としての取り組みに賛成	1	
		学力の向上	1	
		義務教育中の学習支援の充実	1	
		休日の学校の一般開放	1	
		教育に関する助成	1	
		教育施設の充実	1	
		教師の研修方法見直し（新任は1年間ベテランに就いて学ぶ）	1	
		子どもの教育体制がよい	1	
		自転車を通える範囲に学校を増設	1	
		食育の推進	1	
		親への教育の強化・充実	1	
		青少年の育成機関設立	1	
		退職者を活用した、子どもたちの学習補助	1	
		中学校での一般社会人講師の活用	1	
		中学校の増設	1	
		町ぐるみでの教育・指導・取り締まりの強化	1	
		保育園・学校の耐震化	1	
	計	21		
生涯学習・ 文化・芸術	生涯学習・ 文化・芸術	図書館の充実	3	
		芸術・文化の向上	2	
		夏祭りを阿久比中のサブグラウンドに戻してほしい	1	
		図書館に駐車場を設置	1	
		図書館を利用しやすい場所に移転	1	

分野	区分	内容	件数
教育・文化・スポーツ分野		生涯学習の充実	1
		文化・芸術の宣伝	1
		文化ホールの設置	1
		虫供養は必要ない	1
		文化財への関心を深める場と教育活動の充実	1
		文化財を展示する	1
		計	14
	スポーツ	スポーツ施設の充実	3
		温水プールの設置	2
		総合体育館の設置	2
		スポーツ村の経費削減	1
		堤防をジョギングコースとして整備	1
		パークゴルフの誘致	1
		運動公園の設置	1
町営の温水プールの設置		1	
計	12		
その他	子どもたちが明るくのびのび育つ環境の整備	3	
	あいさつの大切さ	1	
	ウサギ小屋の見直し	1	
	子どもが自然とふれあえる環境の充実	1	
	若者活動へのバックアップ体制の強化	1	
計	7		
教育・文化・スポーツ分野 計			54
まちづくり・行財政	住民参画・協働	行政と住民とのコミュニケーション機会の充実	2
		行政は住民を引っ張ってほしい	2
		イベントを開催し、住民参画の情報提供を	1
		できる範囲で町行政に関わりたい	1
		志ある住民の積極登用	1
		実効を伴わない町民憲章の見直し	1
		住民一人ひとりの意識改革	1
		住民参加行事の役員の仕事効率を上げる体制づくり	1
		町行政についての講習の実施	1
		町民を参画させるためのシステムづくり	1
		町民自治の育成・推進による町行政機構のスリム化	1
		能力のある町民を町の議会に参加させてほしい	1
		計	14
	コミュニティ	町民の閉鎖的な考え方の見直し	3
		自治会のあり方の再考	2
		みんながお互いに助け合う環境づくり	1
		字費の明細は各字の班長が配布したらどうか	1
		挨拶ができる子どもが多くてよい	1
		竹林の処理として、竹すみ・竹細工等のコミュニティ活動の提案	1
		町の行事の打合せにおいて名簿（個人情報）が配布され不快	1
町民体育祭の必要性への疑問	1		
年に数回『募金』と称した決まった金額の集金があり、疑	1		

分野	区分	内容	件数
		問	
		保守的な町なので、他からの意見も取り入れるようにする	1
		計	13
	国際交流・地域間交流	地域交流の充実	2
		若い男女の出会いの場の提供	1
		世代間交流の充実	1
		他から来た人も受け入れる	1
		計	5
	行財政	住民税の減額	27
		財政の無駄の解消	12
		合併を希望	4
		行政の取り組み内容を分かりやすく説明してほしい	3
		財政のツケを子どもたちに回さない	3
		住民の意見を反映させた行政	3
		阿久比町単独の行政は不可能	2
		行政がどのような阿久比にしたいのかを教えてほしい	2
		行政への感謝・期待	2
		財政の健全性の維持	2
		住民税10%減税	2
		誠実な行政を希望	2
		税金の使い道の詳細を公開	2
		税金の無駄遣いの解消	2
		10年後20年後の将来像を示してほしい	1
		すべての住民に公平と公正が行き渡る行政	1
		ドラスティックな改革を望む	1
		わかりやすい行政	1
		安全なまちづくりへの予算投入	1
		一部の権力者だけが得することのないような仕組みの確立	1
		開かれた行政を	1
		各世代の住民の視点に応じた行政を希望	1
		経済的支援の充実	1
		現場の実態をすくい上げることのできる人材の育成や体制整備	1
		公平公正の行政	1
		効率のよい運営	1
		行政サービスの向上	1
		行政と住民とのコミュニケーション機会の充実	1
		行政と住民との懇談会の回数と時間の充実	1
		行政に関しては後で知ることが多くて残念	1
		行政の簡素化	1
		行政の充実	1
		行政への民間企業出身者の雇用促進	1
		高齢化社会に対応した税収入と支出のシミュレーション実施	1
		合併しないでほしい	1
		国・県の補助金制度を積極的に活用	1
		財源の確保	1
		財政の自立	1

分野	区分	内容	件数
		財政基盤の確立による10年後の負債のゼロ化	1
		子育て世代の女性の意見の反映を望む	1
		支出の検討	1
		事務効率の向上	1
		借金をせずに収入と支出を均衡にする	1
		住民サービスの徹底	1
		情報公開の推進	1
		身の丈に合った町政	1
		人の心を尊重する活動の充実	1
		人件費の削減	1
		町の経済の安定	1
		町政に携わる執行者の大胆な意識改革	1
		町政の広域連携により活性化を図る	1
		町民にとって魅力のある町政を希望	1
		若者の意見を取り入れる	1
		様々な角度からの視点を持った行政	1
		計	108
	議員・職員	議員数の削減	8
		職員の意識改革	4
		職員の窓口対応の改善	4
		職員数の削減	4
		やる気のある人材の登用	1
		議員の給料削減	1
		公務員の待遇の抑制	1
		笑顔で対応してほしい	1
		職員の能力格差への対応	1
		職員への気遣い	1
		町長、職員の給料削減	1
		町長も職員もよくやっている	1
		役場の夜間職員の対応改善	1
		役場職員に若い人を積極的に採用	1
		計	30
	公共施設	役場の電光掲示板は不要	15
		役場の土日営業の希望	4
		公共施設が離れすぎていて不便	2
		箱物は不要	2
		エスペランス丸山のホールのじゅうたんは不要	1
		各施設を予約なしで使えるようにしてほしい	1
		現存の施設の有効活用	1
		公共施設の一般開放	1
		公共施設の耐震化	1
		公民館の改築	1
		今ある施設の有効活用	1
		地域のコミュニティ施設の充実	1
		庁舎の改築	1
		役場の電光掲示板は公告を募集して収益を上げる	1
		役所の駐車場の拡大	1
		役場の移転	1

分野	区分	内容	件数
		役場の建物の一括化	1
		役場の出張所の設置	1
		役場の窓口業務の時間延長	1
		計	38
	広報・広聴	広報あぐいの町内放送は聞き取れない	2
		ボランティア活動等の情報が得られる場の充実	1
		過去の総合計画の目標と結果の開示	1
		街の情報を知る手段の充実	1
		広報あぐいは回覧板で回したらどうか	1
		総合計画はホームページで閲覧できるようにしてほしい	1
		町のホームページが見にくい	1
		町会議の決定事項を早く知らせてもらえる方法をつくってほしい	1
		計	9
	まちづくり	特色を打ち出したまちづくり	15
		高齢者が安心して住めるまちづくり	5
		自然を生かしたまちづくりをしてほしい	4
		住民が生きがいを持てるまちづくり	4
		農業を中心としたまちづくり	4
		合併を視野に入れたまちづくり	3
		だれもが安心して暮らせるまちづくり	2
		まちづくりにおいて高齢者の方にもっと活躍してほしい	2
		安心して一生暮らせるまちづくり	2
		安心安全なまちづくり	2
		活力あるまちづくり	2
		子どもたちに自慢できるまちづくり	2
		自然と人にやさしいまちづくり	2
		名古屋のベッドタウンとしてのまちづくり	2
		すべての町民に住みよいまちづくり	1
		だれもが笑顔で過ごせるまちづくり	1
		バランスのとれたまちづくり	1
		まちづくりのために最善を尽くしてくれる方々への感謝	1
		楽しく暮らせるまちづくり	1
		故郷として誇れるまちづくり	1
		高齢者が生きがいを持って生活できるまちづくり	1
		子どもが安心して遊べるまちづくり	1
		子どもたちが愛着を持てるまちづくり	1
		自然と文化の共存するまちづくり	1
		住んでみたいと思われる町になってほしい	1
		住民にやさしいまちづくり	1
		住民参加のできるまちづくり	1
		人にやさしい美しいまちづくり	1
		人の心の豊かさを大切にしてほしい	1
		正しい仏法に基づいたまちづくり	1
		低所得者でも人並みの生活ができるまちづくり	1
		都市にはない豊かさを生かしたまちづくり	1
		働く女性と子どもが住みやすいまちづくり	1
		平凡で住みやすければよい	1

分野	区分	内容	件数
		魅力あるまちづくり	1
		無駄のないまちづくり	1
		緑と花のあふれるまちづくり	1
		計	74
	その他	アンケートの内容がわかりづらい	7
		現状維持を希望	6
		今の阿久比が好き	6
		アンケートの有意義さ	3
		アンケート結果の公表	3
		知多半島の統一	3
		アンケートの大きさに対して封筒が小さすぎる	2
		今あるものを生かす	2
		市になってほしい	2
		人口を増加させる	2
		アンケートが長い	1
		アンケートは税金の無駄	1
		阿久比をもっと全国にアピールしてほしい	1
		今の町のよいところを失わないように	1
		時代遅れの町のイメージを変えてほしい	1
		情報格差の解消	1
		人の心の豊かさを大切にしてほしい	1
		幅広いネットワークの構築	1
		計	44
		行財政分野 計	335
		総計	939

資料：調 查 票

阿久比町まちづくりアンケート調査 ご協力のお願い

日ごろから町政に対し格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび阿久比町では、新しいまちづくりを進めるための基本方針を明らかにする「第5次阿久比町総合計画」（計画期間：平成23年度～平成32年度）の策定をすることになりました。

本調査は、総合計画（案）の策定にあたり、住民の皆様のご意見をお聞かせいただきたく実施するもので、20歳以上の方を対象に、2,000名の方を無作為に抽出したところ、あなたにお答えいただくことになりました。

このアンケートは統計的に処理し、本調査の目的以外に利用することはないため、ご迷惑をおかけすることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、今後のまちづくりを共に考えていきたいと思っておりますので、調査の目的、趣旨をご理解いただき、率直なご意見をお聞かせください。

平成21年6月

阿久比町長 竹内 啓二

ご記入にあたってのお願い

1. ご回答は宛名のご本人にお願いいたします。
2. お答えは、設問ごとに（1つに○印）、（2つまで○印）などそれぞれ指定していますので、おまちがえのないようお願いいたします。

○印は、番号を囲むように濃くつけてください。（例 ①.）
3. ご記入いただいたアンケートは6月22日（月）までに同封の返信用封筒に入れて返送してください。（切手は不要です。）
4. このアンケートについてのお問い合わせは、下記の連絡先までお願いいたします。

阿久比町 総務部 企画財政課 企画電算係
電話：0569-48-1111（内線204、303）
FAX：0569-48-0229
e-メール：kikaku@town.agui.lg.jp

あなたご自身のことについておたずねします。

問1 それぞれの項目ごとにあてはまる番号1つに〇印をつけてください。

(1) あなたの性別	1. 男性	2. 女性	
(2) あなたの年齢	1. 20代 2. 30代 3. 40代	4. 50代 5. 60代 6. 70歳以上	
(3) あなたの職業 (※主たるもの)	1. 農業 2. 製造業・建設業 3. 卸小売業・飲食業 4. その他サービス業等 (公務員を含む)	5. パートタイム・アルバイト 6. 主婦(夫) 7. 無職 8. 学生・その他	
(4) あなたの家族構成 (※①～⑥のそれぞれに 〇印)	①3歳児未満の乳幼児	1. いる 2. いない	
	②幼稚園児・保育園児	1. いる 2. いない	
	③小学生・中学生	1. いる 2. いない	
	④高校生	1. いる 2. いない	
	⑤大学生・専門学校生 (短大・大学院生も含む)	1. いる 2. いない	
	⑥65歳以上の高齢者	1. いる 2. いない	
(5) あなたの居住地	1. 横松 2. 萩 3. 宮津 4. 宮津団地 5. 宮津山田 6. 板山 7. 福住 8. 福住園高台	9. 白沢 10. 白沢台 11. 高根台 12. 草木 13. 坂部 14. 卯之山 15. 阿久比団地 16. 阿久比	17. 棕岡 18. 矢口 19. 高岡 20. 植 21. 大古根 22. メイツ巽ヶ丘
(6) あなたの居住歴	1. 阿久比町に生まれてからずっと住んでいる 2. 阿久比町出身だが、阿久比町以外での居住経験がある 3. 県内の他市町村から転入してきた 4. 県外から転入してきた		

愛着度・定住意向についておたずねします。

問2 あなたは、阿久比町に「自分のまち」としての愛着を感じていますか。

(1つに○印)

1. 感じている
2. どちらかといえば感じている
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば感じていない
5. 感じていない

問3 定住意向についておたずねします。

① あなたは、今後も阿久比町に住み続けたいと思いますか。 (1つに○印)

- | | |
|--|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 住み続けたい 2. どちらかといえば住み続けたい 3. どちらともいえない | <ol style="list-style-type: none"> 4. どちらかといえば住みたくない 5. 住みたくない |
|--|--|

※①で「1.」または「2.」に○をつけた方は②にお答えください。

※①で「4.」または「5.」に○をつけた方は③にお答えください。

②住み続けたい主な理由は何ですか。
(2つまで○印)

③住みたくない主な理由は何ですか。
(2つまで○印)

1. 住み慣れた土地だから
2. 家や土地があるから
3. 親や親戚がいるから
4. 友人など人間関係があるから
5. 自然が豊かだから
6. 教育環境がよいから
7. 通勤や通学が便利だから
8. 日常の買い物が便利だから
9. 生活する環境が便利だから
10. 職場があるから
11. 町の将来に希望がもてるから
12. 特に理由はない
13. その他

(具体的に：)

1. 日常の買い物が不便
2. 道路事情や交通の便が悪い
3. 地域の行事や近所づきあいが面倒
4. 子どもの保育・教育のことが心配
5. 町内に適当な職場が少ない
6. 保健・医療分野のサービスや施設が不十分
7. 福祉分野のサービスや施設が不十分
8. 消防・防災・防犯体制に不安を感じる
9. スポーツ・レジャー施設や文化施設が不十分
10. 生活環境施設の整備が遅れている
11. コミュニティ活動など住民の交流がない
12. 情報通信基盤が整っていない
13. その他

(具体的に：)

まちの現状と今後の取り組みについておたずねします。

問4 阿久比町について、現状の満足度と、今後の重要度をおたずねします。

① あなたは、以下の項目について、
現在どの程度満足していますか。
それぞれについてあてはまる番号
1つに○印をつけてください。

② あなたは、以下の項目について、
今後どの程度重視していますか。
それぞれについてあてはまる番号
1つに○印をつけてください。

項目	①満足度						②重要度				
	満足している	どちらかといえば満足している	どちらともいえない	どちらかといえば不満である	不満である		重視している	どちらかといえば重視している	どちらともいえない	どちらかといえば重視していない	重視していない
1 生活環境分野											
①市街地の整備（市街地の整備や拡大等）	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
②道路の整備（県道・町道の整備等）	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
③公共交通機関の便利さ	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
④公園・緑地・グラウンドの整備	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑤景観の形成 （景観づくりの促進等）	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑥自然・環境保全の推進 （環境美化・環境保全活動の促進、環境汚染の防止等）	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑦上水道の整備	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑧下水道の整備 （公共下水道の整備、合併処理浄化槽の普及等）	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑨ごみ処理対策・リサイクル （ごみの減量化・再資源化の促進等）	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑩住宅対策の充実 （住宅の整備、住宅団地の形成等）	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑪情報通信網の整備 （情報ネットワークの整備・活用、情報教育の推進等）	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5

項目	①満足度						②重要度				
	満足している	どちらかといえば満足している	どちらともいえない	どちらかといえば不満である	不満である		重視している	どちらかといえば重視している	どちらともいえない	どちらかといえば重視していない	重視していない
⑫消防・防災体制の充実 (消防・救急体制の充実、自主防災組織の育成等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑬交通安全対策の充実 (交通安全施設の整備、交通安全教育の推進等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑭防犯対策の充実 (地域防犯対策の推進、防犯灯の整備等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑮消費者対策の充実 (消費生活相談の充実、消費者教育・啓発の推進等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
2 保健・医療・福祉分野											
①地域福祉の推進 (福祉団体の育成、ボランティア活動の促進等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
②高齢者福祉の充実 (健康・生きがい対策の推進、介護保険事業の充実等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
③子育て支援の充実 (保育体制の充実、子育て支援機能の充実等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
④障害者福祉の充実 (障害福祉サービスの充実、社会参加の促進等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑤社会保障の充実 (低所得者福祉の充実、国保・年金制度の周知等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑥保健・医療の充実 (生活習慣病予防の推進、地域医療体制の充実等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
3 産業・経済分野											
①農業の振興 (担い手・後継者の育成、農業生産基盤の整備等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
②商業の振興 (商店街の整備充実、経営の近代化促進等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
③工業の振興 (企業誘致、立地促進等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
④雇用対策と勤労者福祉の充実 (相談・情報提供の充実、福利厚生向上促進等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5

項目	①満足度						②重要度				
	満足している	どちらかといえば満足している	どちらともいえない	どちらかといえば不満である	不満である		重視している	どちらかといえば重視している	どちらともいえない	どちらかといえば重視していない	重視していない
4 教育・文化分野											
①生涯学習の推進 (学習機会の拡充、活動の支援等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
②スポーツ・レクリエーション活動の充実 (施設の整備充実、スポーツ団体・指導者の育成等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
③幼児教育・学校教育の充実 (施設の整備充実、教育内容・指導方法の充実等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
④青少年の健全育成 (非行防止活動の推進、社会活動への参加促進等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑤文化芸術活動の充実 (文化団体・指導者の育成等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑥文化財の保存・活用 (有形・無形の文化財、歴史景観の保存・活用等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑦地域間交流・国際交流の推進 (ほたるサミットへの参加、国際交流の体制等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
5 コミュニティ・住民参画・行財政分野											
①コミュニティ活動の促進 (新たな住民自治体制の確立、活動拠点の整備充実等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
②ボランティア活動の促進 (ボランティアの育成、ネットワーク化等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
③男女共同参画社会の形成 (意識啓発、審議会等への女性の登用等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
④人権の尊重 (人権教育の推進・啓発、人権相談の充実等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑤住民参画の促進 (広報・広聴活動の充実、住民参画機会の拡充等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑥行財政改革の推進 (事務事業の見直し、組織・機構の改革、人材育成等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5
⑦広域行政の推進 (ごみ処理・消防など広域事務の推進等)	1	2	3	4	5	→	1	2	3	4	5

問5 あなたは、今後のまちづくりにおいて、阿久比町をどのような特色のあるまちにすべきだと考えますか。 (2つまで○印)

1. 自然の保護や環境の保全・創造を優先する環境保全のまち
2. 快適で安全・安心な居住環境の整備を優先する快適住環境のまち
3. 生涯学習や文化芸術・スポーツ活動が活発な生涯学習・文化・スポーツのまち
4. 歴史・文化を大切にし、まちづくりに生かす歴史のまち
5. 人にやさしい保健・医療・福祉の充実した健康・福祉のまち
6. 子育て環境や子どもの保育・教育環境が充実した子育て・教育のまち
7. 農業を中心として発展する農業のまち
8. 商店街の振興や地場産業の育成、企業誘致による商工業のまち
9. 地域資源を活用し、観光や交流事業を進める観光・交流のまち
10. 住民と行政とが協力してまちづくりを行う住民参画・協働のまち
11. その他（具体的に： _____）

生活環境についておたずねします。

問6 土地（農地、宅地、道路、河川、公園等）の使われ方のことを「土地利用」といいますが、阿久比町全体の土地利用について、あなたはどのように思いますか。 (2つまで○印)

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. 現状に満足している | 7. 交通が便利な場所に農地が多すぎる |
| 2. 農地が多く自然豊かでよい | 8. 商業地が足りない |
| 3. 町の中心となる場所がない | 9. 住宅用地が足りない |
| 4. 農地と宅地の混在が著しい | 10. わからない |
| 5. 農地等の無秩序な開発が目立つ | 11. その他 |
| 6. 企業を誘致する土地が足りない | （具体的に： _____） |

問7 あなたは、これからの阿久比町の計画的な土地利用を進めていくうえで、優先的に行うことはどれだと思えますか。 (2つまで○印)

- | | |
|--------------------|-----------------------------------|
| 1. 活気ある町の中心市街地形成 | 6. 道路の整備充実 |
| 2. 活性化のための新しい市街地整備 | 7. 福祉施設などの公共施設用地整備 |
| 3. 市街地に残っている農地の宅地化 | 8. 自然を残す場所と開発する場所を明確にして、無秩序な開発の防止 |
| 4. 企業誘致のための工業用地整備 | 9. 開発せずに自然環境の保全 |
| 5. 農地の保全 | 10. その他（具体的に： _____） |

問8 あなたは、身近な生活環境のなかで、特にどのような施設の整備充実が必要だ
と思いますか。 (3つまで○印)

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 道路の改良、舗装 | 9. 各学区に避難所機能を備えた小体育館 |
| 2. 道路側溝の整備 | 10. 高齢者福祉施設 |
| 3. ガードレール等交通安全施設 | 11. 障害者福祉施設 |
| 4. 下水道・排水路 | 12. 商店・スーパー |
| 5. 駐車場 | 13. 街路灯・防犯灯 |
| 6. 公園、子どもの遊び場（ひろば） | 14. 防火水槽・消火栓 |
| 7. 集会所、文化施設（文化ホールなど） | 15. その他（具体的に：) |
| 8. 総合体育館 | |

問9 あなたは、地域の自然環境や生活環境を保全するため、今後どのような取り組みが必要だ
と思いますか。 (2つまで○印)

- | |
|-------------------------|
| 1. 環境美化活動の支援 |
| 2. ごみ減量化・リサイクル活動の支援 |
| 3. 不法投棄など取り締まりの強化 |
| 4. 河川の水質浄化対策の推進 |
| 5. 省エネルギーや新エネルギーの導入 |
| 6. 緑あふれる景観づくりの支援 |
| 7. きれいなまちづくり条例などを制定して啓発 |
| 8. 自然保護運動の支援 |
| 9. 自然環境の調査・監視体制の強化 |
| 10. 環境保全意識の啓発 |
| 11. その他（具体的に：) |

問10 あなたは、町の消防・防災対策について、今後どのような取り組みが必要だと
思いますか。 (2つまで○印)

- | |
|--------------------------|
| 1. 消防・救急体制（消防署）の充実 |
| 2. 消防団の体制の充実 |
| 3. 防火・防災意識の啓発活動の充実 |
| 4. 消火訓練・避難訓練の充実 |
| 5. 地域における自主防災組織の育成 |
| 6. 防災ボランティアの育成 |
| 7. 防災施設（避難場所や消火栓など）の整備充実 |
| 8. 災害時の情報連絡体制の充実 |
| 9. 河川など災害発生危険箇所の整備 |
| 10. その他（具体的に：) |

保健・医療・福祉についておたずねします。

問11 あなたは、町の保健・医療対策について、今後どのような取り組みが必要だと思いませんか。 (2つまで○印)

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 町内医療機関の充実 | 7. 健康づくり活動の充実 |
| 2. 救急・休日・夜間医療の充実 | 8. 健康に関する知識の普及 |
| 3. 往診・訪問看護など在宅医療の充実 | 9. 保健師などの訪問活動の積極的推進 |
| 4. 各種検診の充実 | 10. 食育や食生活改善運動の推進 |
| 5. 感染症対策の充実 | 11. その他 |
| 6. 健康教育や健康相談の充実 | (具体的に：) |

問12 あなたは、町の子育て環境を充実するため、今後どのような取り組みが必要だと思いませんか。 (2つまで○印)

- | |
|---------------------------|
| 1. 保育所の充実 |
| 2. 子育てに関する相談・学習・交流の場の充実 |
| 3. 子育て関係団体・ボランティアのネットワーク化 |
| 4. 学童保育の充実 |
| 5. 子どもの遊び場など公園の整備 |
| 6. 児童館の整備 |
| 7. 乳幼児健診・健康相談・健康教育の充実 |
| 8. 児童虐待の予防・対策の推進 |
| 9. 子育て家庭に対する経済的支援の推進 |
| 10. その他 (具体的に：) |

問13 あなたは、町の高齢者施策について、今後どのような取り組みが必要だと思いますか。 (2つまで○印)

- | |
|----------------------------|
| 1. 生きがいづくりや働く場の充実 |
| 2. 安心して利用できる道路づくりや環境づくり |
| 3. 高齢者への理解と助け合いの心を育むための教育 |
| 4. 学習機会や健康づくり・スポーツの場の充実 |
| 5. 介護保険によるサービスや施設の充実 |
| 6. 介護保険外の高齢者保健福祉サービスや施設の充実 |
| 7. 地域で見守るような住民の助け合い活動の育成 |
| 8. 総合相談・情報提供体制の整備 |
| 9. その他 (具体的に：) |

問14 現在、町では高齢者タクシー料金助成事業として70歳以上の方に年間30枚の初乗り料金の助成券を交付しています。今後、対象者の急増が予測されています。また、住民の方からコミュニティバスを走らせてほしいという声も以前からありましたが、費用面から2つの事業を行う事は大変難しい状況です。あなたは、今後こうした身近な移動手段の確保に向けた取り組みをどう進めるべきだと思いますか。 (1つに○印)

1. 現在の高齢者タクシー料金助成事業を継続する
2. 誰もが乗れるコミュニティバスの運行に切り替える
3. 費用の少ない方の事業を行う
4. わからない
5. その他（具体的に： _____）

産業振興についておたずねします。

問15 あなたは、町の農業振興について、今後どのような取り組みが必要だと思いますか。 (2つまで○印)

1. 農地や農道、用・排水施設など生産基盤の充実
2. 農作業受・委託などによる経営規模の拡大
3. 農業生産グループ育成施策の強化
4. 担い手や後継者の育成
5. 先端農業技術などの積極的導入に対する支援
6. 地場特産品の開発、産地形成の促進
7. 市場拡大のための特産品のPR
8. 体験農業、観光農業などの振興
9. 低農薬など環境にやさしい農業の振興
10. 地元生産物を地元で消費する地産地消の促進
11. 現状のままでよい
12. その他（具体的に： _____）

問16 あなたは、町の商業振興について、今後どのような取り組みが必要だと思いますか。 (2つまで○印)

1. 既存商店の活性化を進める
2. 小規模店の共同店舗化等による新たな商業核づくり
3. 新しい商業施設の誘致
4. 大型商業施設の誘致
5. 大型店を中心にした新しい商店街
6. イベント開催や販売促進対策の充実
7. 多くの人が集まる観光施設の整備
8. 商業経営の近代化支援の充実
9. 現状のままでよい
10. その他（具体的に： _____）

問17 あなたは、町の工業振興について、今後どのような取り組みが必要だと思えますか。 (2つまで○印)

1. 工業用地を確保して優良企業の誘致
2. 雇用確保のため多様な業種の企業誘致
3. 既存企業の育成・振興
4. 起業家への支援や新産業の開発・育成
5. 住宅地に点在する工場の集約
6. 環境悪化につながるので、工業用地の確保・企業誘致は反対
7. 現状のままでよい
8. その他（具体的に：)

教育・文化・スポーツについておたずねします。

問18 あなたは、子どもの豊かな人間教育のために、どのようなことが必要だと思いますか。 (2つまで○印)

1. 家庭のしつけを通じた思いやりの心の育成
2. 地域ぐるみでの、子どもの育成活動
3. ボランティア活動に重点をおいた教育
4. 地域特性や人材を活用した特色ある教育
5. スポーツに力を入れた教育
6. 国際化に対応できる教育
7. 音楽や美術に力を入れた教育
8. 情報化に対応できる教育
9. 基礎的な学力の向上を目指す教育
10. 食育に関する教育
11. いじめなど心の問題への対応
12. 子どもの安全・安心対策の強化
13. その他（具体的に：)



問19 あなたは、生涯学習活動・文化活動をより活発にしていくためには、どのようなことが必要だと思いますか。 (2つまで○印)

1. 指導者や相談体制の充実
2. 各種講座や催し物の情報提供の充実
3. 各種講座や催し物の内容の充実
4. 文化施設など活動の場の整備充実
5. 史跡・文化財の保存や伝統文化の後継者の育成
6. 音楽・美術等の鑑賞機会の充実
7. 学習・文化活動等の発表機会の充実
8. 学習・文化団体への支援
9. 文化イベントの企画・開催
10. 図書館の充実
11. その他（具体的に：)

問20 あなたは、スポーツ活動をより活発にしていくためには、今後どのような取り組みが必要だと思いますか。 (2つまで○印)

1. 指導者や相談体制の充実
2. 各種講座や催し物の情報提供の充実
3. 各種講座や催し物の内容の充実
4. スポーツ施設など活動の場の整備充実
5. スポーツ団体への支援
6. スポーツイベントの企画・開催
7. その他（具体的に：)

男女共同参画についておたずねします。

問21 あなたは、男女共同参画社会を形成するため、今後どのような取り組みが必要だと思いますか。 (2つまで○印)

1. 女性の働く場所の充実
2. 保育や介護サービスの充実など働きやすい環境の整備
3. 育児・介護休業制度の一層の普及
4. 女性の就労条件など企業に対する啓発
5. 女性のための職業訓練の機会の提供
6. 男女の固定的な役割分担意識解消に向けた啓発
7. 町の審議会や委員会などへの女性の登用
8. 男女共同参画についての学習の充実
9. その他（具体的に：)

住民活動等についておたずねします。

問22 地域活動・ボランティア活動についておたずねします。

- ① あなたの地域活動・ボランティア活動への、現在の参加状況と、今後の参加意向についておたずねします。 (1つに○印)

1. 現在、参加しているし、今後も参加したい
2. 現在、参加してないが、今後は参加したい
3. 現在、参加しているが、今後は参加するつもりはない
4. 現在、参加してないし、今後も参加するつもりはない

※①で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。

- ▶ ② あなたは、今後（今後とも）どのような地域活動・ボランティア活動に参加したいと思いますか。 (3つまで○印)

1. 大字・自治会などの活動
2. 公園・道路の清掃や花壇の世話
3. 自然保護や環境保全、リサイクル等に関する活動
4. 農協や商工会などの活動
5. 老人クラブや女性団体、子ども会などの活動
6. 子育て支援に関する活動
7. 青少年の健全育成に関する活動
8. 教育・文化・スポーツ活動の指導・運営に関する活動
9. 伝統芸能の保存に関する活動
10. 高齢者や障害者の手助けなど福祉に関する活動
11. 通院介助や健康管理の指導など保健・医療に関する活動
12. 募金や寄付、バザー等に関する活動
13. 地域づくりやまちおこしに関する活動
14. 自主防災や災害援助に関する活動
15. 交通安全に関する活動
16. パトロールなど防犯に関する活動
17. 国際交流、国際協力に関する活動
18. その他（具体的に：)

◎協働のまちづくりとは・・・？

一言でいえば、よりよい「まち」にするために、住民と行政が協力してまちづくりに取り組んでいくことです。既に地域で行われている、防犯パトロールや子ども見守り隊、資源ゴミ回収などもその1つです。

問23 これからのまちづくりは、より多くの住民の皆さんが町政に参画して、課題解決や地域づくりを行う「住民参画・協働のまちづくり」が重要なテーマとなります。あなたは、この「住民参画・協働のまちづくり」を進めるためには、行政に何が必要だと思いますか。 (2つまで○印)

1. 的確迅速な行政情報の提供・公開のための、広報活動の充実
2. できるだけ多くの住民の意見や要望を聞くための、広聴活動の充実
3. 講座や教室の開催等を通じた、まちづくりに関する学習機会の提供
4. 地域活動・ボランティア活動を活性化するための仕組みづくり
5. 住民参画・協働のまちづくりの方向性や基本的な役割分担等を定めた指針（自治基本条例など）づくり
6. 各種行政計画策定の際の審議委員の一般公募、パブリックコメント（ホームページ等を通じた住民意見の募集）の充実
7. 公共施設の整備・管理や公共サービスの提供への住民及び民間の参画・協働を促進する仕組みづくり
8. 新たなまちづくりの担い手としてのNPO（民間非営利組織）等の育成・支援
9. 住民参画・協働のまちづくりは必要ではない
10. その他（具体的に： _____)

あなたの日ごろの行動についておたずねします。

問24 それぞれの項目ごとにあてはまる番号 1つに○印をつけてください。

項目	回答	はい	いいえ
		1	2
①ごみの減量化のため、3R運動（リデュース:発生抑制、リユース:再使用、リサイクル:再生使用）をしていますか		1	2
②自然保護や省資源・省エネルギーなど、環境に配慮した生活をしていますか		1	2
③避難路・避難場所を知っていますか		1	2
④防災対策（食料・飲料の備蓄、家具の転倒防止など）をしていますか		1	2
⑤地域での防犯活動に参加していますか		1	2

項目	回答	
	はい	いいえ
⑥定期的に健康診査を受診していますか	1	2
⑦あなたは、運動の習慣（週2回以上、1回30分以上の運動を1年以上継続）がありますか	1	2
⑧あなたは、身近な地域での見守り、支え合いなど、地域福祉活動に参加していますか	1	2
⑨日常生活の中でインターネットを活用していますか	1	2
⑩町の発行する「広報あぐい」を読みますか	1	2
⑪町のホームページを見たことがありますか	1	2
⑫町政に関心がありますか	1	2
⑬町総合計画を読んだことがありますか	1	2

キャッチフレーズ及び自由意見について

- ◎ あなたは、10年後のあるべきまちの姿を表すキャッチフレーズやまちづくりのキーワードについて、どのようなものが考えられますか。

————— <キャッチフレーズ・キーワード> —————

- ◎ 最後に、あなたの生活で現在もしくは将来に向けて町の行政に望むことやまちづくりについて、ご意見などがございましたらご自由にお書きください。

————— <自由意見欄> —————

ご協力ありがとうございました。

- ※ ご記入いただいた調査票は6月22日（月）までに同封の返信用封筒に入れて返送してください。（切手は不要です。）